

第4期新城市高齢者保健福祉計画
アンケート調査結果報告書

平成20年12月24日
新 城 市

目次

1 アンケート調査の基本的事項.....	1
(1) 調査目的.....	1
(2) 調査対象及び調査方法等.....	1
(3) 調査結果の見方.....	2
2 55歳以上市民調査.....	3
(1) 調査結果のポイント.....	3
(2) 調査結果.....	5
この調査をご記入いただく方はどなたですか。.....	5
問1 年齢.....	5
問2 性別.....	5
問3 居住地区.....	6
問4 お住まい.....	6
問5 世帯構成.....	6
問6 お仕事.....	7
問7 世帯の生活費にあてられる主な収入等.....	7
問8 あなたは現在どんなことに生きがいを感じていますか。.....	8
問8 あなたは今後新たにやってみたいことは、どんなことですか。.....	8
【付問】今後新たにやってみたいことを始めるための条件について.....	9
問9 あなたは、新城市の老人クラブの活動をご存じですか。.....	10
問10 今後、老人クラブの活動への参加をどのようにお考えですか。.....	10
【付問】老人クラブでは、どのような活動を希望されますか。.....	12
【付問】老人クラブの活動に参加したくない理由は何ですか。.....	13
問11 あなたは新城市のシルバー人材センターをご存じですか。.....	14
問12 今後、シルバー人材センターに登録し、活動したいと思いませんか。.....	14
【付問】今のところ参加されない、または、興味がない理由は何ですか。.....	15
問13 ご自身や高齢のご家族に関する次のような困りごとがありますか。.....	16
【付問】その困りごとを誰かに相談しましたか。.....	17
問14 あなたは、次の相談窓口をご存じですか。.....	17
問15 福祉や介護に関する情報源は何ですか。.....	18
問16 あなたまたはご家族の方は、インターネットを利用していますか。.....	19
【付問】自分で操作して、インターネットを利用していますか。.....	19
問17 市や社会福祉協議会が実施している高齢者福祉サービスについて.....	20
問18 あなたは、介護予防に関心がありますか。.....	22
【付問】どのような介護予防の教室やサービスに関心がありますか。.....	22
問19 あなたは、これまでにどなたかの介護をした経験がありますか。.....	22
問20 家族の介護で困ること、不安を感じることはどんなことですか。.....	23
問21 あなたは、認知症の症状や認知症の人への対応の方法をご存じですか。.....	24

問 22	あなたは、介護保険のサービスの利用手続きをご存じですか。	24
問 23	将来、からだが不自由になったときの生活意向について	25
問 24	介護保険のサービスの利用についてのあなたのお考え	27
問 25	あなたは「高齢者虐待防止法」をご存じですか。	28
問 26	あなたは、高齢者の虐待に関する相談窓口をご存じですか。	28
問 27	高齢期の過ごし方で、特に重要と思われる施策は何ですか。	29
	【参考】基本チェックシートによる生活機能全般の診断	31
	【参考】基本チェックシートによる運動機能の診断.....	31
	【参考】基本チェックシートによる栄養状態の診断.....	31
	【参考】基本チェックシートによる口腔機能の診断.....	31
問 28	次の各テーマについて、ご意見やご要望などを自由にお書きください。	32
3	介護予防健診受診者調査	35
	(1) 調査結果のポイント	35
	(2) 調査結果	36
	この調査をご記入いただく方はどなたですか。	36
問 1	年齢	36
問 2	性別	36
問 3	居住地区	37
問 4	お住まい	37
問 5	世帯構成	37
問 6	お仕事	38
問 7	世帯の生活費にあてられる主な収入等	38
問 8	あなたは現在どんなことに生きがいを感じていますか。	38
問 8	あなたは今後新たにやってみたいことは、どんなことですか。	39
	【付問】今後新たにやってみたいことを始めるための条件について	39
問 9	ご自身や高齢のご家族に関する次のような困りごとがありますか。	40
	【付問】その困りごとを誰かに相談しましたか。	40
問 10	市や社会福祉協議会が実施している高齢者福祉サービスについて.....	41
問 11	あなたは、介護予防事業に参加したいと思いますか。	42
	【付問】どのような介護予防事業に関心がありますか。	43
	【付問】介護予防事業に参加したくない、わからない理由は何ですか。	44
問 12	あなたは、これまでにどなたかの介護をした経験がありますか。	44
問 13	あなたは、認知症の症状や認知症の人への対応の方法をご存じですか。	44
問 14	将来、からだが不自由になったときの生活意向について	45
問 15	あなたは、介護保険のサービスの利用手続きをご存じですか。	48
問 16	介護保険のサービスの利用についてのあなたのお考え	48
問 17	あなたは、次の相談窓口をご存じですか。	48
問 18	高齢期の過ごし方で、特に重要と思われる施策は何ですか。	49
問 19	次の各テーマについて、ご意見やご要望などを自由にお書きください。	51

4	要介護等認定者調査	53
(1)	調査結果のポイント	53
(2)	調査結果	55
	この調査をご記入いただく方はどなたですか。	55
問1	年齢	55
問2	性別	55
問3	居住地区	56
問4	お住まい	56
問5	世帯構成	56
問6	世帯の生活費にあてられる主な収入等	57
問7	主な介護者	57
問8	要介護度	57
問9	あなたは、要介護等認定の結果（要介護度）に満足していますか。	58
【付問】	要介護等認定の結果に不満な理由は何ですか。	59
問10	あなたは、次の相談窓口をご存じですか。	60
問11	あなたの要介護等認定を受けるときの相談先はどこでしたか。	61
問12	福祉や介護に関する情報源は何ですか。	62
問13	ここ1年程度の間で、介護保険制度のサービスを利用していますか。	63
【付問】	介護予防プランやケアプランの内容に満足していますか。	63
【付問 -1】	プランの内容に不満な理由は何ですか。	64
【付問】	ケアマネジャーの対応に満足していますか。	65
【付問 -1】	ケアマネジャーの対応に不満な理由は何ですか。	65
【付問】	現在利用しているサービスは何ですか。	66
【付問】	現在利用しているサービスに満足していますか。	67
【付問 -1】	現在利用しているサービスに不満な理由は何ですか。	68
【付問 -2】	サービスを利用して感じた不満を誰かに伝えましたか。	69
【付問 -2-1】	不満を伝えて、問題は改善されましたか。	69
【付問】	介護保険制度のサービスを利用していない理由は何ですか。	69
問14	介護保険制度のサービスについて	71
問15	あなたの住まいと介護の意向について	72
問16	市や社会福祉協議会が実施している高齢者福祉サービスについて	76
問17	あなたは、福祉サービス利用援助事業をご存じですか。	77
問18	あなたは、成年後見制度をご存じですか。	78
問19	あなたは、介護予防に関心がありますか。[要支援1・2の方のみ対象・単一回答]	79
【付問】	どのような介護予防の教室やサービスに関心がありますか。	80
問20	次の各テーマについて、ご意見やご要望などを自由にお書きください。	80
5	介護サービス事業所調査	83
(1)	調査結果のポイント	83
(2)	調査結果	84

問 1 貴事業所の所在地はどちらですか。	84
問 2 サービス提供の新城市における対象地区はどこですか。	84
問 3 新城市を対象区域として提供しているサービスは何ですか。	84
問 4 利用者や家族からの苦情で多く寄せられるものは何ですか。	86
問 5 貴事業所の事業運営上、課題としてあげられることは何ですか。	86
問 6 利用者や家族などへの満足度調査を実施していますか。	87
問 7 サービスやマネジメントの評価を実施していますか。	87
問 8 新城市を対象区域とする事業拡大、縮小、新規参入の予定について	87
問 9 事業拡大または新規参入を予定する時期・定員について	88
問 10 要支援の方を対象とする予防給付として実施中のメニューについて	88
問 10 予防給付の事業拡大や新規参入の予定時期・定員について	88
問 11 特定高齢者の介護予防事業の拡大や新規参入の予定時期等について	88
問 12 新城市の高齢者福祉施策で、提案したい仕組みや制度について	88
問 13 「介護サービス事業者会議」の開催方法、内容等に対する要望	89
問 14 新城市におけるサービスの今後のニーズの見込みをどのように考えますか。	89
問 15 介護保険法定外のもので、介護保険事業に組み入れてほしいサービスについて	90
問 16 新城市の地域包括支援センターとの連携について	90

1 アンケート調査の基本的事項

アンケート調査の基本的事項は、次のとおりである。

(1) 調査目的

本アンケート調査は、市民の高齢期における生活の実態や考え方を把握するとともに、高齢者福祉や介護などに対する意見・要望を計画に反映させるために実施したものである。

また、本市をサービス提供区域とする事業所を対象に調査を実施し、市の施策に対する意見・要望を把握するとともに、新規サービス・施設の整備や本市への新規参入の意向を把握した。

(2) 調査対象及び調査方法等

調査の対象者と調査方法などは、次のとおりである。

【調査の概要】

調査の種類	55歳以上 市民調査	介護予防健診 受診者調査	要介護等 認定者調査	介護サービス 事業所調査
調査対象	55歳以上の市民	介護予防健診受 診者	要支援・要介護 認定者	介護サービス事 業所
標本数	1,400	160	1,607	80
抽出法	住民基本台帳か ら無作為抽出	介護予防健診受 診者から抽出	施設入所者を除 く、全数	市内をサービス 提供区域とする 事業所及び市内 開業医・歯科医を 抽出
調査方法	郵送法	郵送法	郵送法	郵送法
調査時期	平成20年8月	平成20年8月	平成20年8月	平成20年9月
回収数	858	100	984	45
回収率	61.3%	62.5%	61.2%	56.3%

(3) 調査結果の見方

調査結果の図表の見方は、次のとおりである。

例

【付問】は、回答者が限定される質問のこと

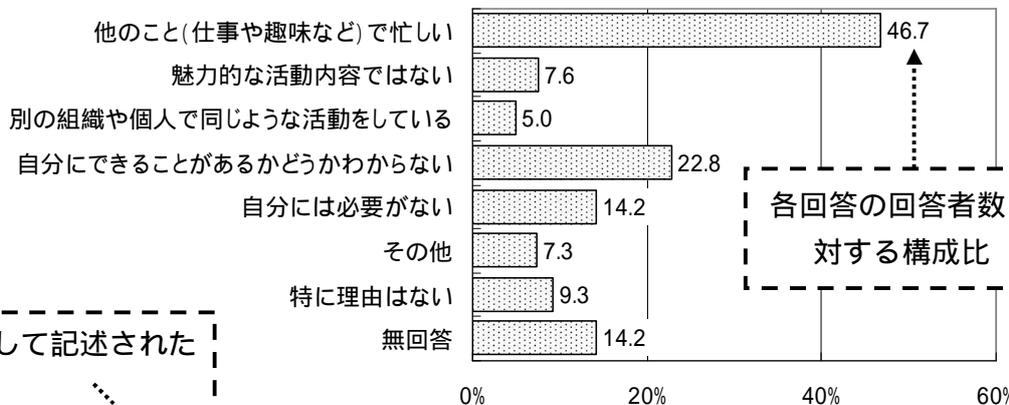
質問文

[複数回答] は、選択肢を複数個選ぶ質問形態
[単一回答] は、選択肢を 1 個選ぶ質問形態

【付問】今のところ参加されない、または、興味がない理由は何ですか。[複数回答]

「他のこと(仕事や趣味など)で忙しい」との回答が 46.7%と最も多く、次いで「自分にできることがあるかどうかわからない」22.8%、「自分には必要がない」14.2%、「特に理由はない」9.3%と続いている。
「他のことで忙しい」との回答は、65～74歳-男性では 56.5%、55～64歳-男性では 56.1%で、全体と比べて高くなっている。

【全体】
(回答者 302)



各質問の回答者数

各回答の回答者数に対する構成比

「その他」として記述された主な回答

その他の主な回答 「健康面に不安がある」(同様の意見 14 件)「仕事の量が少なく活動する機会が少ないと聞く。」(同様の意見 3 件)

【属性別】

属性	合計	【付問】参加しない、興味がない理由								
		他のこと(仕事や趣味など)で忙しい	魅力的な活動内容ではない	別の組織や個人で同じような活動をしている	自分にできることがあるかどうかわからない	自分には必要がない	その他	特に理由はない	無回答	非該当
全体	302	141	23	15	69	43	22	28	43	556
	100.0	46.7	7.6	5.0	22.8	14.2	7.3	9.3	14.2	
年齢-性別	55～64歳-男性	107	60	11	2	25	15	5	13	104
	100.0	56.1	10.3	1.9	23.4	14.0	4.7	4.7	12.1	
	55～64歳-女性	75	37	4	1	26	4	6	15	128
	100.0	49.3	5.3	1.3	34.7	5.3	2.7	8.0	20.0	
	65～74歳-男性	46	26	3	5	9	10	2	2	50
	100.0	56.5	6.5	10.9	19.6	21.7	8.7	4.3	4.3	
	65～74歳-女性	34	11	4	6	3	6	7	4	28
	100.0	32.4	11.8	11.8	17.6	8.8	17.6	20.6	11.8	
	75歳～-男性	20	5	1	2	1	8	2	2	20
	100.0	25.0	5.0	10.0	5.0	40.0	10.0	10.0	10.0	
	75歳～-女性	17	2	0	1	2	3	2	2	20
	100.0	11.8	0.0	5.9	11.8	17.6	11.8	11.8	11.8	

年齢や性別など属性別の集計表

上段：回答数

下段：構成比

非該当とは、【付問】の場合に、回答する必要のない方のこと

2 55 歳以上市民調査

55 歳以上市民を対象に実施した調査の結果概要は、次のとおりである。

(1) 調査結果のポイント

生きがい活動に関するニーズ等

趣味の活動が今後やってみたいことの最上位《8 P 参照》

55～64 歳では、趣味の活動や旅行に次いで、運動をすることが上位にあがり、学習・教養活動やボランティア活動なども全体を上回った《9 P 参照》

55～64 歳では、老人クラブの存在は認識し、活動内容をあまり知らない層が男女ともに約 6 割《10 P 参照》

活動内容によっては老人クラブに参加したいという方が約 3 割 (27.9%)《11 P 参照》

希望する活動内容は、55～64 歳では健康づくりやスポーツが男女ともに最上位で、仲間同士の親睦は、年齢が下がると割合が低下《12 P 参照》

75 歳未満では、老人クラブに参加したくない理由として、「老人」という言葉に抵抗があるとの理由が比較的上位《13 P 参照》

65～74 歳でも、シルバー人材センターの存在は認識し、活動内容をあまり知らない層が男女ともに 3 割以上《14 P 参照》

55～64 歳では、シルバー人材センターに将来参加したいという方が男性では 2 割を超え、女性では約 2 割《15 P 参照》

55～64 歳では、シルバー人材センターに参加したくない(興味がない)理由として、自分にできることがあるかわからないという理由が比較的上位にあがる《16 P 参照》

意見や要望を自由にお書きいただく欄には、おしゃべりや仲間づくりの場などを求める声が比較的多く寄せられており、そのような場の拡充が求められている《32 P 参照》

相談窓口の認識や情報入手の方法等

地域包括支援センターの認識度は 47.6% (利用したことがある、知っているが利用したことがない)、より身近な在宅介護支援センターの認識度は 7 割を超える (72.5%)《17 P 参照》

福祉に関する情報源は、市の広報紙に次いで、地域包括支援センターや在宅介護支援センターを含む相談窓口が上位にあがる《18 P 参照》

インターネットの利用は、55～64 歳では、家族による利用を含め半数以上が、自宅などでのパソコンまたは携帯電話によるインターネット環境を所持。55～64 歳では、自分で操作ができるという方が約 4 割 (39.4%)《20 P 参照》

意見や要望を自由にお書きいただく欄には、市の広報紙を通じた情報提供の充実とともに、情報の入りにくい世帯への対応を含め、人づてによる情報提供の充実が求められている《34 P 参照》

介護予防に関するニーズ

介護予防は、年齢に関係なく6割以上の方が関心を持っている《22P参照》

関心のある教室やサービスは、生活習慣病予防などの健康づくりが最上位にあがり、次いで認知症と続き、この上位2つは、65歳以上を対象とした第3期計画策定時の調査（以降、「前回調査」）と同様《22P参照》

関心のある教室やサービスとして、運動に関するものが前回調査よりも上位にあがっている《22P参照》

参考データとして、介護予防健診で使用している診断票を用いて、生活機能の診断を行ったところ、運動機能の低下や口腔機能（嚙む力や口の動き）の低下が疑われる方が2割程度《31P参照》

介護や将来の住まい等に関するニーズ

家族の介護に関する不安や困ることは、精神的な負担や肉体的な負担とともに、家族介護の経験者は仕事と介護の両立、未経験者は経済的な負担を上位にあげている《23P参照》

将来の住まい方（からだが不自由になった場合）は、55歳以上市民全体では、家族介護と介護サービスを併用し現在の住まいで暮らすことを望む方が最も多く、次いで要介護の場合の介護施設への移行がこれに続く《25P参照》

現在の住まいでの暮らしを望む方は全体の51.7%で、65歳以上を対象とした前回調査（58.1%）を下回り、介護施設への移行を望む割合（19.9%）は、前回調査（11.3%）を上回った《25P参照》

「現在の住宅にそのまま住み続けたい」と「現在の住宅を改造して住みやすくする」を合わせた割合

高齢期の生活を支援する高齢者福祉サービスのニーズは、移動にかかわる福祉タクシー料金助成や、配食サービス、そして、安全にかかわる緊急通報装置の設置などが利用希望率の上位にあがっている《21P参照》

意見や要望を自由にお書きいただく欄には、介護家族を支援するサービスとして、デイサービス、ショートステイの重要性、必要性に関する意見などが寄せられている《33P参照》

高齢期における施策の優先順位

年齢に関係なく、医療体制の充実が特に重要な施策としてあがり、次いで介護・福祉サービスの充実と続く《29P・30P参照》

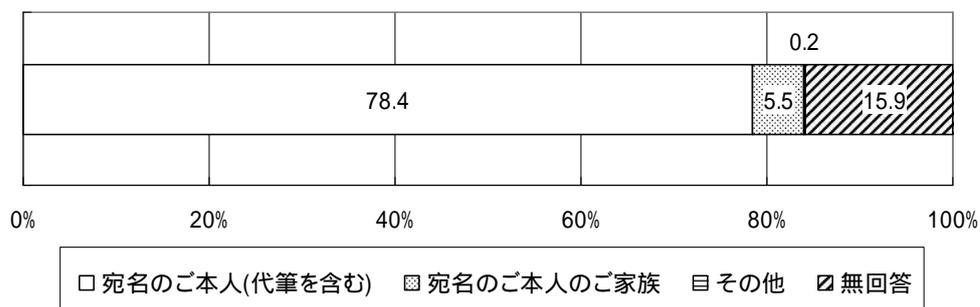
65歳未満では、仲間づくりの場づくりや新たな生きがいを見つけるための活動紹介なども比較的上位にあがっている《30P参照》

(2) 調査結果

この調査をご記入いただく方はどなたですか。[単一回答]

「宛名のご本人(代筆を含む)」との回答が 78.4%、「宛名のご本人のご家族」5.5%、「その他」0.2%となっている。

【全 体】
(回答者 858)

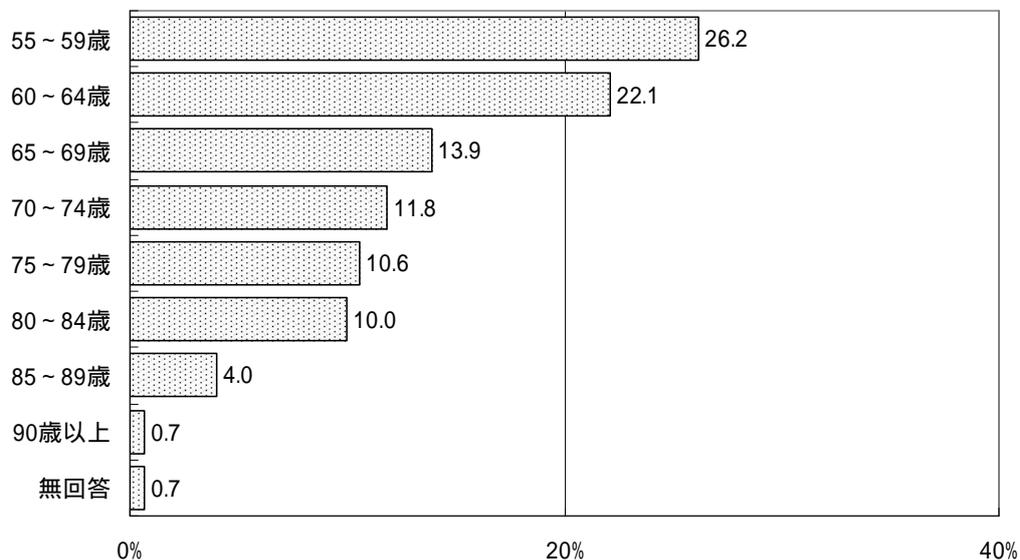


その他の主な回答 記述の読み取り不能

問1 年齢 [単一回答]

「55～59歳」との回答が 26.2%と最も多く、次いで「60～64歳」22.1%、「65～69歳」13.9%、「70～74歳」11.8%と続いている。

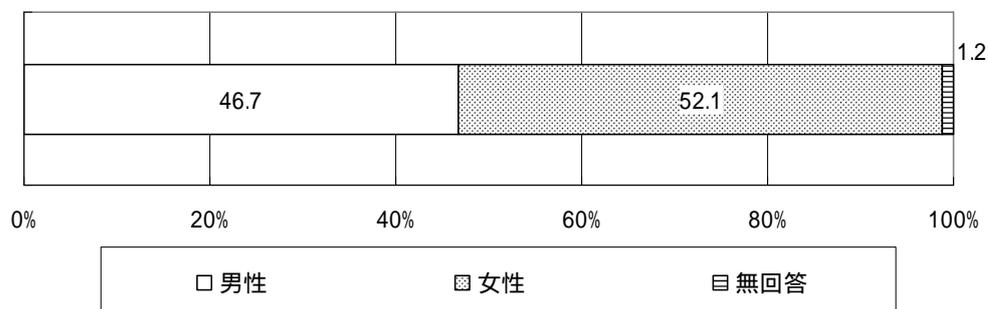
【全 体】
(回答者 858)



問2 性別 [単一回答]

「女性」との回答が 52.1%、「男性」46.7%となっている。

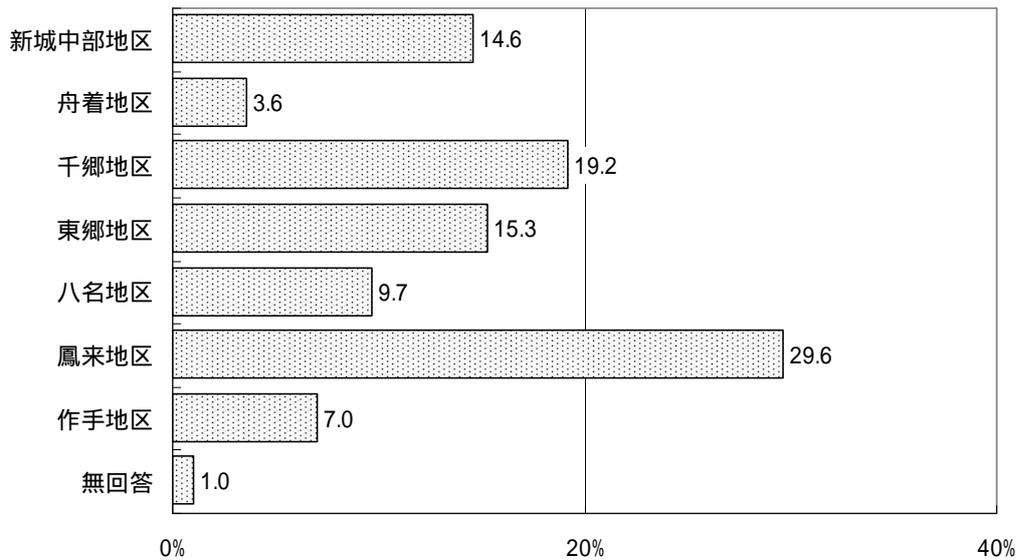
【全 体】
(回答者 858)



問3 居住地区 [単一回答]

「鳳来地区」との回答が29.6%と最も多く、次いで「千郷地区」19.2%、「東郷地区」15.3%、「新城中部地区」14.6%と続いている。

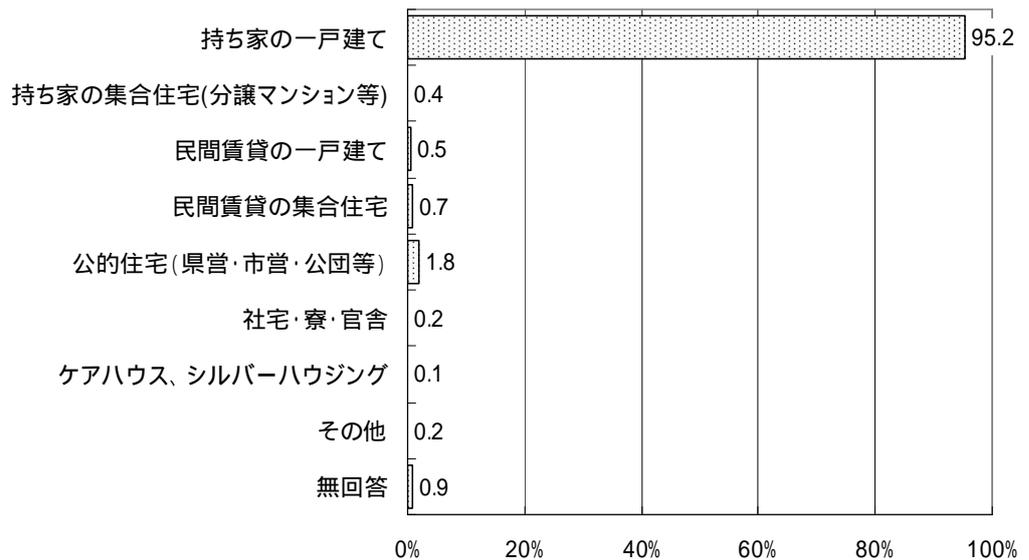
【全体】
(回答者 858)



問4 お住まい [単一回答]

「持ち家の一戸建て」との回答が95.2%、「公的住宅(県営・市営・公団等)」1.8%、「民間賃貸の集合住宅」0.7%、「民間賃貸の一戸建て」0.5%などとなっている。

【全体】
(回答者 858)

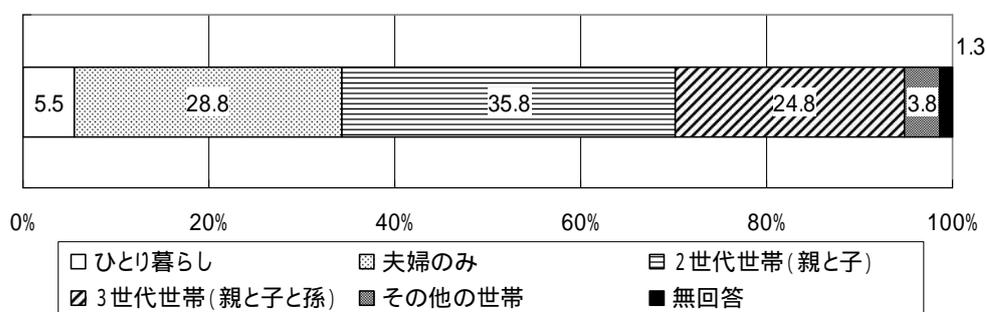


その他の主な回答 入院中

問5 世帯構成 [単一回答]

「2世代世帯(親と子)」との回答が35.8%と最も多く、次いで「夫婦のみ」28.8%、「3世代世帯(親と子と孫)」24.8%、「ひとり暮らし」5.5%と続いている。

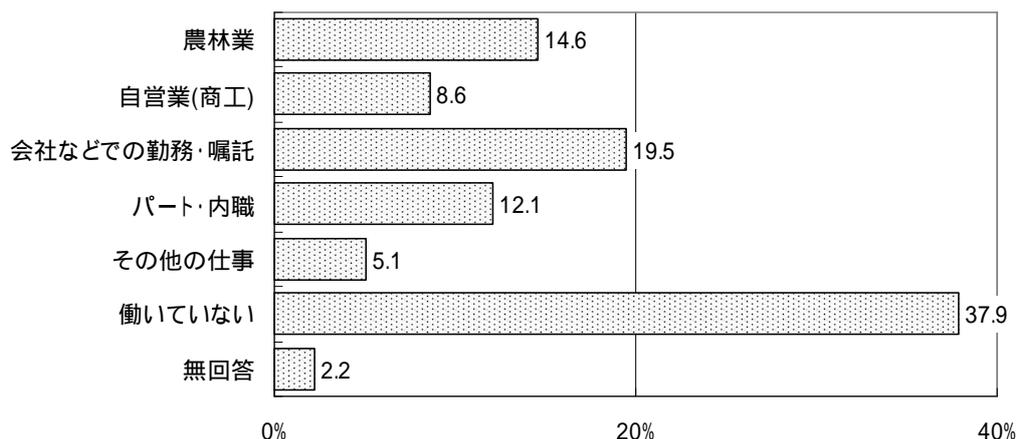
【全 体】
(回答者 858)



問6 お仕事 [単一回答]

「働いていない」との回答が 37.9%と最も多く、次いで「会社などでの勤務・嘱託」19.5%、「農林業」14.6%、「パート・内職」12.1%と続いている。

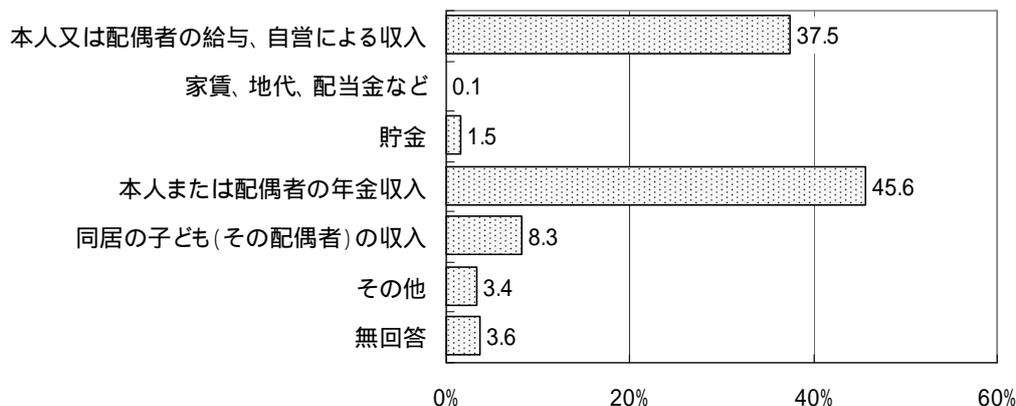
【全 体】
(回答者 858)



問7 世帯の生活費にあてられる主な収入等 [単一回答]

「本人または配偶者の年金収入」との回答が 45.6%と最も多く、次いで「本人又は配偶者の給与、自営による収入」37.5%、「同居の子ども(その配偶者)の収入」8.3%、「その他」3.4%と続いている。

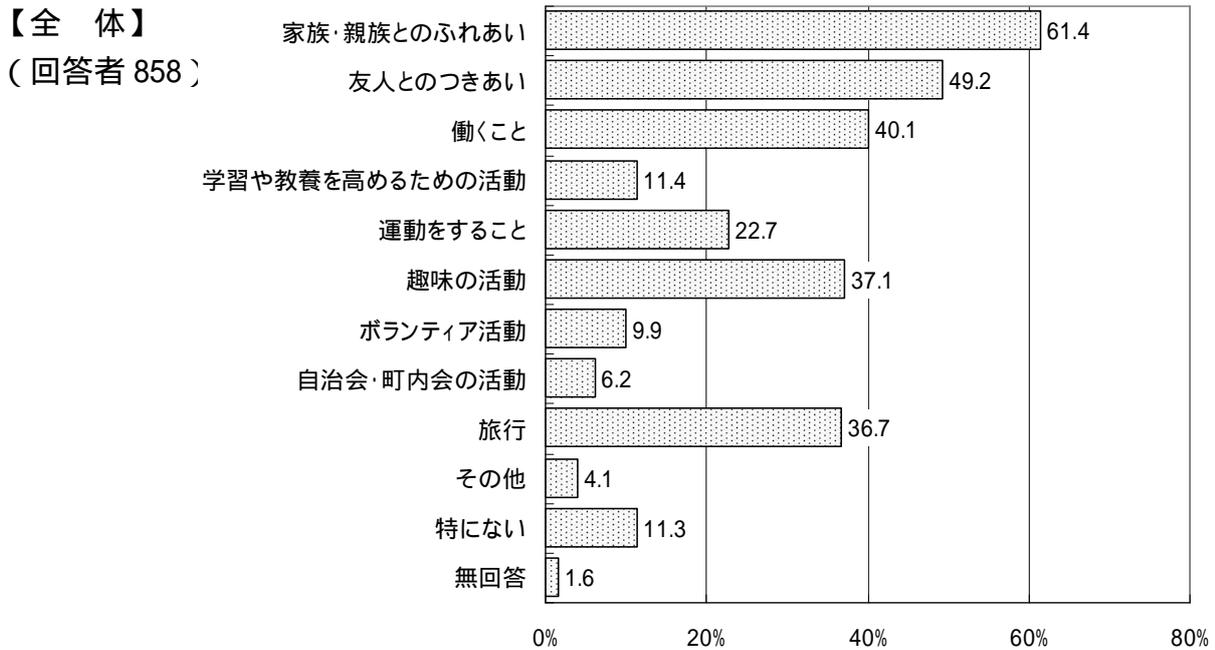
【全 体】
(回答者 858)



その他の主な回答 生活保護

問8 あなたは現在どんなことに生きがいを感じていますか。[複数回答]

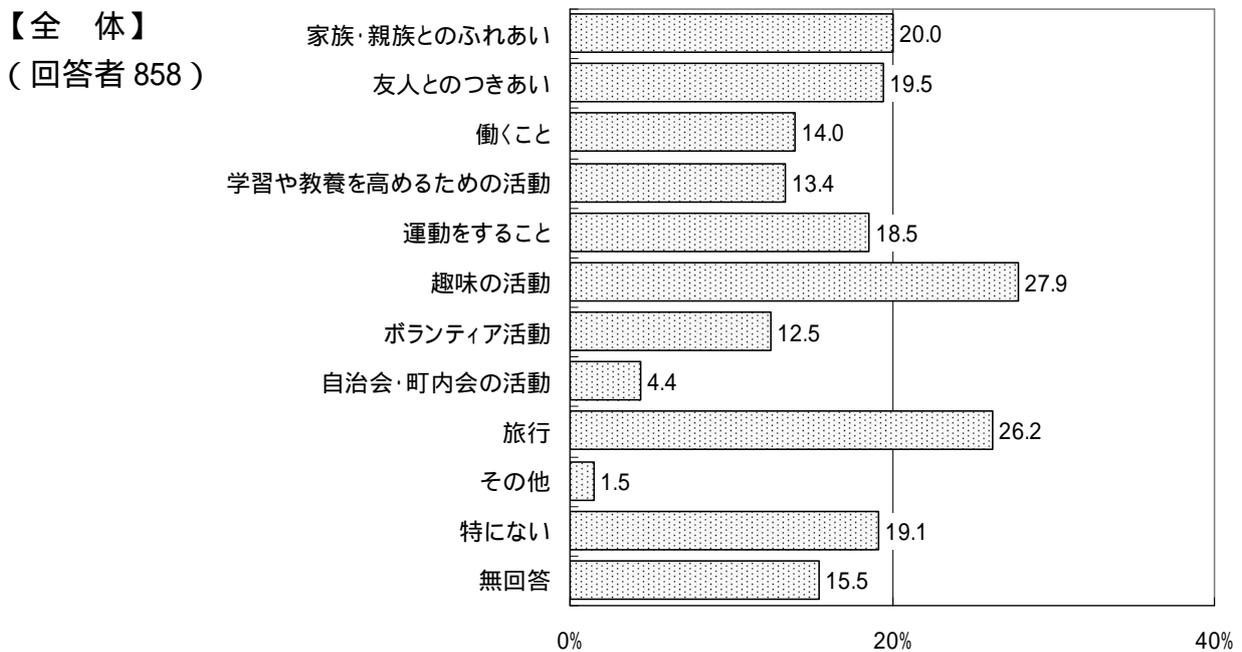
「家族・親族とのふれあい」との回答が61.4%と最も多く、次いで「友人とのつきあい」49.2%、「働くこと」40.1%、「趣味の活動」37.1%と続いている。



その他の主な回答 農作業・野菜作り (同様の意見 13件)

問8 あなたは今後新たにやってみたいことは、どんなことですか。[複数回答]

「趣味の活動」との回答が27.9%と最も多く、次いで「旅行」26.2%、「家族・親族とのふれあい」20.0%、「友人とのつきあい」19.5%と続いている。



その他の主な回答 「主人の介護で出来ない」

【属性別】

		合計	問8 今後新たにやってみたいこと等								
			家族・親族とのふれあい	友人とのつきあい	働くこと	学習や教養を高めるための活動	運動をすること	趣味の活動	ボランティア活動	自治会・町内会の活動	旅行
全体		858 100.0	172 20.0	167 19.5	120 14.0	115 13.4	159 18.5	239 27.9	107 12.5	38 4.4	225 26.2
年齢	55～64歳	415 100.0	81 19.5	85 20.5	57 13.7	74 17.8	92 22.2	148 35.7	66 15.9	20 4.8	147 35.4
	65～74歳	220 100.0	43 19.5	36 16.4	32 14.5	26 11.8	46 20.9	55 25.0	35 15.9	13 5.9	58 26.4
	75歳～	217 100.0	48 22.1	45 20.7	30 13.8	15 6.9	21 9.7	36 16.6	6 2.8	5 2.3	20 9.2

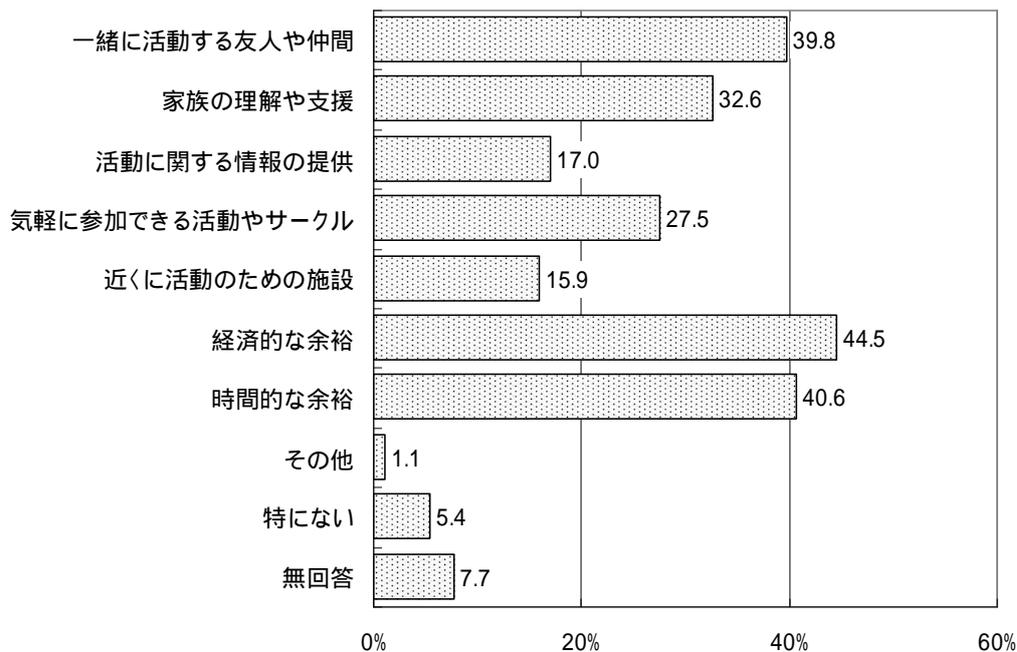
		合計	問8 今後新たにやってみ たいこと等		
			その他	特にない	無回答
全体		858 100.0	13 1.5	164 19.1	133 15.5
年齢	55～64歳	415 100.0	3 0.7	65 15.7	31 7.5
	65～74歳	220 100.0	1 0.5	42 19.1	34 15.5
	75歳～	217 100.0	9 4.1	56 25.8	64 29.5

【付問】 今後新たにやってみたいことを始めるための条件について [複数回答]

「経済的な余裕」との回答が44.5%と最も多く、次いで「時間的な余裕」40.6%、「一緒に活動する友人や仲間」39.8%、「家族の理解や支援」32.6%と続いている。

【全体】

(回答者 571)



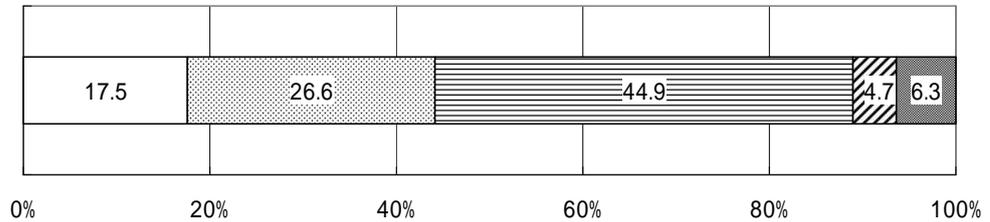
その他の主な回答 「交通の便が悪いので思う様に出かけられない」「両親の介護で余裕が持てない」

問9 あなたは、新城市的の老人クラブの活動をご存じですか。[単一回答]

「あることは知っているが、活動内容はあまり知らない」との回答が 44.9%と最も多く、次いで「加入していない(加入対象の年齢にはなっていない)が、活動内容を大体知っている」26.6%、「すでに加入している」17.5%、「そのような活動があること自体知らない」4.7%と続いている。

「すでに加入している」との回答は、75歳～-女性では 41.3%、75歳～-男性では 34.1%で、全体と比べて高くなっている。

【全体】
(回答者 858)



- すでに加入している
- 加入していない(加入対象の年齢にはなっていない)が、活動内容を大体知っている
- あることは知っているが、活動内容はあまり知らない
- そのような活動があること自体知らない
- 無回答

【属性別】

		合計	問9 老人クラブ活動の認識状況				
			すでに加入している	加入していない(加入対象の年齢にはなっていない)が、活動内容を大体知っている	あることは知っているが、活動内容はあまり知らない	そのような活動があること自体知らない	無回答
全体		858 100.0	150 17.5	228 26.6	386 44.9	40 4.7	54 6.3
年齢-性別	55～64歳-男性	211 100.0	11 5.2	57 27.0	125 59.3	12 5.7	6 2.8
	55～64歳-女性	203 100.0	3 1.5	68 33.5	118 58.1	10 4.9	4 2.0
	65～74歳-男性	96 100.0	21 21.9	28 29.2	39 40.5	4 4.2	4 4.2
	65～74歳-女性	122 100.0	30 24.6	29 23.8	50 40.9	5 4.1	8 6.6
	75歳～-男性	94 100.0	32 34.1	24 25.5	28 29.8	2 2.1	8 8.5
	75歳～-女性	121 100.0	50 41.3	20 16.5	23 19.0	7 5.8	21 17.4

問10 今後、老人クラブの活動への参加をどのようにお考えですか。[単一回答]

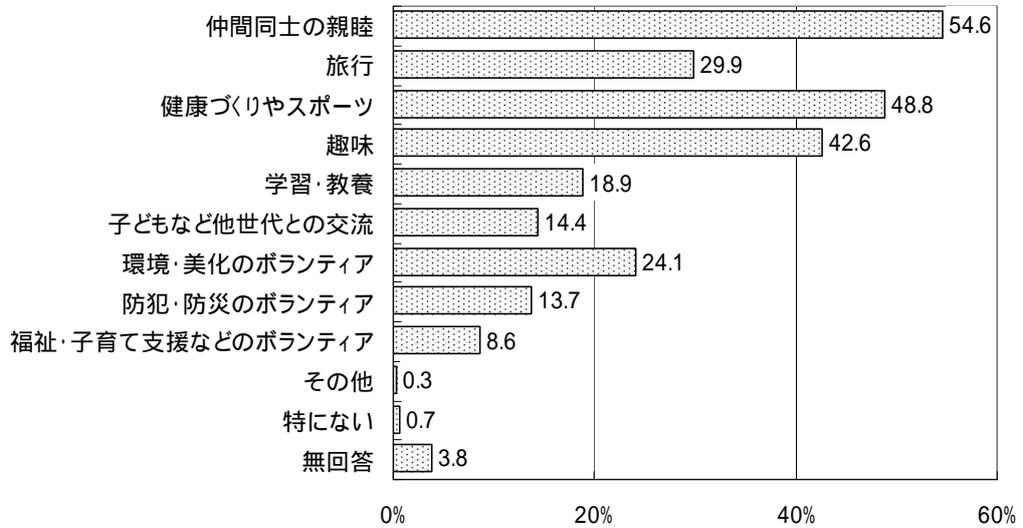
「活動内容によっては参加したい」との回答が 27.9%と最も多く、次いで「参加したくない(または参加できない)」27.6%、「わからない」20.7%、「参加したい」6.1%と続いている。

「参加したい」との回答は、老人クラブにすでに加入している人では 20.7%、75歳～-女性では 12.4%、仕事が農林業の人では 10.4%で、全体と比べて高くなっている。

【付問】老人クラブでは、どのような活動を希望されますか。[複数回答]

「仲間同士の親睦」との回答が54.6%と最も多く、次いで「健康づくりやスポーツ」48.8%、「趣味」42.6%、「旅行」29.9%と続いている。
 「仲間同士の親睦」との回答は、75歳～-男性では83.3%、75歳～-女性では76.7%で、全体と比べて高くなっている。

【全体】
(回答者 291)



その他の主な回答 「役に立てることがあれば、自分に出来る事があれば、協力したい。」

【属性別】

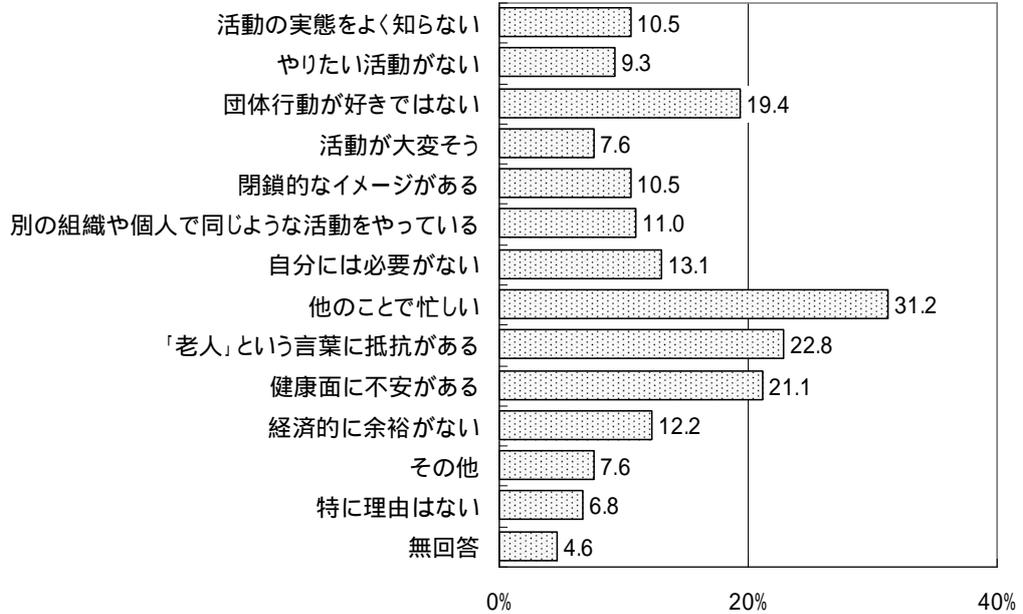
		合計	【付問】希望する活動								
			仲間同士の親睦	旅行	健康づくりやスポーツ	趣味	学習・教養	子どもなど他世代との交流	環境・美化のボランティア	防犯・防災のボランティア	福祉・子育て支援などのボランティア
全体		291 100.0	159 54.6	87 29.9	142 48.8	124 42.6	55 18.9	42 14.4	70 24.1	40 13.7	25 8.6
年齢-性別	55～64歳-男性	89 100.0	38 42.7	29 32.6	48 53.9	40 44.9	14 15.7	12 13.5	31 34.8	19 21.3	7 7.9
	55～64歳-女性	65 100.0	33 50.8	20 30.8	40 61.5	34 52.3	19 29.2	10 15.4	12 18.5	4 6.2	9 13.8
	65～74歳-男性	41 100.0	23 56.1	10 24.4	18 43.9	18 43.9	8 19.5	6 14.6	10 24.4	8 19.5	3 7.3
	65～74歳-女性	45 100.0	24 53.3	16 35.6	17 37.8	16 35.6	10 22.2	9 20.0	8 17.8	6 13.3	6 13.3
	75歳～-男性	18 100.0	15 83.3	6 33.3	12 66.7	5 27.8	1 5.6	2 11.1	4 22.2	2 11.1	0 0.0
	75歳～-女性	30 100.0	23 76.7	6 20.0	6 20.0	10 33.3	3 10.0	2 6.7	5 16.7	1 3.3	0 0.0

		合計	【付問】希望する活動			
			その他	特にない	無回答	非該当
全体		291 100.0	1 0.3	2 0.7	11 3.8	567
年齢-性別	55～64歳-男性	89 100.0	0 0.0	1 1.1	0 0.0	122
	55～64歳-女性	65 100.0	0 0.0	0 0.0	3 4.6	138
	65～74歳-男性	41 100.0	0 0.0	0 0.0	4 9.8	55
	65～74歳-女性	45 100.0	1 2.2	0 0.0	2 4.4	77
	75歳～-男性	18 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	76
	75歳～-女性	30 100.0	0 0.0	1 3.3	2 6.7	91

【付問】 老人クラブの活動に参加したくない理由は何ですか。[複数回答]

「他のことで忙しい」との回答が31.2%と最も多く、次いで「老人」という言葉に抵抗がある」22.8%、「健康面に不安がある」21.1%、「団体行動が好きではない」19.4%と続いている。
 「他のことで忙しい」との回答は、65～74歳-男性では45.5%、55～64歳-男性では43.6%で、全体と比べて高くなっている。

【全体】
(回答者 237)



その他の主な回答 「70才以上が参加するものという考えがある」「仕事が多忙」(同様の意見5件)

【属性別】

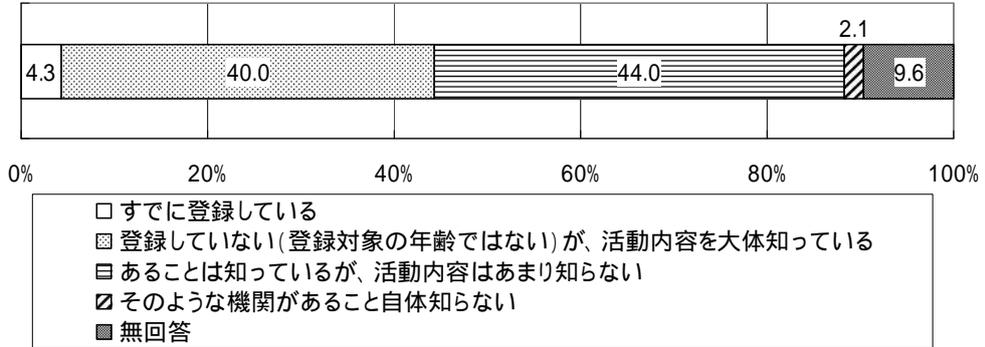
	合計	【付問】参加したくない(参加できない)理由									
		活動の実態をよく知らない	やりたい活動がない	団体行動が好きではない	活動が大変そう	閉鎖的なイメージがある	別の組織や個人で同じような活動をやっている	自分には必要がない	他のことで忙しい	「老人」という言葉に抵抗がある	
全体	237 100.0	25 10.5	22 9.3	46 19.4	18 7.6	25 10.5	26 11.0	31 13.1	74 31.2	54 22.8	
年齢-性別	55～64歳-男性	55 100.0	9 16.4	9 16.4	14 25.5	5 9.1	5 9.1	4 7.3	12 21.8	24 43.6	13 23.6
	55～64歳-女性	64 100.0	12 18.8	4 6.3	18 28.1	6 9.4	11 17.2	5 7.8	3 4.7	23 35.9	21 32.8
	65～74歳-男性	33 100.0	0 0.0	4 12.1	5 15.2	2 6.1	1 3.0	6 18.2	4 12.1	15 45.5	9 27.3
	65～74歳-女性	34 100.0	3 8.8	1 2.9	5 14.7	3 8.8	5 14.7	4 11.8	4 11.8	9 26.5	9 26.5
	75歳～-男性	24 100.0	0 0.0	2 8.3	3 12.5	1 4.2	3 12.5	5 20.8	5 20.8	2 8.3	2 8.3
	75歳～-女性	26 100.0	1 3.8	2 7.7	1 3.8	1 3.8	0 0.0	1 3.8	3 11.5	1 3.8	0 0.0

	合計	【付問】参加したくない(参加できない)理由						
		健康面に不安がある	経済的に余裕がない	その他	特に理由はない	無回答	非該当	
全体	237 100.0	50 21.1	29 12.2	18 7.6	16 6.8	11 4.6	621	
年齢-性別	55～64歳-男性	55 100.0	4 7.3	10 18.2	3 5.5	3 5.5	1 1.8	156
	55～64歳-女性	64 100.0	7 10.9	5 7.8	6 9.4	4 6.3	1 1.6	139
	65～74歳-男性	33 100.0	6 18.2	6 18.2	3 9.1	2 6.1	1 3.0	63
	65～74歳-女性	34 100.0	9 26.5	5 14.7	1 2.9	3 8.8	2 5.9	88
	75歳～-男性	24 100.0	12 50.0	3 12.5	2 8.3	1 4.2	2 8.3	70
	75歳～-女性	26 100.0	12 46.2	0 0.0	3 11.5	3 11.5	4 15.4	95

問 11 あなたは新城市のシルバー人材センターをご存じですか。[単一回答]

「あることは知っているが、活動内容はあまり知らない」との回答が 44.0%と最も多く、次いで「登録していないが、活動内容を大体知っている」40.0%、「すでに登録している」4.3%、「そのような機関があること自体知らない」2.1%と続いている。
 「すでに登録している」との回答は、65～74 歳-男性では 11.5%、「登録していないが、活動内容を大体知っている」との回答も、65～74 歳-男性では 49.0%で、全体と比べて高くなっている。

【全 体】
 (回答者 858)



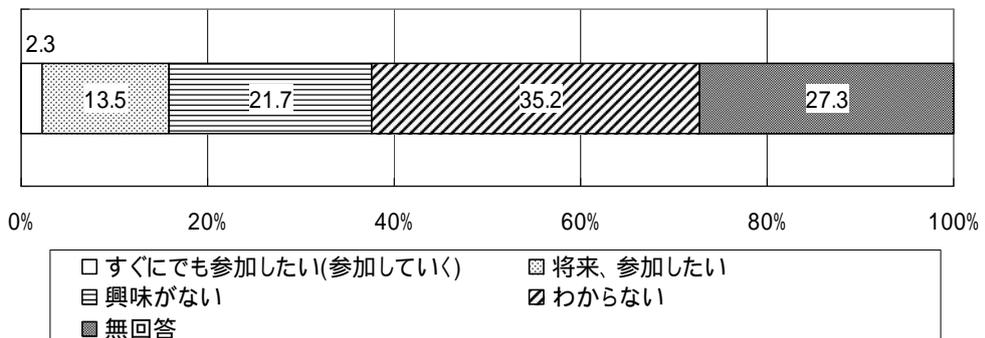
【属性別】

		合計	問11 シルバー人材センターの認識状況				
			すでに登録している	登録していない(登録対象の年齢ではない)が、活動内容を大体知っている	あることは知っているが、活動内容はあまり知らない	そのような機関があること自体知らない	無回答
全体		858	37	343	378	18	82
		100.0	4.3	40.0	44.0	2.1	9.6
年齢-性別	55～64歳-男性	211	5	87	109	3	7
		100.0	2.4	41.2	51.7	1.4	3.3
	55～64歳-女性	203	2	86	111	1	3
		100.0	1.0	42.4	54.6	0.5	1.5
	65～74歳-男性	96	11	47	32	1	5
		100.0	11.5	49.0	33.3	1.0	5.2
	65～74歳-女性	122	7	56	48	0	11
		100.0	5.7	46.0	39.3	0.0	9.0
75歳--男性	94	4	32	33	6	19	
	100.0	4.3	34.0	35.1	6.4	20.2	
75歳--女性	121	7	32	43	6	33	
	100.0	5.8	26.4	35.5	5.0	27.3	

問 12 今後、シルバー人材センターに登録し、活動したいと思いますか。[単一回答]

「わからない」との回答が 35.2%と最も多く、次いで「興味がない」21.7%、「将来、参加したい」13.5%、「すぐにでも参加したい(参加していく)」2.3%と続いている。
 「すぐにでも参加したい」との回答は、シルバー人材センターにすでに登録している人では 27.0%で、全体と比べて高くなっている。

【全 体】
 (回答者 858)



【属性別】

		合計	問12 シルバー人材センターの活動への意向				
			すぐにも参加したい(参加していく)	将来、参加したい	興味がない	わからない	無回答
全体		858 100.0	20 2.3	116 13.5	186 21.7	302 35.2	234 27.3
問11 シルバー人材センターの認識状況	すでに登録している	37 100.0	10 27.0	0 0.0	1 2.7	1 2.7	25 67.6
	登録していない(登録対象の年齢ではない)が、活動内容を大体知っている	343 100.0	4 1.2	56 16.3	92 26.8	117 34.1	74 21.6
	あることは知っているが、活動内容はあまり知らない	378 100.0	6 1.6	60 15.9	79 20.9	172 45.5	61 16.1
	そのような機関があること自体知らない	18 100.0	0 0.0	0 0.0	5 27.8	7 38.9	6 33.3

		合計	問12 シルバー人材センターの活動への意向				
			すぐにも参加したい(参加していく)	将来、参加したい	興味がない	わからない	無回答
全体		858 100.0	20 2.3	116 13.5	186 21.7	302 35.2	234 27.3
問6 仕事	農林業	125 100.0	6 4.8	11 8.8	33 26.4	16 12.8	59 47.2
	自営業(商工)	74 100.0	0 0.0	11 14.9	21 28.4	28 37.8	14 18.9
	会社などでの勤務・嘱託	167 100.0	2 1.2	52 31.1	34 20.4	74 44.3	5 3.0
	パート・内職	104 100.0	5 4.8	20 19.2	14 13.5	46 44.2	19 18.3
	その他の仕事	44 100.0	0 0.0	4 9.1	5 11.4	20 45.4	15 34.1
	働いていない	325 100.0	7 2.2	17 5.2	76 23.4	114 35.0	111 34.2

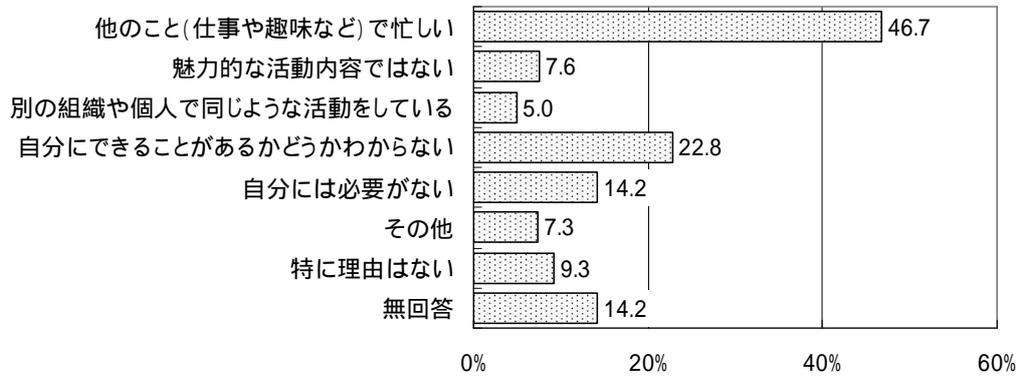
		合計	問12 シルバー人材センターの活動への意向				
			すぐにも参加したい(参加していく)	将来、参加したい	興味がない	わからない	無回答
全体		858 100.0	20 2.3	116 13.5	186 21.7	302 35.2	234 27.3
年齢-性別	55～64歳-男性	211 100.0	5 2.4	55 26.1	52 24.6	85 40.3	14 6.6
	55～64歳-女性	203 100.0	3 1.5	40 19.7	35 17.2	107 52.7	18 8.9
	65～74歳-男性	96 100.0	6 6.3	14 14.6	32 33.2	23 24.0	21 21.9
	65～74歳-女性	122 100.0	3 2.5	6 4.9	28 23.0	43 35.2	42 34.4
	75歳～-男性	94 100.0	1 1.1	0 0.0	20 21.3	16 17.0	57 60.6
	75歳～-女性	121 100.0	2 1.7	1 0.8	16 13.2	27 22.3	75 62.0

【付問】今のところ参加されない、または、興味がない理由は何ですか。[複数回答]

「他のこと(仕事や趣味など)で忙しい」との回答が46.7%と最も多く、次いで「自分にできるかどうかわからない」22.8%、「自分には必要がない」14.2%、「特に理由はない」9.3%と続いている。

「他のことで忙しい」との回答は、65～74歳-男性では56.5%、55～64歳-男性では56.1%で、全体と比べて高くなっている。

【全体】
(回答者 302)



その他の主な回答 「健康面に不安がある」(同様の意見 14 件)「仕事の量が少なく活動する機会が少ないと聞く。」(同様の意見 3 件)

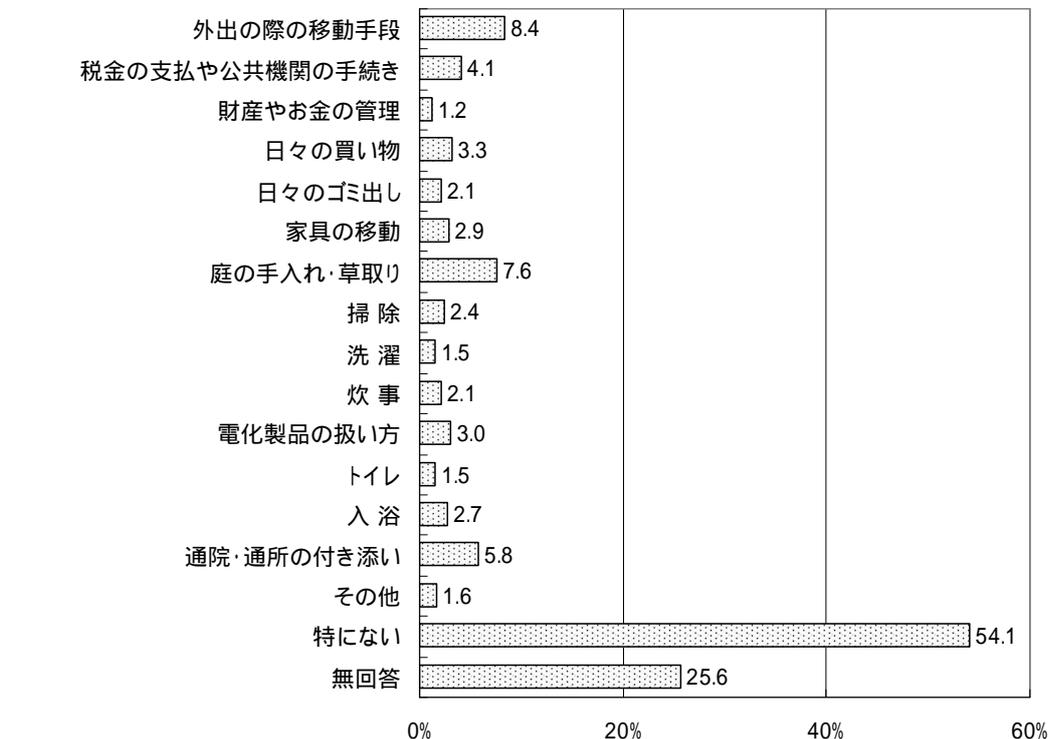
【属性別】

	合計	【付問】参加しない、興味がない理由								
		他のこと(仕事や趣味など)で忙しい	魅力的な活動内容ではない	別の組織や個人で同じような活動をしている	自分にできることがあるかどうか分からない	自分には必要がない	その他	特に理由はない	無回答	非該当
全体	302	141	23	15	69	43	22	28	43	556
年齢-性別	100.0	46.7	7.6	5.0	22.8	14.2	7.3	9.3	14.2	
55~64歳-男性	107	60	11	2	25	15	5	5	13	104
	100.0	56.1	10.3	1.9	23.4	14.0	4.7	4.7	12.1	
55~64歳-女性	75	37	4	1	26	4	2	6	15	128
	100.0	49.3	5.3	1.3	34.7	5.3	2.7	8.0	20.0	
65~74歳-男性	46	26	3	5	9	10	4	2	2	50
	100.0	56.5	6.5	10.9	19.6	21.7	8.7	4.3	4.3	
65~74歳-女性	34	11	4	4	6	3	6	7	4	88
	100.0	32.4	11.8	11.8	17.6	8.8	17.6	20.6	11.8	
75歳~-男性	20	5	1	2	1	8	2	3	2	74
	100.0	25.0	5.0	10.0	5.0	40.0	10.0	15.0	10.0	
75歳~-女性	17	2	0	1	2	3	2	3	7	104
	100.0	11.8	0.0	5.9	11.8	17.6	11.8	17.6	41.2	

問 13 ご自身や高齢のご家族に関する次のような困りごとがありますか。[複数回答]

「特にない」との回答が 54.1%で、「外出の際の移動手段」8.4%、「庭の手入れ・草取り」7.6%、「通院・通所の付き添い」5.8%となっている。

【全体】
(回答者 858)

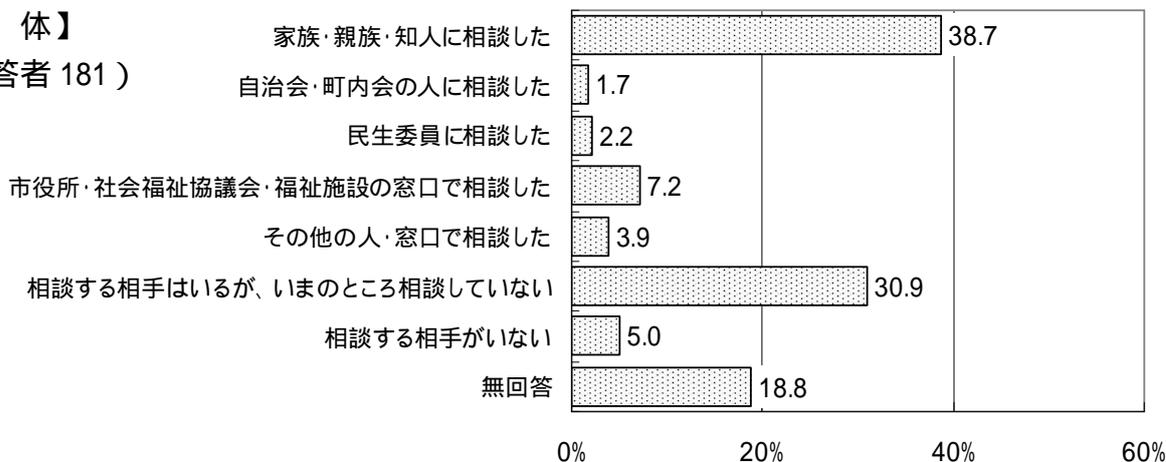


その他の主な回答 「粗大ゴミの搬出に門まで出せません。」(同様の意見 2 件)

【付問】その困りごとを誰かに相談しましたか。[複数回答]

「家族・親族・知人に相談した」との回答が 38.7%と最も多く、次いで「相談する相手はあるが、いまのところ相談していない」30.9%、「市役所・社会福祉協議会・福祉施設の窓口で相談した」7.2%、「相談する相手がない」5.0%と続いている。

【全体】
(回答者 181)



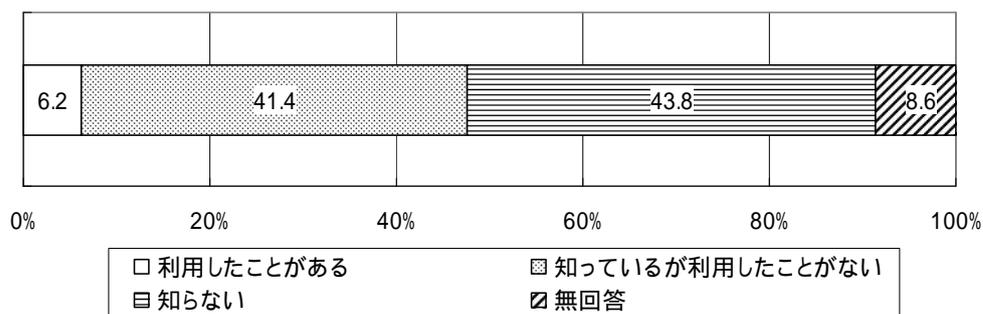
その他の主な回答 「シルバーセンターに依頼。」(同様の意見 3 件)

問 14 あなたは、次の相談窓口をご存じですか。[単一回答]

しんしろ福祉会館内にある「地域包括支援センター」

「知らない」との回答が 43.8%と最も多く、次いで「知っているが利用したことがない」41.4%、「利用したことがある」6.2%と続いている。

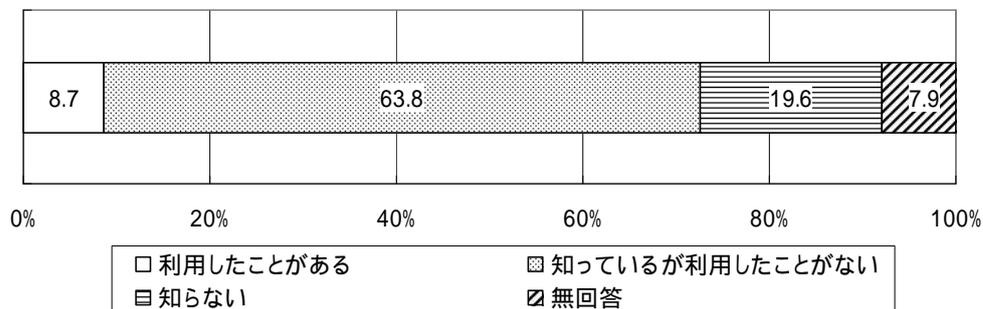
【全体】
(回答者 858)



しんしろ福祉会館・西部福祉会館・寿楽荘・麗楽荘・くるみ荘・虹の郷の市内 6ヶ所にある「在宅介護支援センター」

「知っているが利用したことがない」との回答が 63.8%と最も多く、次いで「知らない」19.6%、「利用したことがある」8.7%と続いている。
「利用したことがある」との回答は、作手地区では 15.0%で、全体と比べて高くなっている。

【全体】
(回答者 858)



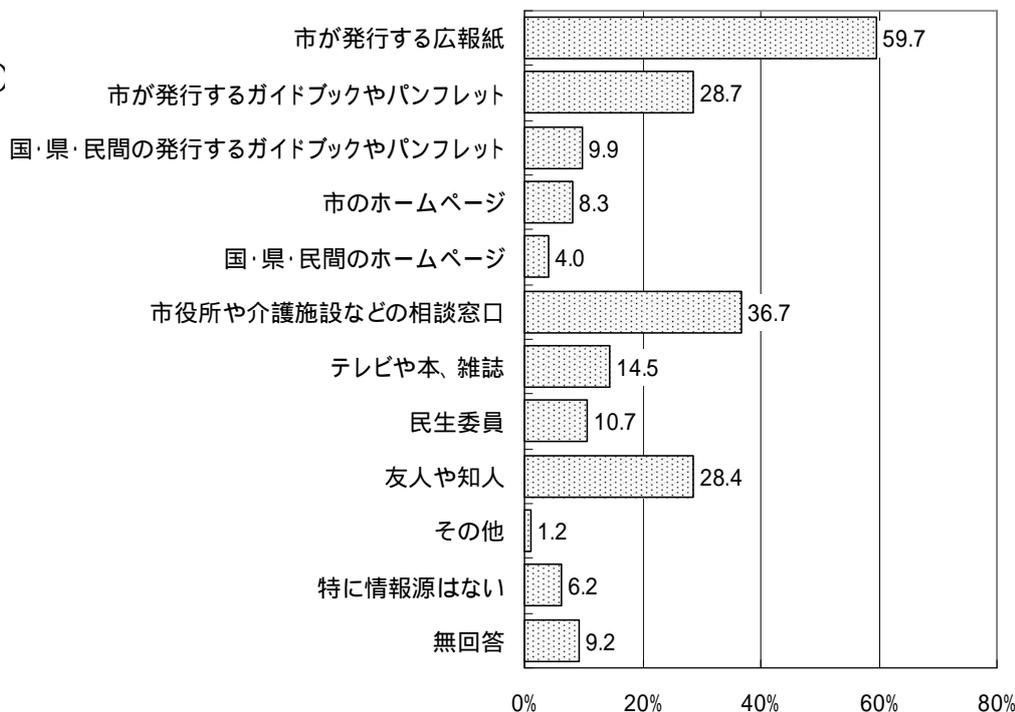
【属性別】

		合計	問14 在宅介護支援センターの認識状況			
			利用したことがある	知っているが利用したことがない	知らない	無回答
全体		858 100.0	75 8.7	547 63.8	168 19.6	68 7.9
問3 居住地区	新城中部地区	125 100.0	7 5.6	78 62.4	33 26.4	7 5.6
	舟着地区	31 100.0	2 6.5	21 67.7	8 25.8	0 0.0
	千郷地区	165 100.0	14 8.5	105 63.6	36 21.8	10 6.1
	東郷地区	131 100.0	13 9.9	77 58.8	27 20.6	14 10.7
	八名地区	83 100.0	5 6.0	58 69.9	12 14.5	8 9.6
	鳳来地区	254 100.0	25 9.8	163 64.2	43 16.9	23 9.1
	作手地区	60 100.0	9 15.0	37 61.7	8 13.3	6 10.0

問 15 福祉や介護に関する情報源は何ですか。[複数回答]

「市が発行する広報紙」との回答が 59.7%と最も多く、次いで「市役所や介護施設などの相談窓口」36.7%、「市が発行するガイドブックやパンフレット」28.7%、「友人や知人」28.4%と続いている。

【全 体】
(回答者 858)



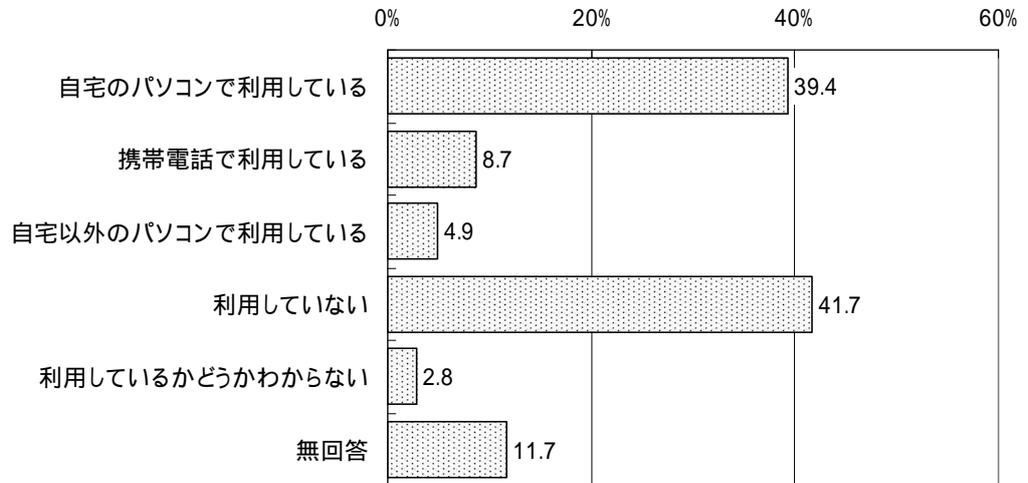
その他の主な回答 病院 (同様の意見 4 件)、ケアマネジャー (同様の意見 4 件)

問 16 あなたまたはご家族の方は、インターネットを利用していますか。[複数回答]

「利用していない」との回答が 41.7%と最も多く、次いで「自宅のパソコンで利用している」39.4%、「携帯電話で利用している」8.7%、「自宅以外のパソコンで利用している」4.9%と続いている。

「自宅のパソコンで利用している」との回答は、55～64 歳-女性では 52.2%、55～64 歳-男性では 51.2%で、全体と比べて高くなっている。

【全 体】
(回答者 858)



【属性別】

		問16 自身や家族におけるインターネットの利用状況						
		合計	自宅のパソコンで利用している	携帯電話で利用している	自宅以外のパソコンで利用している	利用していない	利用しているかどうか分からない	無回答
全体		858 100.0	338 39.4	75 8.7	42 4.9	358 41.7	24 2.8	100 11.7
年齢-性別	55～64歳-男性	211 100.0	108 51.2	12 5.7	20 9.5	87 41.2	3 1.4	7 3.3
	55～64歳-女性	203 100.0	106 52.2	13 6.4	11 5.4	74 36.5	5 2.5	11 5.4
	65～74歳-男性	96 100.0	33 34.4	4 4.2	1 1.0	47 49.0	1 1.0	12 12.5
	65～74歳-女性	122 100.0	35 28.7	11 9.0	7 5.7	60 49.2	3 2.5	16 13.1
	75歳～-男性	94 100.0	21 22.3	11 11.7	1 1.1	46 48.9	3 3.2	21 22.3
	75歳～-女性	121 100.0	33 27.3	23 19.0	2 1.7	42 34.7	8 6.6	27 22.3

【付問】自分で操作して、インターネットを利用していますか。[単一回答]

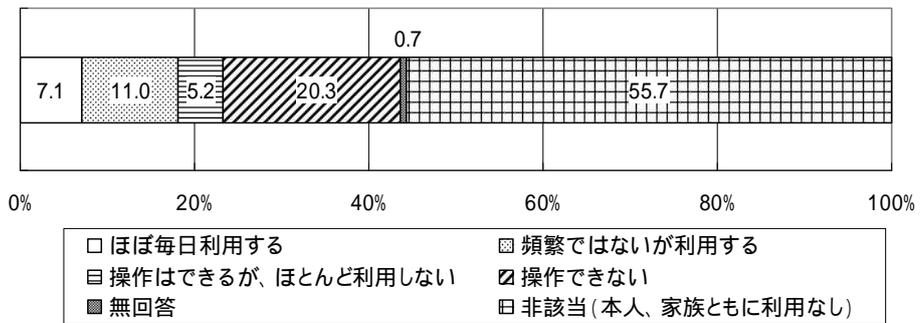
「操作できない」との回答が 20.3%と最も多く、次いで「頻繁ではないが利用する」11.0%、「ほぼ毎日利用する」7.1%、「操作はできるが、ほとんど利用しない」5.2%と続いている。

「ほぼ毎日利用する」との回答は、55～64 歳-男性では 18.5%で、全体と比べて高くなっている。

「操作できない」と「非該当(本人、家族ともに利用なし)」を合わせた回答は、75歳～-男性では 97.9%、75歳～-女性では 94.2%となっている。

【全体】
(回答者 858)

インターネットを本人、
家族ともに利用してい
ない人を含む



【属性別】

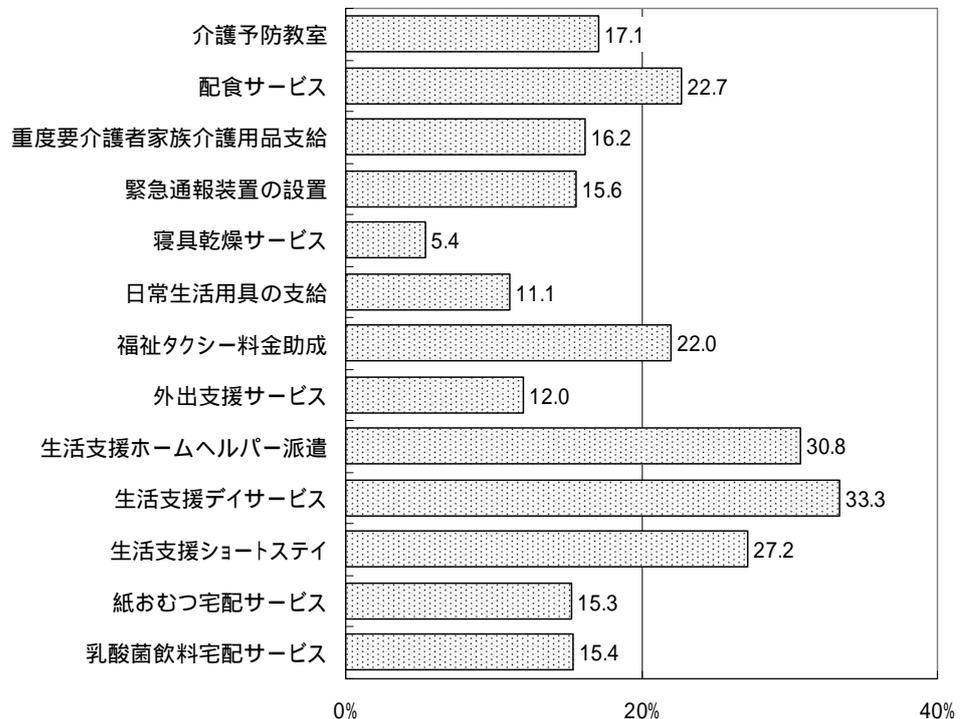
		合計	【付問】自身におけるインターネットの利用状況					非該当 (本人、 家族とも に利用なし)
			ほぼ毎日 利用する	頻繁では ないが利 用する	操作はで きるが、 ほとんど 利用しな い	操作でき ない	無回答	
全体		858	61	94	45	174	6	478
		100.0	7.1	11.0	5.2	20.3	0.7	55.7
年齢-性別	55～64歳-男性	211	39	46	12	18	0	96
		100.0	18.5	21.8	5.7	8.5	0.0	45.5
	55～64歳-女性	203	13	30	23	48	0	89
		100.0	6.4	14.8	11.3	23.6	0.0	43.8
	65～74歳-男性	96	6	12	6	11	1	60
		100.0	6.3	12.5	6.3	11.5	1.0	62.5
	65～74歳-女性	122	2	3	3	35	0	79
	100.0	1.6	2.5	2.5	28.7	0.0	64.8	
	75歳～-男性	94	1	1	0	22	0	70
		100.0	1.1	1.1	0.0	23.4	0.0	74.5
	75歳～-女性	121	0	1	1	39	5	75
		100.0	0.0	0.8	0.8	32.2	4.1	62.0

問 17 市や社会福祉協議会が実施している高齢者福祉サービスについて

(1)実施されていることを知っているサービス [複数回答]

「生活支援デイサービス」との回答が 33.3%と最も多く、次いで「生活支援ホームヘルパー派遣」30.8%、「生活支援ショートステイ」27.2%、「配食サービス」22.7%と続いている。

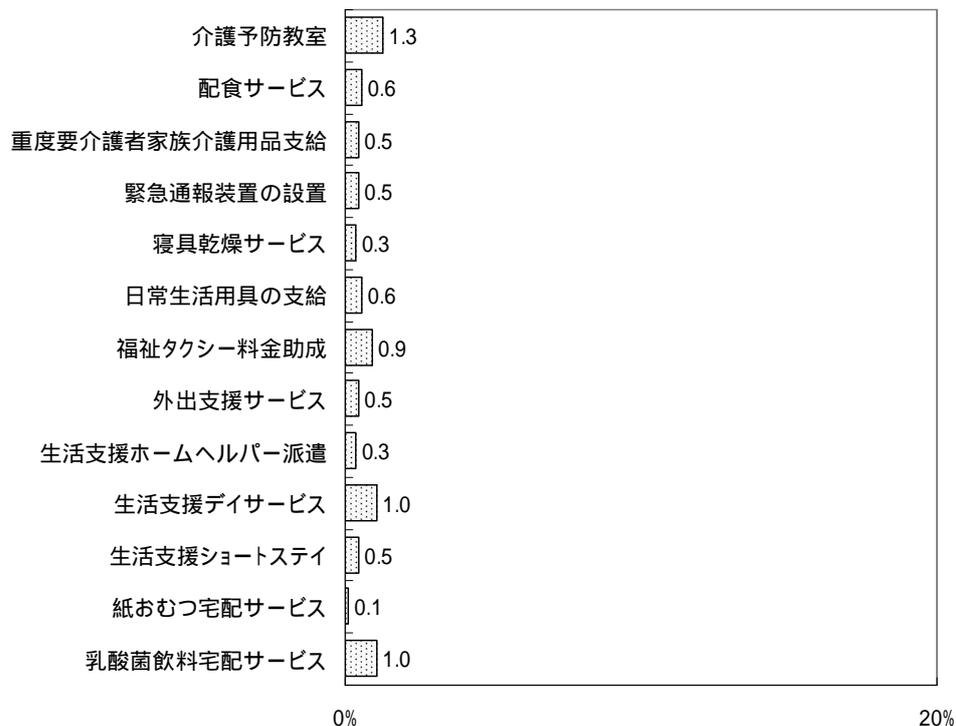
【全体】
(回答者 858)



(2)ここ1年程度で利用経験のあるサービス [複数回答]

「介護予防教室」との回答が 1.3%、次いで「乳酸菌飲料宅配サービス」1.0%、「生活支援デイサービス」1.0%、「福祉タクシー料金助成」0.9%となっている。

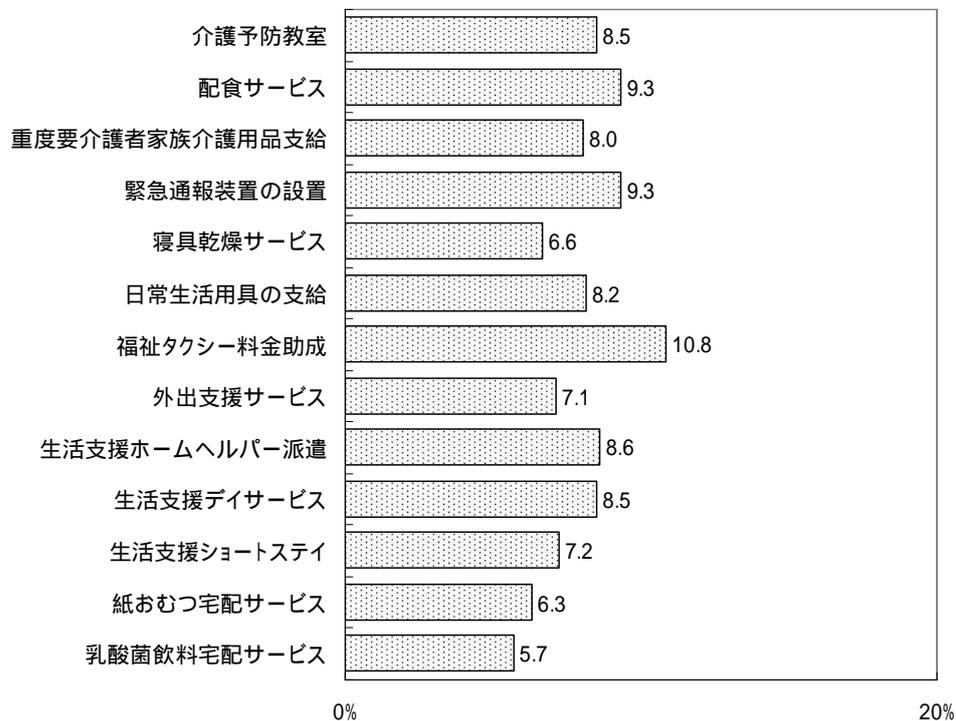
【全体】
(回答者 858)



(3)利用したいサービス [複数回答]

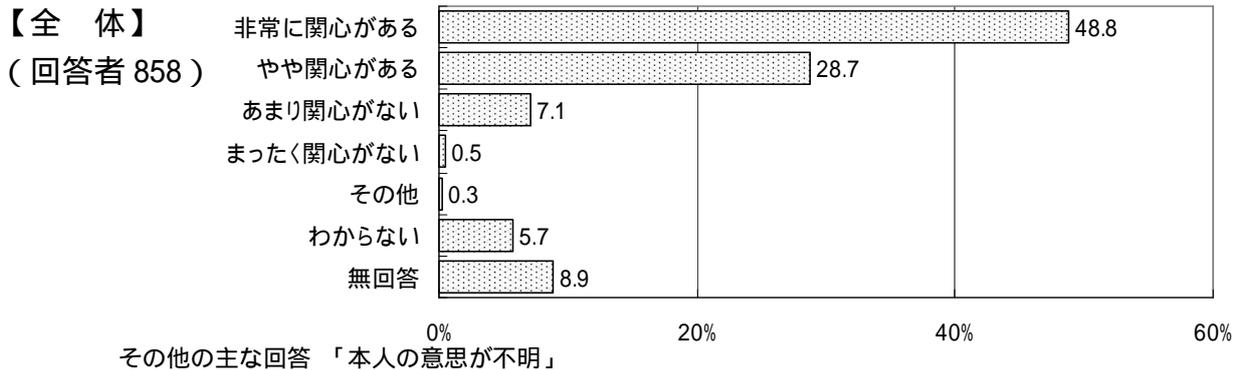
「福祉タクシー料金助成」との回答が 10.8%と最も多く、次いで「緊急通報装置の設置」9.3%、「配食サービス」9.3%、「生活支援ホームヘルパー派遣」8.6%と続いている。

【全体】
(回答者 858)



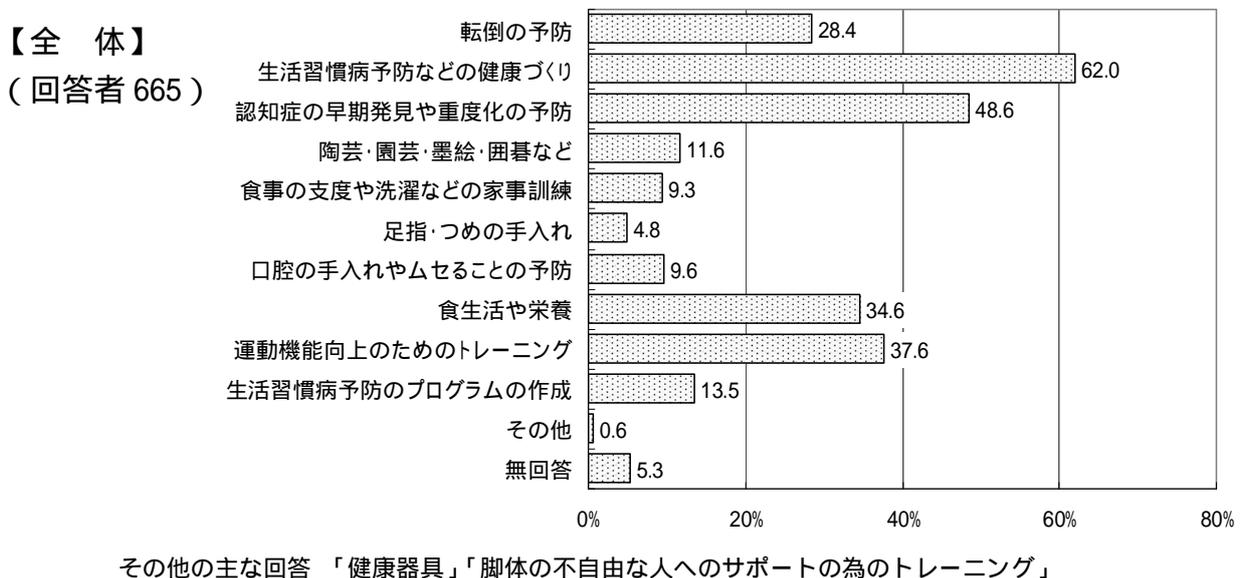
問 18 あなたは、介護予防に関心がありますか。[単一回答]

「非常に関心がある」との回答が 48.8%と最も多く、次いで「やや関心がある」28.7%、「あまり関心がない」7.1%、「わからない」5.7%と続いている。



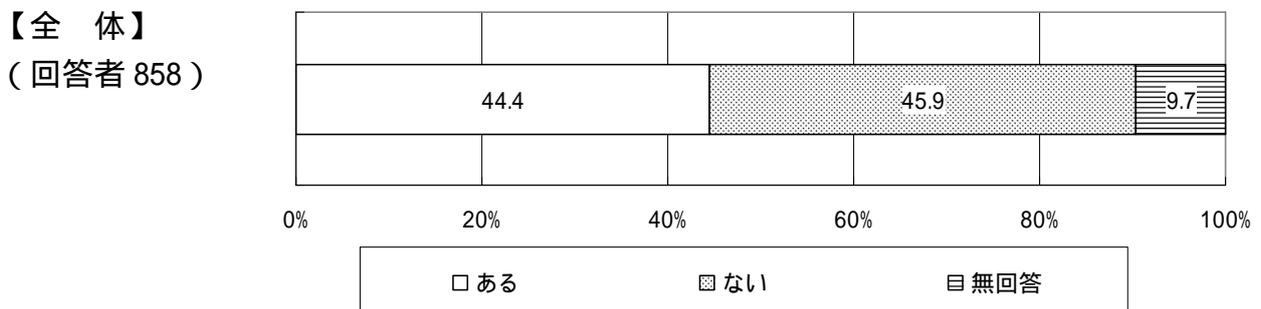
【付問】どのような介護予防の教室やサービスに関心がありますか。[複数回答]

「生活習慣病予防などの健康づくり」との回答が 62.0%と最も多く、次いで「認知症の早期発見や重度化の予防」48.6%、「運動機能向上のためのトレーニング」37.6%、「食生活や栄養」34.6%と続いている。



問 19 あなたは、これまでになんかの介護をした経験がありますか。[単一回答]

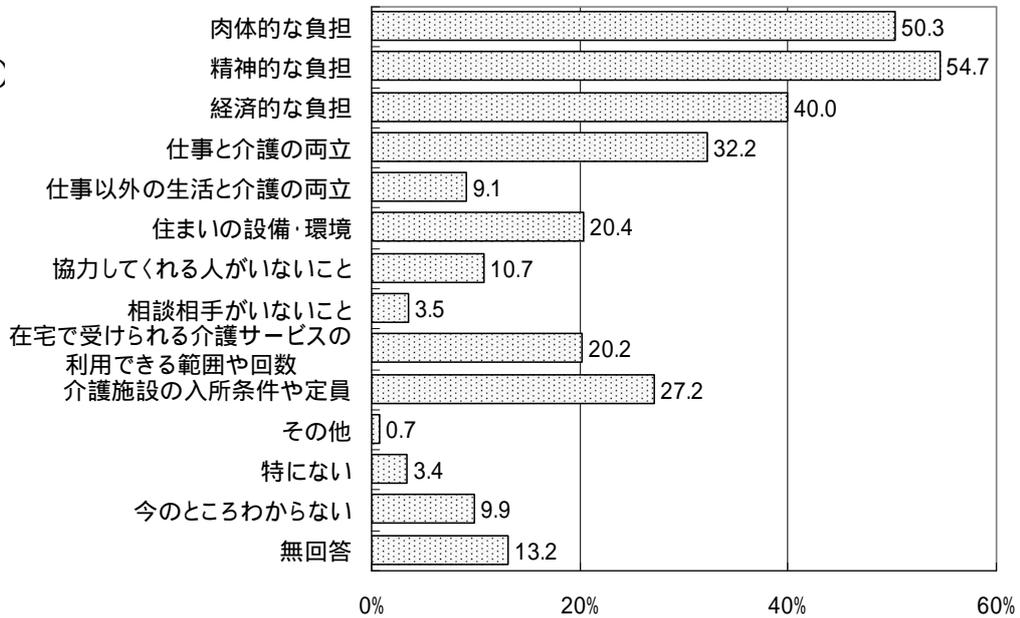
「ない」との回答が 45.9%、「ある」44.4%となっている。



問20 家族の介護で困ること、不安を感じることはどんなことですか。[複数回答]

「精神的な負担」との回答が54.7%と最も多く、次いで「肉体的な負担」50.3%、「経済的な負担」40.0%、「仕事と介護の両立」32.2%と続いている。
 「精神的な負担」との回答は、介護経験のある人では64.0%で、ない人の52.0%と比べて高くなっている。
 「経済的な負担」との回答は、介護経験のない人では45.2%で、ある人の39.4%と比べて高くなっている。

【全体】
 (回答者 858)



その他の主な回答 「入所したくてもなかなか入所できない話を良く聞くから不安です。」(同様の意見2件)

【属性別】

		合計	問20 家族の介護で困ること、不安を感じること								
			肉体的な負担	精神的な負担	経済的な負担	仕事と介護の両立	仕事以外の生活と介護の両立	住まいの設備・環境	協力してくれる人がいないこと	相談相手がないこと	在宅で受けられる介護サービスの利用できる範囲や回数
全体		858	432	469	343	276	78	175	92	30	173
		100.0	50.3	54.7	40.0	32.2	9.1	20.4	10.7	3.5	20.2
問19 介護経験の有無	ある	381	217	244	150	164	41	103	49	16	89
		100.0	57.0	64.0	39.4	43.0	10.8	27.0	12.9	4.2	23.4
ない	394	196	205	178	99	34	69	37	14	80	
		100.0	49.7	52.0	45.2	25.1	8.6	17.5	9.4	3.6	20.3

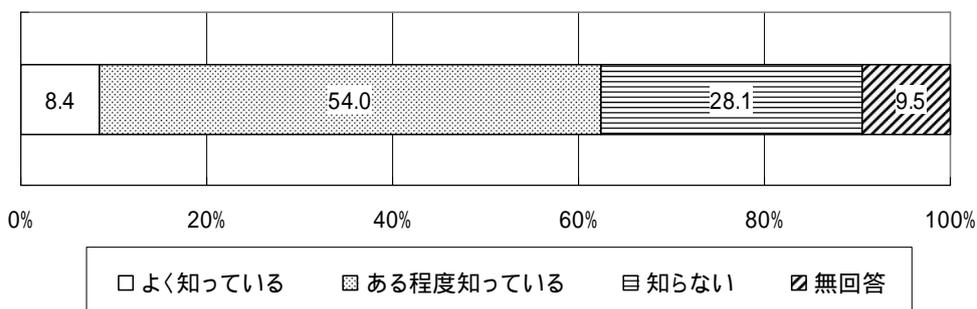
		合計	問20 家族の介護で困ること、不安を感じること				
			介護施設の入所条件や定員	その他	特にない	今のところわからない	無回答
全体		858	233	6	29	85	113
		100.0	27.2	0.7	3.4	9.9	13.2
問19 介護経験の有無	ある	381	127	5	11	15	22
		100.0	33.3	1.3	2.9	3.9	5.8
ない	394	102	1	18	63	44	
		100.0	25.9	0.3	4.6	16.0	11.2

問 21 あなたは、認知症の症状や認知症の人への対応の方法をご存じですか。

認知症の症状 [単一回答]

「ある程度知っている」との回答が 54.0%と最も多く、次いで「知らない」28.1%、「よく知っている」8.4%と続いている。

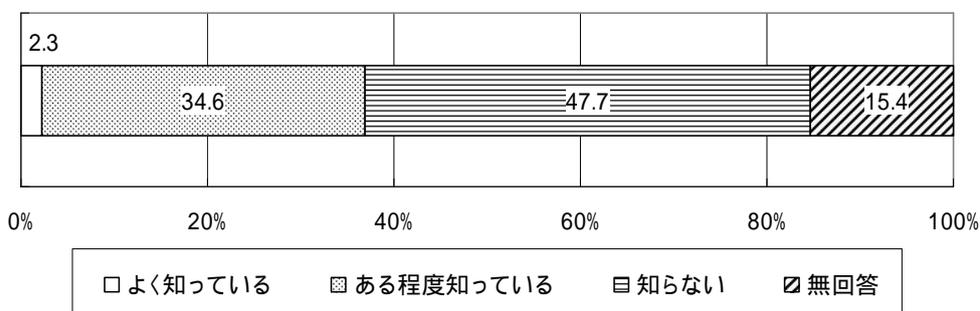
【全 体】
(回答者 858)



認知症の人への対応の方法 [単一回答]

「知らない」との回答が 47.7%と最も多く、次いで「ある程度知っている」34.6%、「よく知っている」2.3%と続いている。

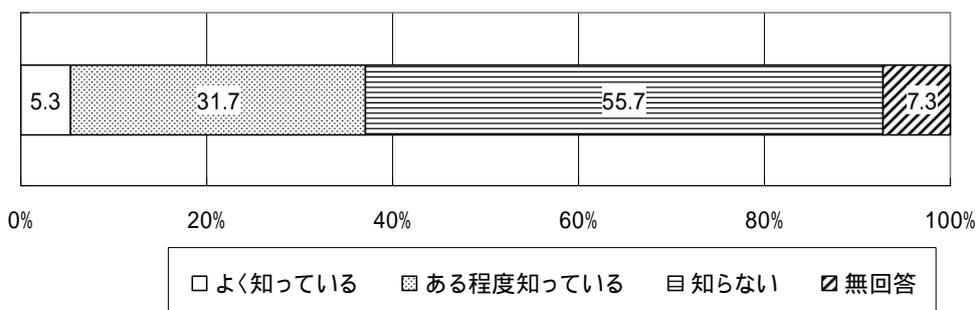
【全 体】
(回答者 858)



問 22 あなたは、介護保険のサービスの利用手順をご存じですか。 [単一回答]

「知らない」との回答が 55.7%と最も多く、次いで「ある程度知っている」31.7%、「よく知っている」5.3%と続いている。

【全 体】
(回答者 858)



問 23 将来、からだが不自由になったときの生活意向について [単一回答]

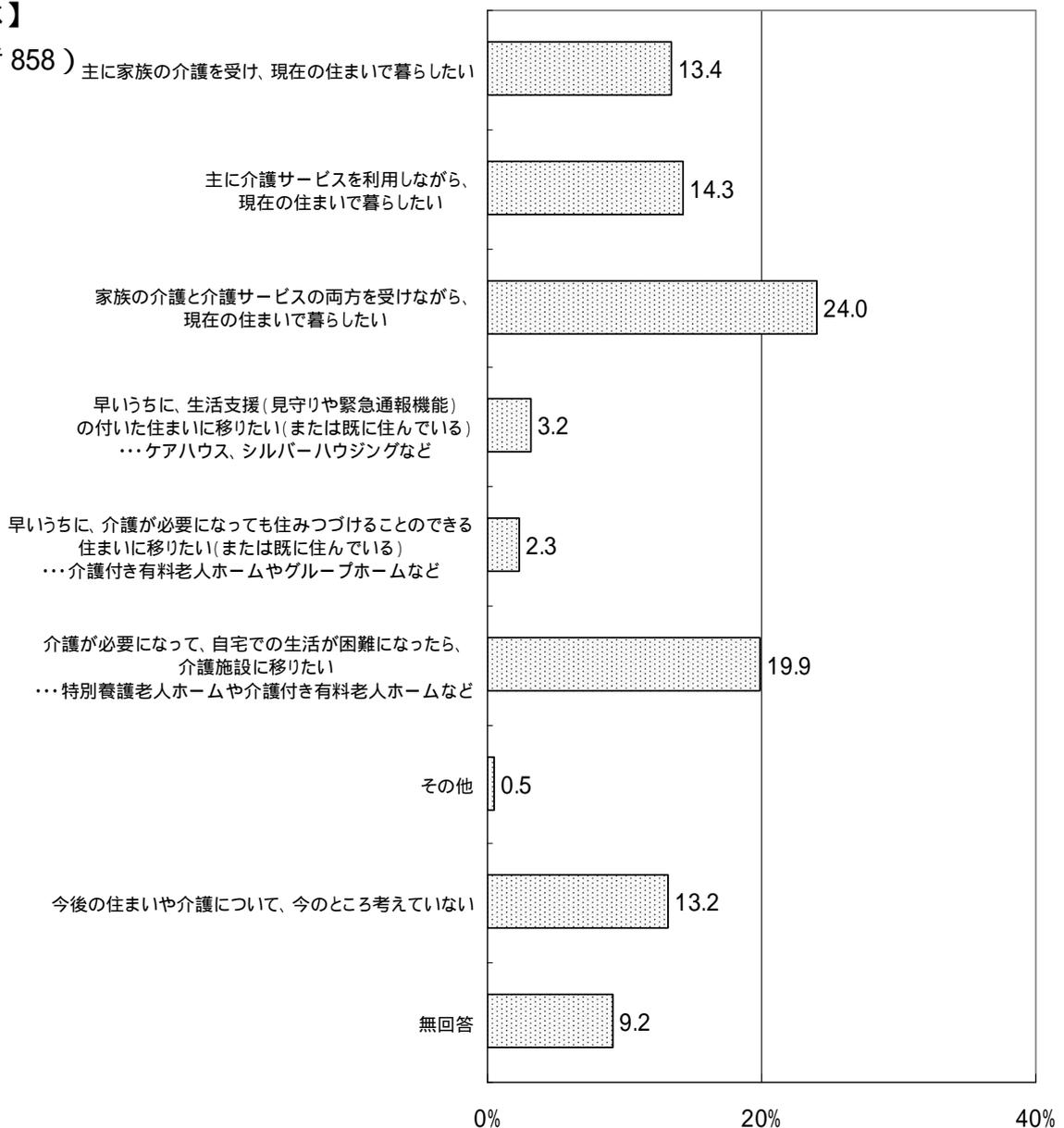
「家族の介護と介護サービスの両方を受けながら、現在の住まいで暮らしたい」との回答が 24.0%と最も多く、次いで「介護が必要になって、自宅での生活が困難になったら、介護施設に移りたい…特別養護老人ホームや介護付き有料老人ホームなど」19.9%、「主に介護サービスを利用しながら、現在の住まいで暮らしたい」14.3%、「主に家族の介護を受け、現在の住まいで暮らしたい」13.4%と続いている。

「家族の介護と介護サービスの両方を受けながら、現在の住まいで暮らしたい」との回答は、75歳～-女性では30.6%で、全体と比べて高くなっている。

介護経験のある人では、「介護が必要になって、自宅での生活が困難になったら、介護施設に移りたい」との回答が23.4%で、介護経験のない人と比べて高くなっている。

【全 体】

(回答者 858)



その他の主な回答 「子供の所にやっかいになりに行く。」

【属性別】

		問23 からだが不自由になった場合の生活の意向									
		合計	主に家族の介護を受け、現在の住まいで暮らしたい	主に介護サービスを利用しながら、現在の住まいで暮らしたい	家族の介護と介護サービスの両方を受けながら、現在の住まいで暮らしたい	早いうちに、生活支援（見守りや緊急通報機能）の付いた住まいに移りたい（または既に住んでいる）…ケアハウス、シルバーハウジングなど	早いうちに、介護が必要になっても住みつづけることのできる住まいに移りたい（または既に住んでいる）…介護付き有料老人ホームやグループホームなど	介護が必要になって、自宅での生活が困難になったら、介護施設に移りたい…特別養護老人ホームや介護付き有料老人ホームなど	その他	今後の住まいや介護について、今のところ考えていない	無回答
全体		858 100.0	115 13.4	123 14.3	206 24.0	27 3.2	20 2.3	171 19.9	4 0.5	113 13.2	79 9.2
年齢-性別	55～64歳-男性	211 100.0	34 16.1	27 12.8	57 27.0	6 2.8	4 1.9	28 13.3	1 0.5	43 20.4	11 5.2
	55～64歳-女性	203 100.0	8 3.9	30 14.8	44 21.7	9 4.4	9 4.4	58 28.6	0 0.0	30 14.8	15 7.4
	65～74歳-男性	96 100.0	11 11.5	12 12.5	22 23.0	4 4.2	3 3.1	20 20.8	1 1.0	13 13.5	10 10.4
	65～74歳-女性	122 100.0	11 9.0	25 20.5	25 20.5	5 4.1	1 0.8	31 25.4	0 0.0	13 10.7	11 9.0
	75歳～-男性	94 100.0	28 29.8	9 9.6	20 21.3	2 2.1	0 0.0	16 17.0	0 0.0	7 7.4	12 12.8
	75歳～-女性	121 100.0	20 16.5	19 15.7	37 30.6	1 0.8	3 2.5	16 13.2	2 1.7	5 4.1	18 14.9

		問23 からだが不自由になった場合の生活の意向									
		合計	主に家族の介護を受け、現在の住まいで暮らしたい	主に介護サービスを利用しながら、現在の住まいで暮らしたい	家族の介護と介護サービスの両方を受けながら、現在の住まいで暮らしたい	早いうちに、生活支援（見守りや緊急通報機能）の付いた住まいに移りたい（または既に住んでいる）…ケアハウス、シルバーハウジングなど	早いうちに、介護が必要になっても住みつづけることのできる住まいに移りたい（または既に住んでいる）…介護付き有料老人ホームやグループホームなど	介護が必要になって、自宅での生活が困難になったら、介護施設に移りたい…特別養護老人ホームや介護付き有料老人ホームなど	その他	今後の住まいや介護について、今のところ考えていない	無回答
全体		858 100.0	115 13.4	123 14.3	206 24.0	27 3.2	20 2.3	171 19.9	4 0.5	113 13.2	79 9.2
問4 住まい	持ち家の一戸建て	817 100.0	110 13.5	116 14.2	200 24.4	25 3.1	18 2.2	162 19.8	4 0.5	106 13.0	76 9.3
	持ち家の集合住宅(分譲マンション等)	3 100.0	0 0.0	0 0.0	1 33.4	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	民間賃貸の一戸建て	4 100.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0
	民間賃貸の集合住宅	6 100.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 49.9	0 0.0	1 16.7	1 16.7
	公的住宅（県営・市営・公団等）	15 100.0	2 13.3	3 20.0	2 13.3	1 6.7	2 13.3	1 6.7	0 0.0	3 20.0	1 6.7
	社宅・寮・官舎	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	ケアハウス、シルバーハウジング	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	その他	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0

【属性別】

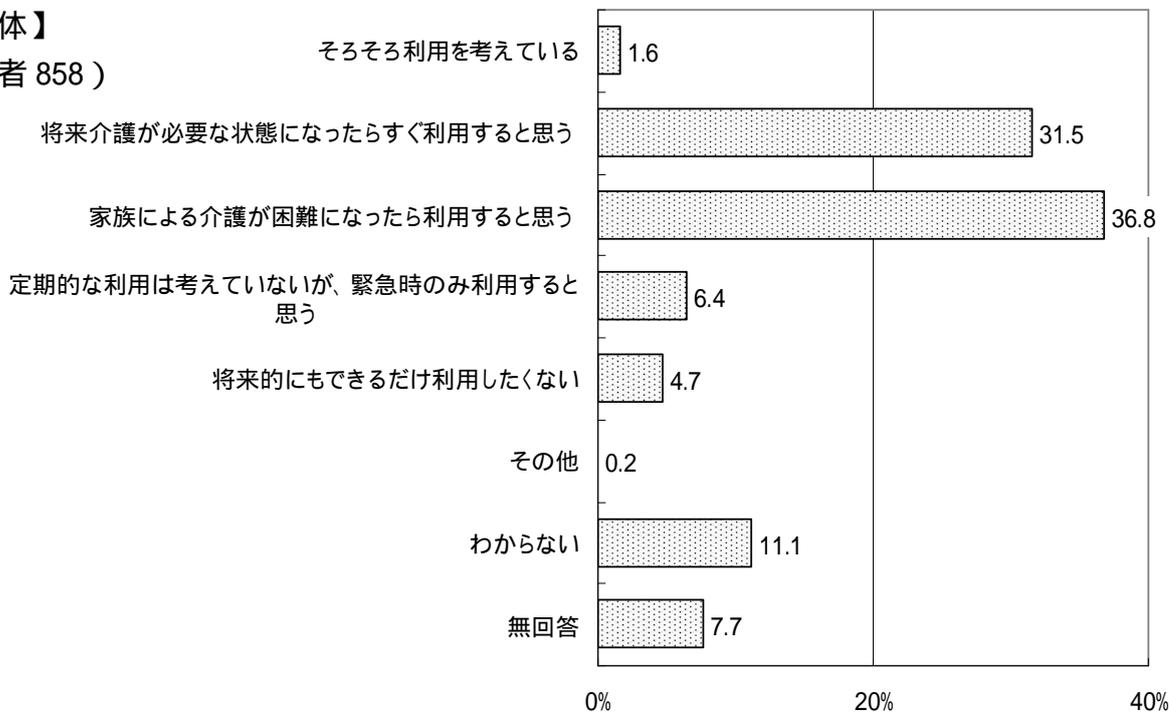
		問23 からだが不自由になった場合の生活の意向									
		合計	主に家族の介護を受け、現在の住まいで暮らしたい	主に介護サービスを利用しながら、現在の住まいで暮らしたい	家族の介護と介護サービスの両方を受けながら、現在の住まいで暮らしたい	早いうちに、生活支援（見守りや緊急通報機能）の付いた住まいに移りたい（または既に住んでいる）…ケアハウス、シルバーハウジングなど	早いうちに、介護が必要になっても住みつつけることのできる住まいに移りたい（または既に住んでいる）…介護付き有料老人ホームやグループホームなど	介護が必要になって、自宅での生活が困難になったら、介護施設に移りたい…特別養護老人ホームや介護付き有料老人ホームなど	その他	今後の住まいや介護について、今のところ考えていない	無回答
全体		858 100.0	115 13.4	123 14.3	206 24.0	27 3.2	20 2.3	171 19.9	4 0.5	113 13.2	79 9.2
問7 主な収入等	本人又は配偶者の給与、自営による収入	322 100.0	36 11.2	47 14.6	77 23.8	13 4.0	7 2.2	62 19.3	1 0.3	55 17.1	24 7.5
	家賃、地代、配当金など	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	貯金	13 100.0	3 23.1	3 23.1	1 7.7	0 0.0	1 7.7	4 30.7	0 0.0	0 0.0	1 7.7
	本人または配偶者の年金収入	391 100.0	49 12.5	61 15.6	90 23.1	11 2.8	8 2.0	88 22.5	3 0.8	47 12.0	34 8.7
	同居の子ども（その配偶者）の収入	71 100.0	14 19.7	3 4.2	29 40.8	1 1.4	3 4.2	8 11.3	0 0.0	6 8.5	7 9.9
	その他	29 100.0	7 24.3	5 17.2	5 17.2	2 6.9	1 3.4	2 6.9	0 0.0	3 10.3	4 13.8

		問23 からだが不自由になった場合の生活の意向									
		合計	主に家族の介護を受け、現在の住まいで暮らしたい	主に介護サービスを利用しながら、現在の住まいで暮らしたい	家族の介護と介護サービスの両方を受けながら、現在の住まいで暮らしたい	早いうちに、生活支援（見守りや緊急通報機能）の付いた住まいに移りたい（または既に住んでいる）…ケアハウス、シルバーハウジングなど	早いうちに、介護が必要になっても住みつつけることのできる住まいに移りたい（または既に住んでいる）…介護付き有料老人ホームやグループホームなど	介護が必要になって、自宅での生活が困難になったら、介護施設に移りたい…特別養護老人ホームや介護付き有料老人ホームなど	その他	今後の住まいや介護について、今のところ考えていない	無回答
全体		858 100.0	115 13.4	123 14.3	206 24.0	27 3.2	20 2.3	171 19.9	4 0.5	113 13.2	79 9.2
問19 介護経験の有無	ある	381 100.0	40 10.5	62 16.3	92 24.1	14 3.7	10 2.6	89 23.4	2 0.5	43 11.3	29 7.6
	ない	394 100.0	60 15.2	43 10.9	106 26.8	11 2.8	9 2.3	68 17.3	2 0.5	68 17.3	27 6.9

問24 介護保険のサービスの利用についてのあなたのお考え [単一回答]

「家族による介護が困難になったら利用すると思う」との回答が36.8%と最も多く、次いで「将来介護が必要な状態になったらすぐ利用すると思う」31.5%、「定期的な利用は考えていないが、緊急時のみ利用すると思う」6.4%と続いている。

【全体】
(回答者 858)

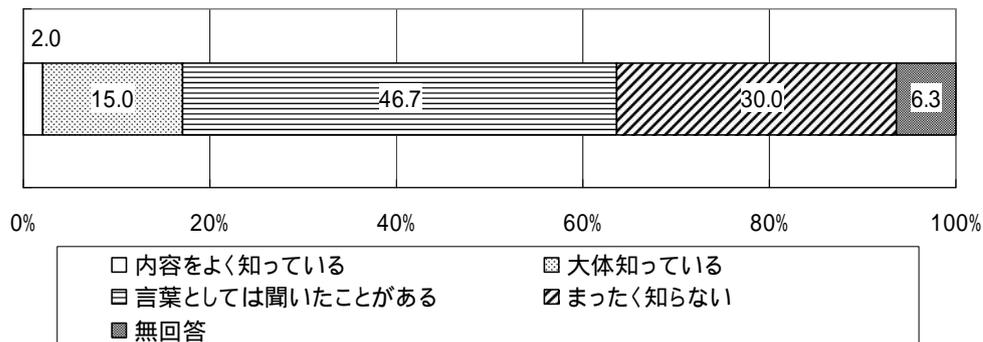


その他の主な回答 回答(記述)なし

問 25 あなたは「高齢者虐待防止法」をご存じですか。[単一回答]

「言葉としては聞いたことがある」との回答が 46.7%と最も多く、次いで「まったく知らない」30.0%、「大体知っている」15.0%、「内容をよく知っている」2.0%と続いている。

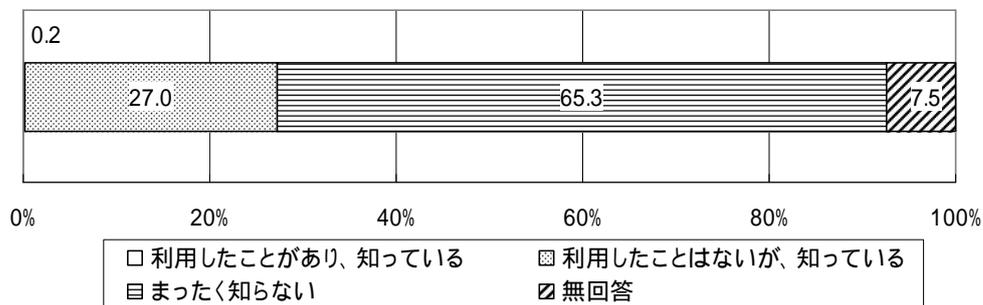
【全体】
(回答者 858)



問 26 あなたは、高齢者の虐待に関する相談窓口をご存じですか。[単一回答]

「まったく知らない」との回答が 65.3%と最も多く、次いで「利用したことはないが、知っている」27.0%、「利用したことがあり、知っている」0.2%と続いている。

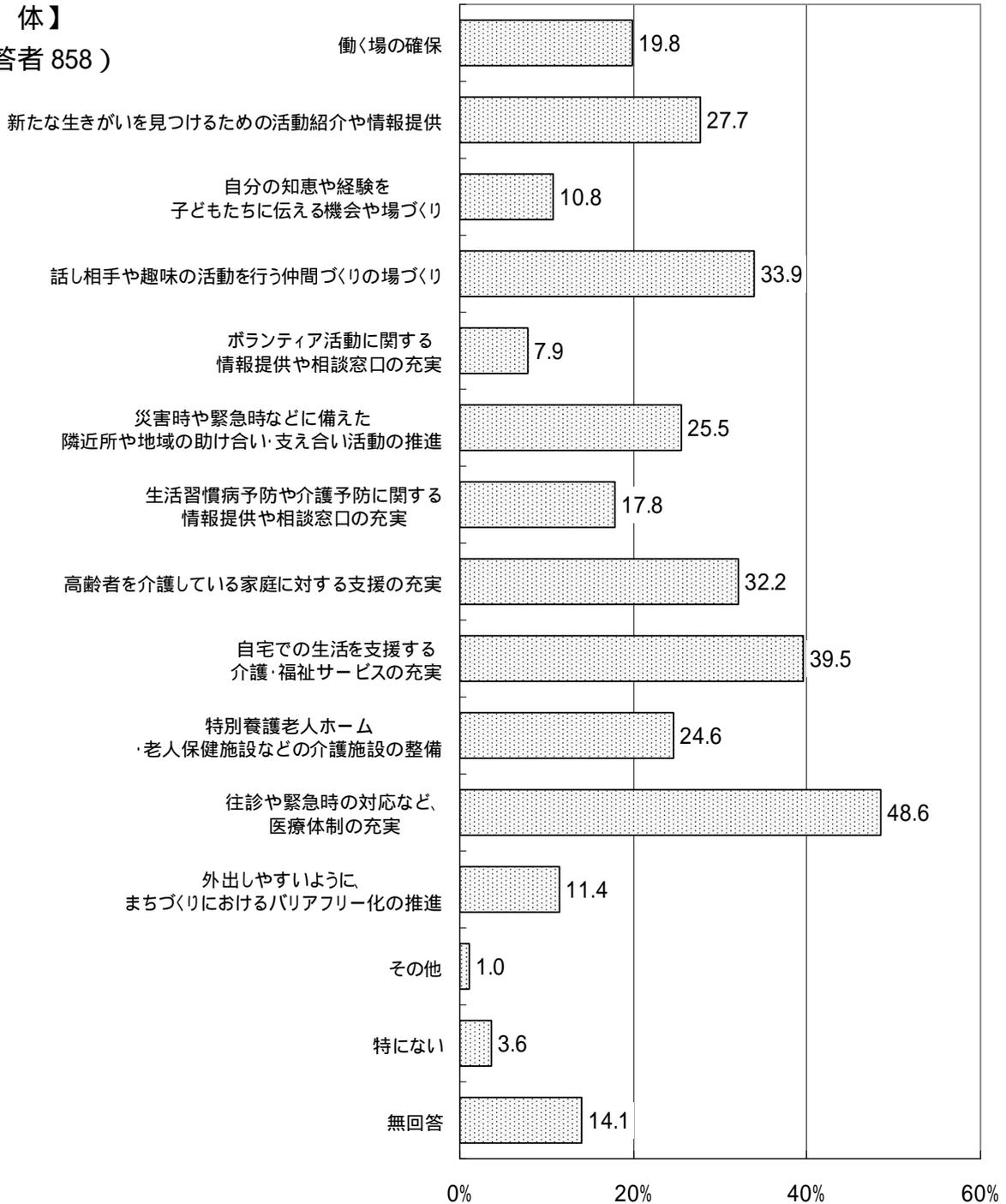
【全体】
(回答者 858)



問 27 高齢期の過ごし方で、特に重要と思われる施策は何ですか。[複数回答]

「往診や緊急時の対応など、医療体制の充実」との回答が 48.6%と最も多く、次いで「自宅での生活を支援する介護・福祉サービスの充実」39.5%、「話し相手や趣味の活動を行う仲間づくりの場づくり」33.9%、「高齢者を介護している家庭に対する支援の充実」32.2%と続いている。
 「往診や緊急時の対応など、医療体制の充実」との回答は、75歳～-女性では 36.4%、75歳～-男性では 39.4%で、全体と比べて低くなっている。

【全体】
 (回答者 858)



その他の主な回答 交通機関の充実 (同様の意見 2件) 高齢者間のコミュニケーションづくり (同様の意見 2件)

【属性別】

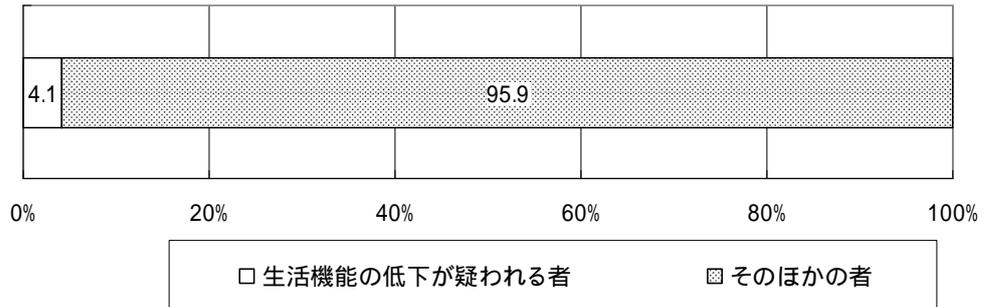
		合計	問27 高齢期の過ごし方で特に重要な施策								
			働く場の確保	新たな生きがいを見つけるための活動紹介や情報提供	自分の知恵や経験を子どもたちに伝える機会や場づくり	話し相手や趣味の活動を行う仲間づくり	ボランティア活動に関する情報提供や相談窓口の充実	災害時や緊急時に備えた隣近所や地域の助け合い・支え合い活動の推進	生活習慣病予防や介護予防に関する情報提供や相談窓口の充実	高齢者を介護している家庭に対する支援の充実	自宅での生活を支援する介護・福祉サービスの充実
全体		858 100.0	170 19.8	238 27.7	93 10.8	291 33.9	68 7.9	219 25.5	153 17.8	276 32.2	339 39.5
年齢-性別	55～64歳-男性	211 100.0	69 32.7	80 37.9	29 13.7	71 33.6	19 9.0	53 25.1	40 19.0	63 29.9	84 39.8
	55～64歳-女性	203 100.0	42 20.7	69 34.0	14 6.9	80 39.4	16 7.9	49 24.1	46 22.7	71 35.0	90 44.3
	65～74歳-男性	96 100.0	27 28.1	36 37.5	19 19.8	37 38.5	14 14.6	28 29.2	21 21.9	33 34.4	36 37.5
	65～74歳-女性	122 100.0	14 11.5	24 19.7	9 7.4	46 37.7	11 9.0	37 30.3	23 18.9	38 31.1	47 38.5
	75歳～-男性	94 100.0	10 10.6	17 18.1	10 10.6	24 25.5	5 5.3	23 24.5	13 13.8	27 28.7	31 33.0
	75歳～-女性	121 100.0	7 5.8	9 7.4	11 9.1	30 24.8	2 1.7	28 23.1	9 7.4	43 35.5	51 42.1

		合計	問27 高齢期の過ごし方で特に重要な施策					
			特別養護老人ホーム・老人保健施設などの介護施設の整備	往診や緊急時の対応など、医療体制の充実	外出しやすいように、まちづくりにおけるバリアフリー化の推進	その他	特にない	無回答
全体		858 100.0	211 24.6	417 48.6	98 11.4	9 1.0	31 3.6	121 14.1
年齢-性別	55～64歳-男性	211 100.0	56 26.5	106 50.2	17 8.1	0 0.0	6 2.8	22 10.4
	55～64歳-女性	203 100.0	65 32.0	109 53.7	39 19.2	2 1.0	6 3.0	16 7.9
	65～74歳-男性	96 100.0	26 27.1	51 53.1	10 10.4	3 3.1	3 3.1	7 7.3
	65～74歳-女性	122 100.0	27 22.1	68 55.7	17 13.9	2 1.6	4 3.3	19 15.6
	75歳～-男性	94 100.0	19 20.2	37 39.4	1 1.1	0 0.0	9 9.6	17 18.1
	75歳～-女性	121 100.0	17 14.0	44 36.4	13 10.7	2 1.7	3 2.5	34 28.1

【参考】基本チェックシートによる生活機能全般の診断

「生活機能の低下が疑われる者」は4.1%となっている。

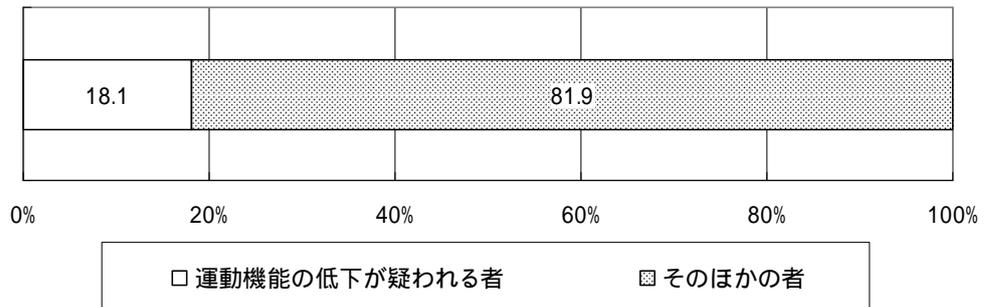
【全 体】
(回答者 518)



【参考】基本チェックシートによる運動機能の診断

「運動機能の低下が疑われる者」は18.1%となっている。

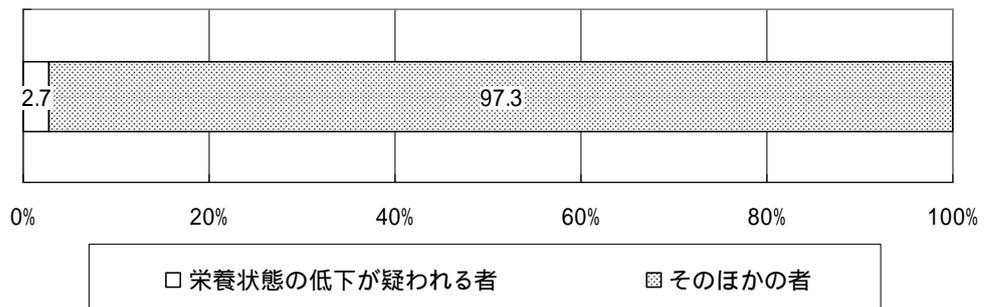
【全 体】
(回答者 608)



【参考】基本チェックシートによる栄養状態の診断

「栄養状態の低下が疑われる者」は2.7%となっている。

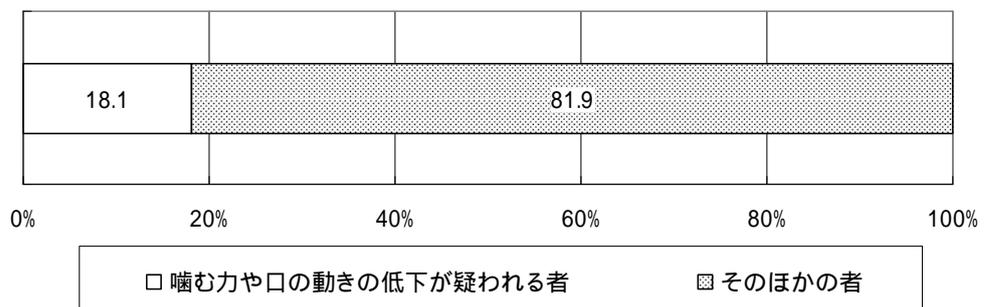
【全 体】
(回答者 518)



【参考】基本チェックシートによる口腔機能の診断

「嚙む力や口の動きの低下が疑われる者」は18.1%となっている。

【全 体】
(回答者 590)



問 28 次の各テーマについて、ご意見やご要望などを自由にお書きください。

【高齢期における社会参加の促進や生きがいづくりについて】

主な意見として、おしゃべりの場や仲間づくりの場などを求める声が比較的多く寄せられている。

元気な高齢者を活用したボランティア活動の提案があがっている。

住民による自主的な生きがいづくり活動に向けて、リーダー育成が必要との声や、シルバー人材センターなど、働く場づくりを求める声がある。

【主な意見】

お年寄りが自由に出入りしておしゃべりする場所がほしい(公民館、学校あと等)。65～70歳の者ならまだまだ働ける、何らかの方法で活用、利用したい。

高齢になり家の事、農作業が出来なくなったら、1人暮らしになった場合、話し相手がほしいと思います。はい校となった学校等であつまって話をしたり草を取ったり一緒に一日をすごしたい。週2～3日くらい

高齢者が気軽に集まり、情報提供が得られる場を作る。

年齢でしぼらず、若い人も子供も一緒に参加できる事を考えて下さい。

健康老人が積極的にボランティアによる介護(買物・話し相手等)参加。孫と一緒に遊び、話をして、ふれ合いの場づくり(幼児等ふれ合いづくり、保育園へ健康老人が手助けできる場づくり、保育の補助)

元気でいられる間にボランティア等に参加したら点数がもらえて、それが自分が介護を受ける様になった時に使用するシステム作り

最と若い世代との交流を深め、おばあちゃん、おじいちゃんの知恵を与えるべき。思いやりを持つ子に育てる。

市等に全面的に頼るのではなく、各地区、地域の住民の自主的な参加による生き甲斐作りが大切だと思います。そのためには、リーダー的な人を育てていかないと。どうやればよいのか、わからないから勉強会等をやってみてはいかがでしょうか？

シルバー人材センターの拡大化

働ける状態にあれば、その場が与えられるようになるとよい。

【寝たきりや認知症など介護を必要とする状態にならないよう予防することについて】

主な意見として、人との会話、趣味を持つことなどを実践しているとの声や生きがいづくりが必要との意見が比較的多く寄せられている。

ウォーキングや体操など、体を動かすことを実践しているとの声やその重要性、また、定期的な健診の重要性が提起されている。

【主な意見】

(わしゃ～、まー、あかんえん!!)なんて言ってないで、仲間作りをし、良く対話し、常に心も体も動かしていること
なるべく人との会話が大事だと思います。

一人で家の中にとじこもっていると話すことも忘れてしまうと思うのでなるべく集まりに参加することができる状況を作って、楽しいことを感じる場を作る。
外出したり、趣味をやったり、話し相手になる友を作る。
生き甲斐、趣味を持つこと、人とのかかわりを持ち広げる。
毎日の適度な運動、高齢になった時、足を骨折しないようにする。
高齢者を対象とした体操教室とか、機具を使用する運動指導など希望します。
日頃から体を動かすこと
毎日少しずつでもウォーキング
軽体操又はウォーキング等
出来るだけ、体操や歩く等の運動の持続すること。健康管理、年に一回は健診を受ける。
定期的な健康診断の受診

【介護を必要とする高齢者やその家族を支援することについて】

主な意見としては、デイサービスやショートステイの重要性や必要性に関する意見とともに、介護施設の充実を望む声が寄せられている。
ボランティアによる助け合いのシステムづくりなどのほか、介護者への精神的支援が求められており、市民全体で支援していく必要性が提起されている。
車を運転できない人への支援を求める声がある。
福祉に携わる人材を増やすための対策として、給与や休日等待遇面の改善を望む声がある。

【主な意見】

デイサービス、ショートステイを利用して、だいぶ助かっています。
現在行なっているデイサービス等はとてもよい事です。本人は仲間と会えるし、家族は時間の余裕がもてるからです。
家族が毎日介護するのは大変。宿泊の施設などを作って介護者にゆとりの時間を作る。
介護施設の充実が家族の支援につながります。
施設の充実をしてほしい、何年も待たなければ、ということがないような。
家でできるだけいたいと思いますが、老人ホーム、保健施設をおねがいしたい。
ボランティアの充実やNPO活動の立上げ支援
元気な高齢者が介護必要な高齢者を介護するシステムの構築
昔の隣近所の5人組など、互いに助け合う組織をつくり、一人暮らしの人を支援する。
民生委員や、ボランティア活動の団体の存在は大切であるが、市民全体が関心を持って、支援に参加できると望ましい社会になる。
できるだけ市民全体で支援していきたい。
(介護者への)精神的支援が重要
介護者に対するいたわりの言葉

介護者本人に休日を与えて、心と体をリラックスさせてあげる。
不便な地域の通院や買物の交通の便を考えてあげてほしい。高齢になったり病気で
運転できなくなった人たちがいる。
車に乗れない方の為に何か考えてほしい。
支援施設職員を増やすことが、喫緊の課題だと思う。職員の給与をもっと上げ、や
りがいと生活の充実を保障してほしい。
福祉関連の若手職員に給与、休日等の優遇策

【高齢者福祉サービスや介護保険サービスに関する情報提供方法について】

主な意見としては、市の広報紙を通じた情報提供の充実を望む意見が比較的多く寄
せられている。
町内会、地区の役員などを通じた、人づてによる情報提供を求める声も比較的多く
寄せられており、情報の入りにくい世帯への個別提供がもっと必要との声がある。
情報内容のわかりにくさや制度改正による情報入手の困難さを指摘する声があり、
提供内容の充実が求められている。

【主な意見】

広報で知らせて欲しい、これからは自分も広報に1つ1つじっくり目を通していき
たい。
広報でもっとページを増やして、情報を提供して欲しい、又体験等ものせてほしい。
市が発行する広報紙で知りたい。
市窓口、社協はもっと直接、介護・支援を必要とする高齢者と接して、支援を考
える必要あり。
福祉サービスや、介護を必要と認められる人へ町内会(組)を通じて情報提供する。
又、必要な人がいることを市へ報告することも。
一番徹底するのは、各地区の区長さんを経て、組長さんからの方法がもっと早い
し、理解しやすいと思う。病院での指示も確かだと思う。
広報や地区の役員を通じわかりやすく提供してほしいと思う。
情報の入りにくい世帯への個別な提供がもっと必要
わかりやすい情報の提供、イラスト、まんが等わかりやすい内容にする。
チラシのみでは専門用語ばかりで理解できない。工夫して欲しい。
制度改正がたびたびあり、最新情報を得ることができず、困っている。難しい法律
用語は必要ないので、一般市民が簡単に理解をすることができる単純なパンフレッ
トの配布(例えばサービスについては介護高齢課へお問い合わせ下さいだけでもよ
い。)

3 介護予防健診受診者調査

介護予防健診の受診者を対象に実施した調査の結果概要は、次のとおりである。

(1) 調査結果のポイント

介護予防事業に関するニーズ

介護予防事業への参加希望者は、条件付きを含め約半数（48.0%）《42 P 参照》
条件付きの参加希望者は、事業内容によって参加を決める方と開催の時間や場所によって参加を決める方に分かれている《42 P 参照》

関心のある介護予防事業は、55歳以上市民調査のニーズと同様に、生活習慣病予防などの健康づくりが最上位にあがり、次いで認知症、運動、食生活、転倒に関するものと続く《43 P 参照》

介護予防事業に参加したくない場合の理由は、いまのところ困っていないのが理由として多いが、参加のための交通手段の問題や一緒に参加する人がいないことなどを理由にあげる方もいる《44 P 参照》

高齢期における施策の優先順位

55歳以上市民調査と同様に、医療体制の充実が特に重要な施策としてあがり、次いで介護・福祉サービスの充実と続く《49 P 参照》

災害時などに備えた助け合い・支え合い活動や仲間づくりの場づくりなども比較的上位にあがっている《49 P 参照》

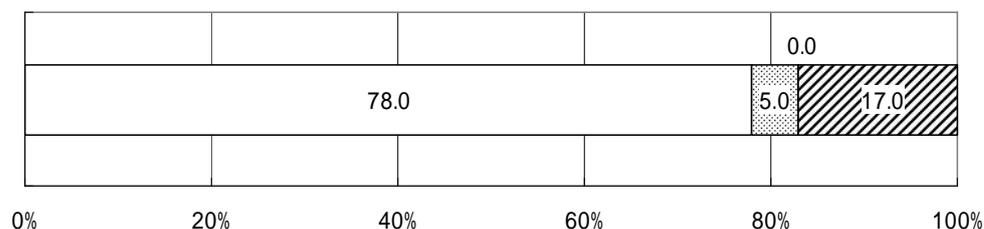
(2) 調査結果

この調査をご記入いただく方はどなたですか。[単一回答]

「宛名のご本人(代筆を含む)」との回答が 78.0%、「宛名のご本人のご家族」5.0% となった。

【全 体】

(回答者 100)



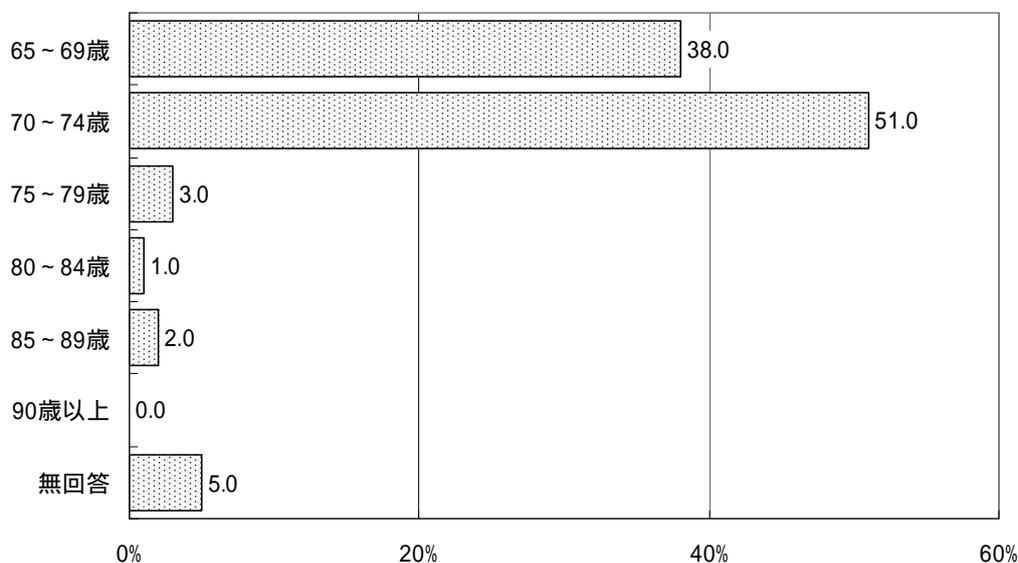
□ 宛名のご本人(代筆を含む) ■ 宛名のご本人のご家族 □ その他 ▨ 無回答

問1 年齢 [単一回答]

「70～74歳」との回答が 51.0%と最も多く、次いで「65～69歳」38.0%、「75～79歳」3.0%、「85～89歳」2.0%と続いている。

【全 体】

(回答者 100)

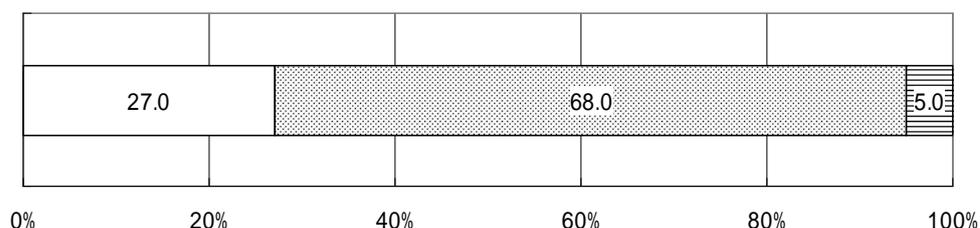


問2 性別 [単一回答]

「女性」との回答が 68.0%、「男性」27.0%となっている。

【全 体】

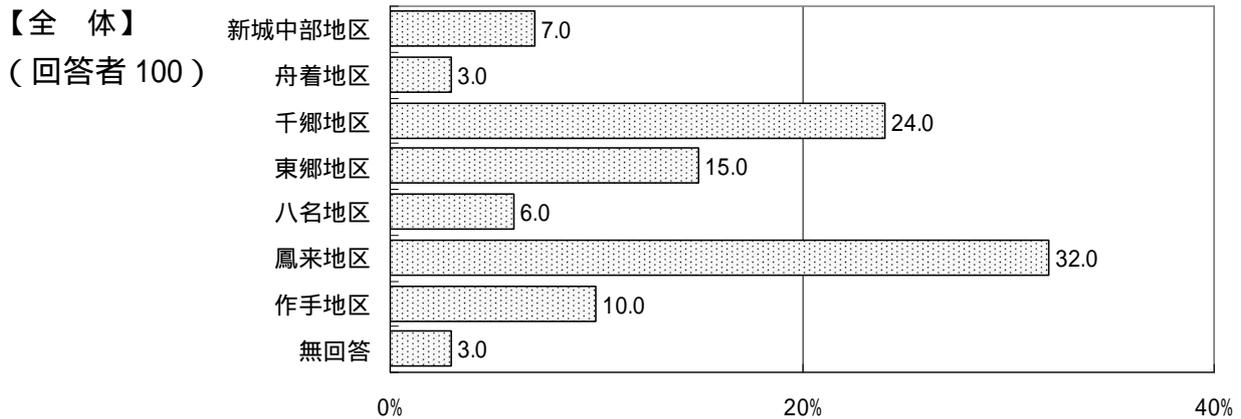
(回答者 100)



□ 男性 ■ 女性 □ 無回答

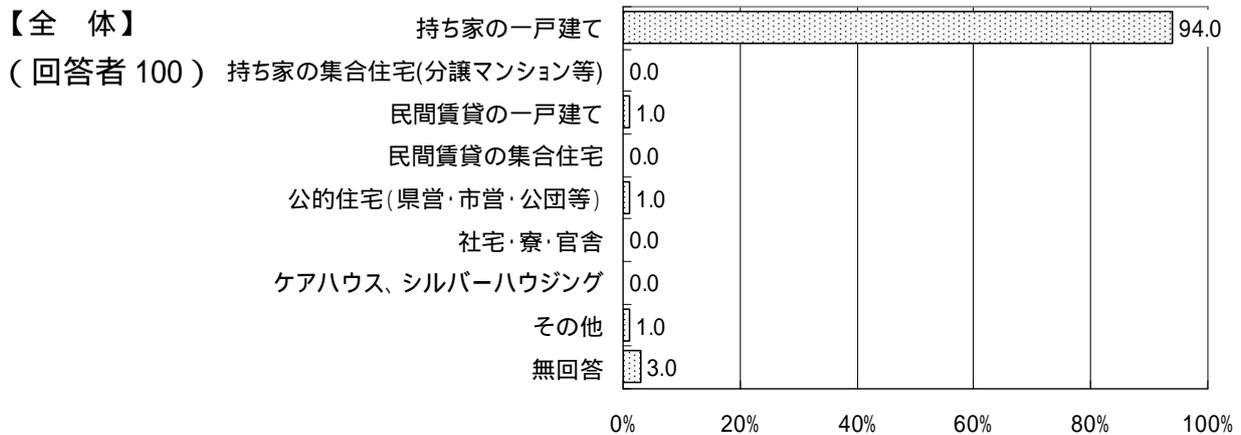
問3 居住地区 [単一回答]

「鳳来地区」との回答が32.0%と最も多く、次いで「千郷地区」24.0%、「東郷地区」15.0%、「作手地区」10.0%と続いている。



問4 お住まい [単一回答]

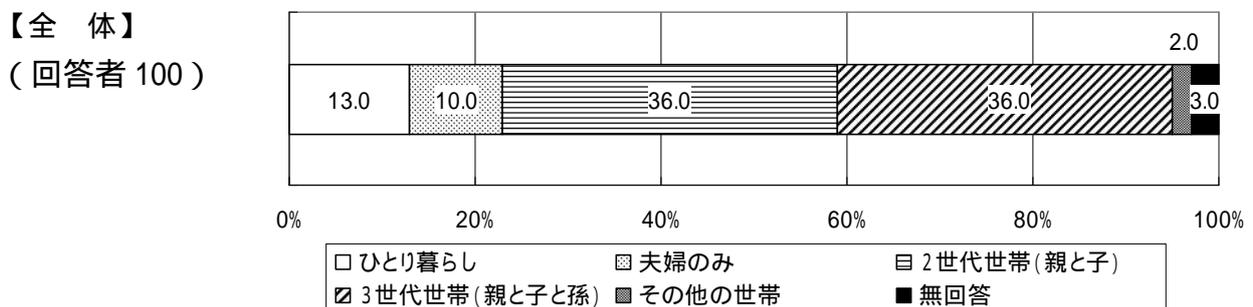
「持ち家の一戸建て」との回答が94.0%、「その他」1.0%、「公的住宅(県営・市営・公団等)」1.0%、「民間賃貸の一戸建て」1.0%などとなっている。



その他の主な回答 回答(記述)なし

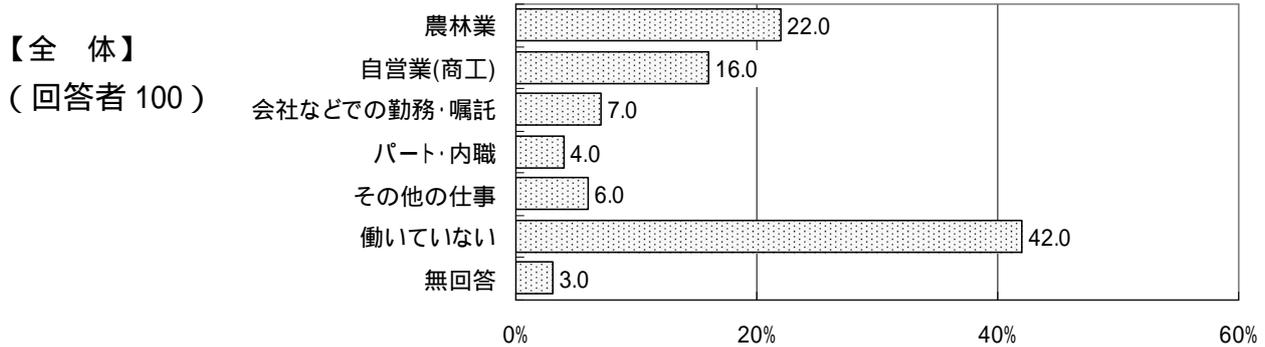
問5 世帯構成 [単一回答]

「3世代世帯(親と子と孫)」との回答が36.0%と最も多く、次いで「2世代世帯(親と子)」36.0%、「ひとり暮らし」13.0%、「夫婦のみ」10.0%と続いている。



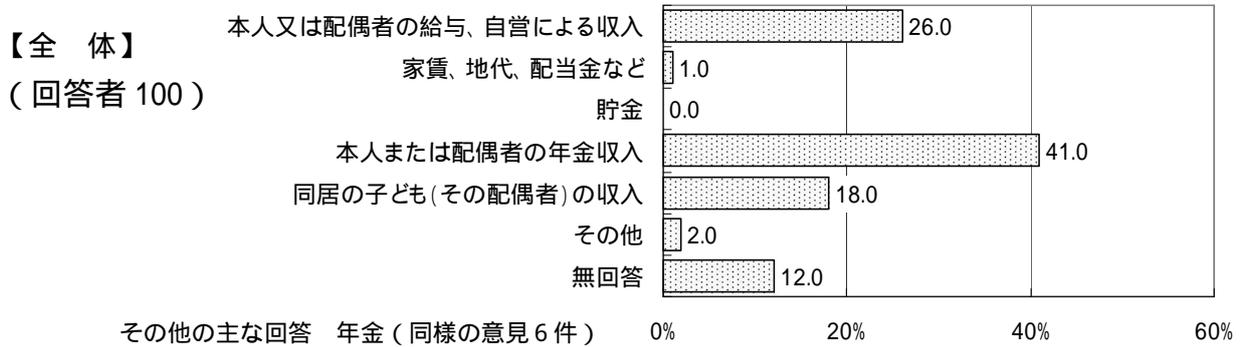
問6 お仕事 [単一回答]

「働いていない」との回答が 42.0%と最も多く、次いで「農林業」22.0%、「自営業(商工)」16.0%、「会社などでの勤務・嘱託」7.0%と続いている。



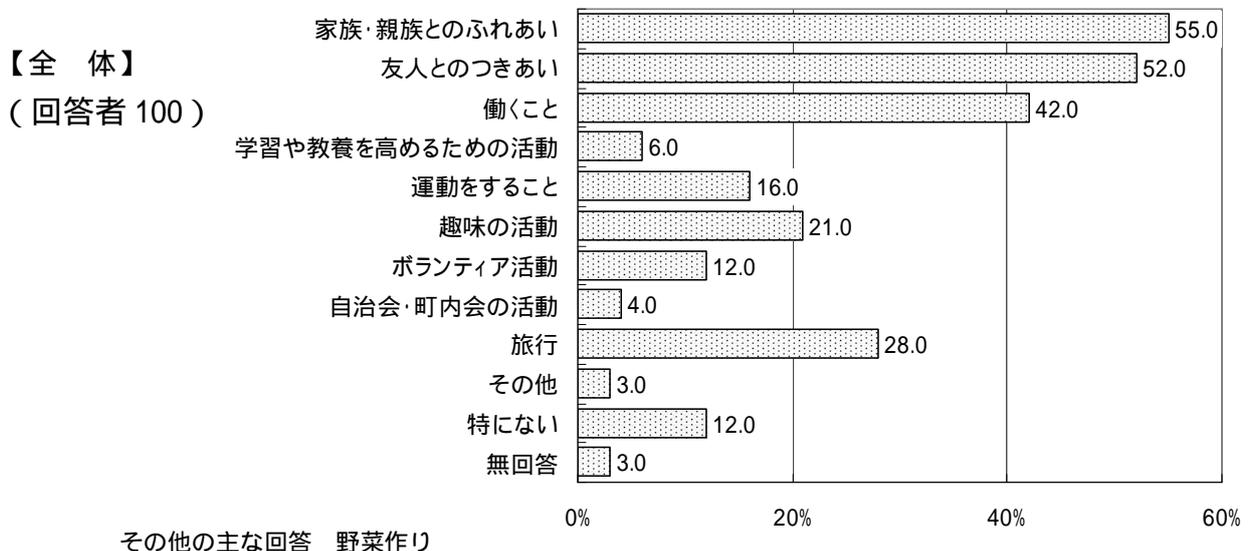
問7 世帯の生活費にあてられる主な収入等 [単一回答]

「本人または配偶者の年金収入」との回答が 41.0%と最も多く、次いで「本人又は配偶者の給与、自営による収入」26.0%、「同居の子ども(その配偶者)の収入」18.0%、「その他」2.0%と続いている。



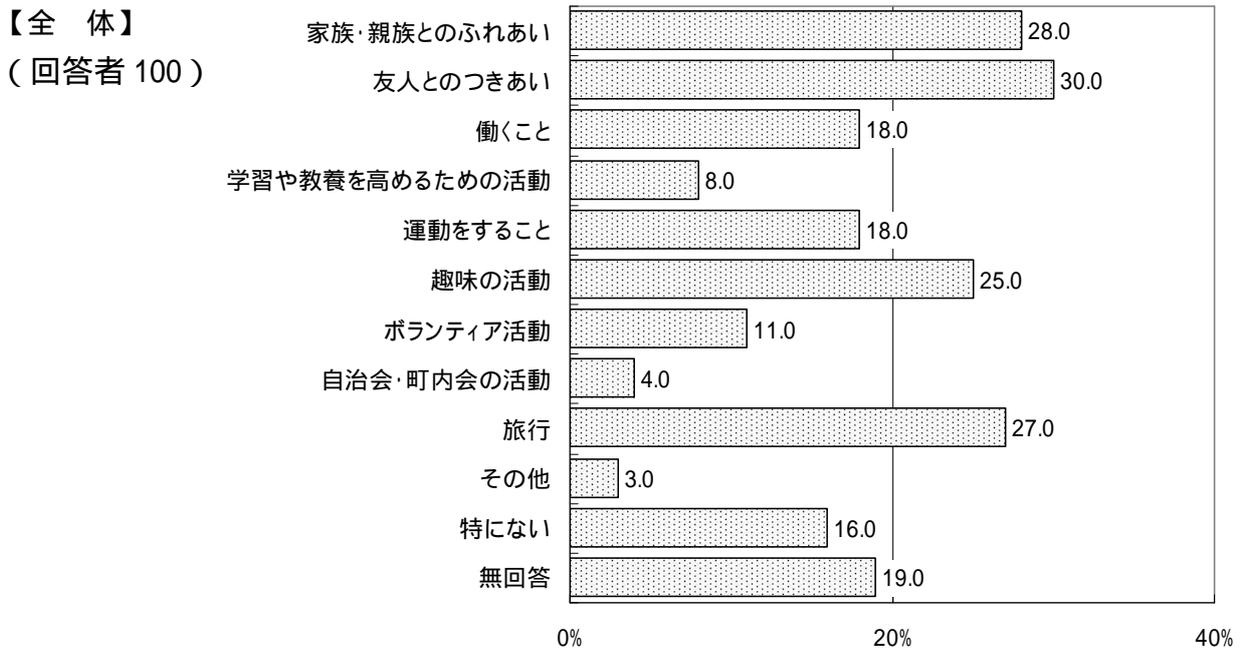
問8 あなたは現在どんなことに生きがいを感じていますか。 [複数回答]

「家族・親族とのふれあい」との回答が 55.0%と最も多く、次いで「友人とのつきあい」52.0%、「働くこと」42.0%、「旅行」28.0%と続いている。



問8 あなたは今後新たにやってみたいことは、どんなことですか。[複数回答]

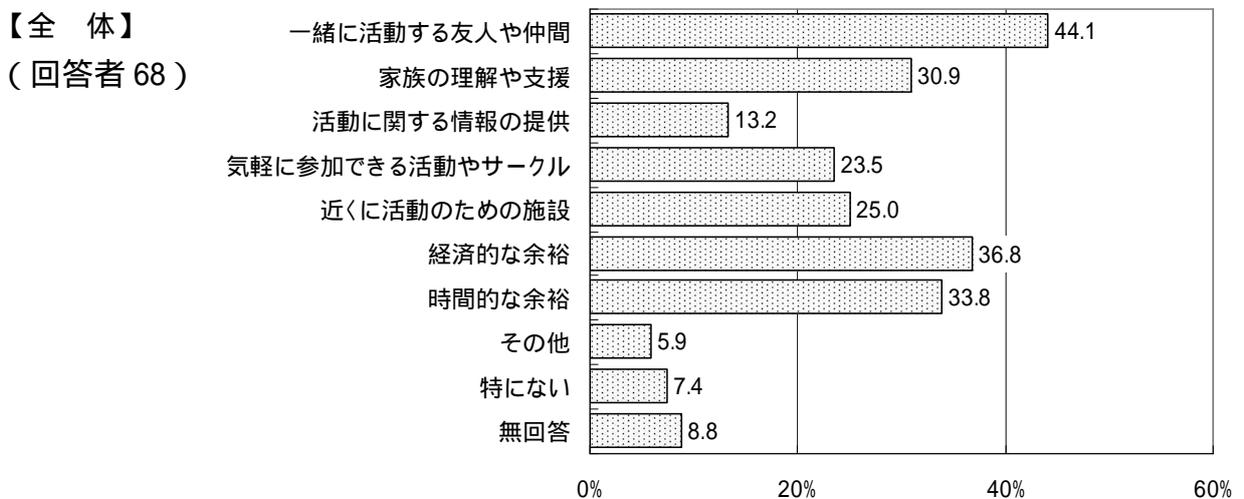
「友人とのつきあい」との回答が 30.0%と最も多く、次いで「家族・親族とのふれあい」28.0%、「旅行」27.0%、「趣味の活動」25.0%と続いている。



その他の主な回答 回答(記述)なし

【付問】 今後新たにやってみたいことを始めるための条件について [複数回答]

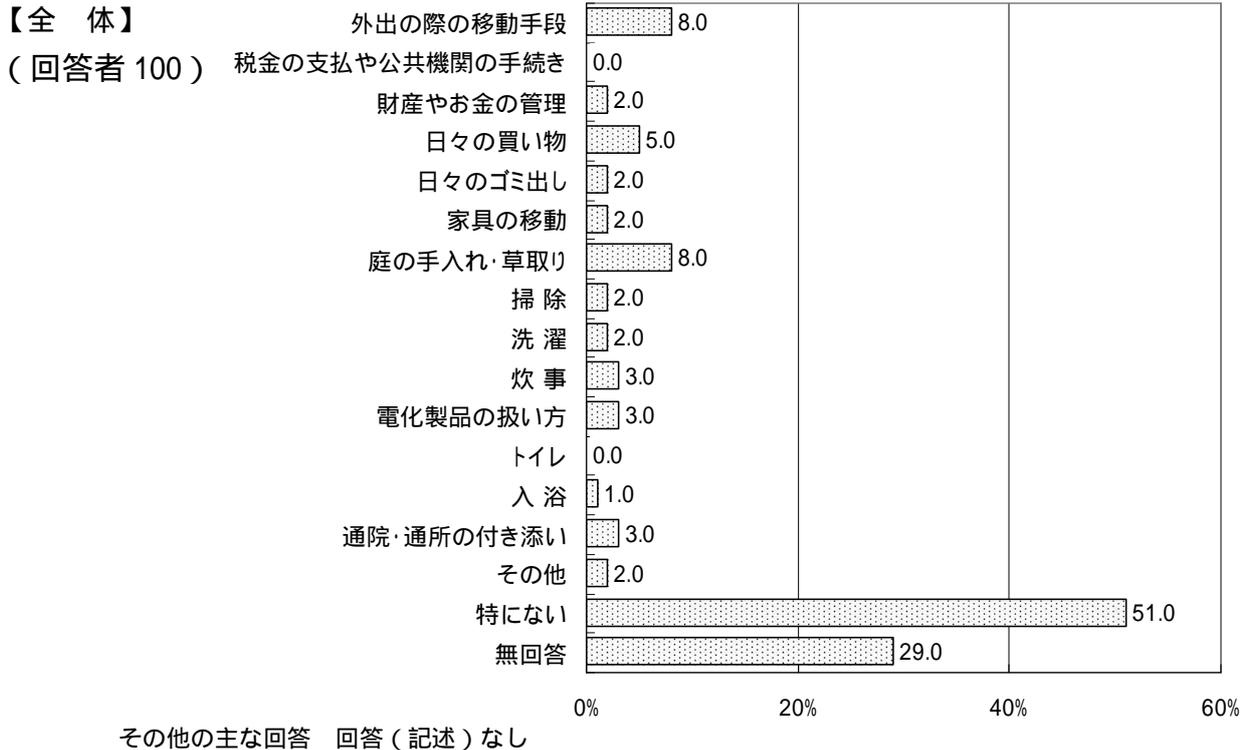
「一緒に活動する友人や仲間」との回答が 44.1%と最も多く、次いで「経済的な余裕」36.8%、「時間的な余裕」33.8%、「家族の理解や支援」30.9%と続いている。



その他の主な回答 乗り物の手配がほしい(バス等)

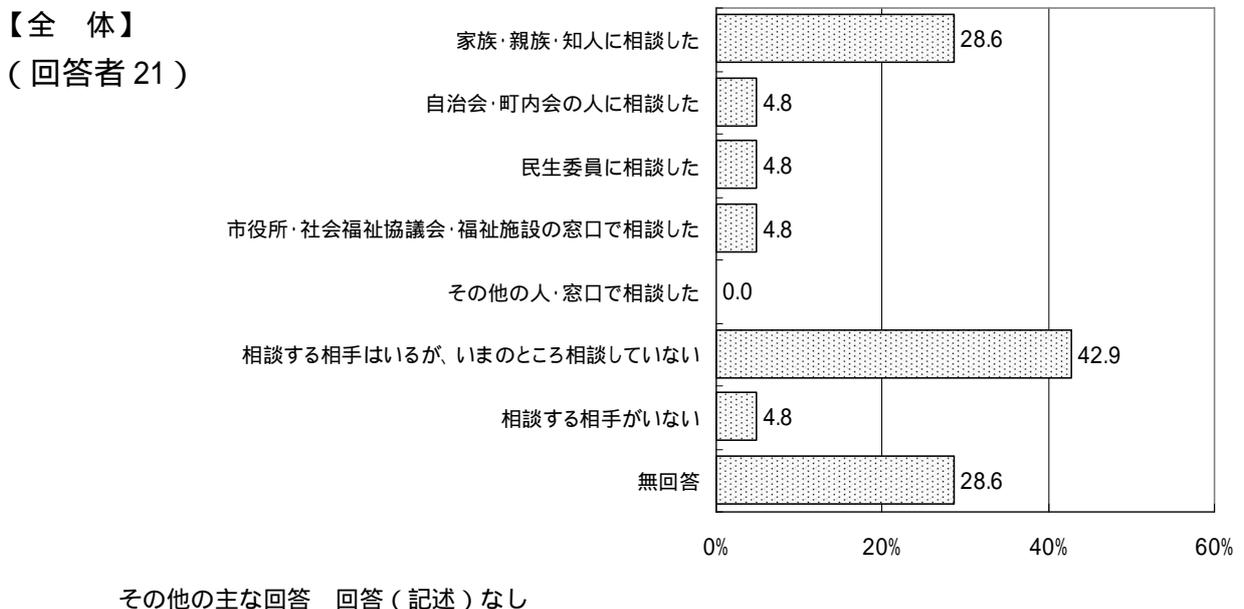
問9 ご自身や高齢のご家族に関する次のような困りごとがありますか。[複数回答]

「特にない」との回答が 51.0%と最も多く、次いで「外出の際の移動手段」8.0%、「庭の手入れ・草取り」8.0%、「日々の買い物」5.0%と続いている。



【付問】 その困りごとを誰かに相談しましたか。[複数回答]

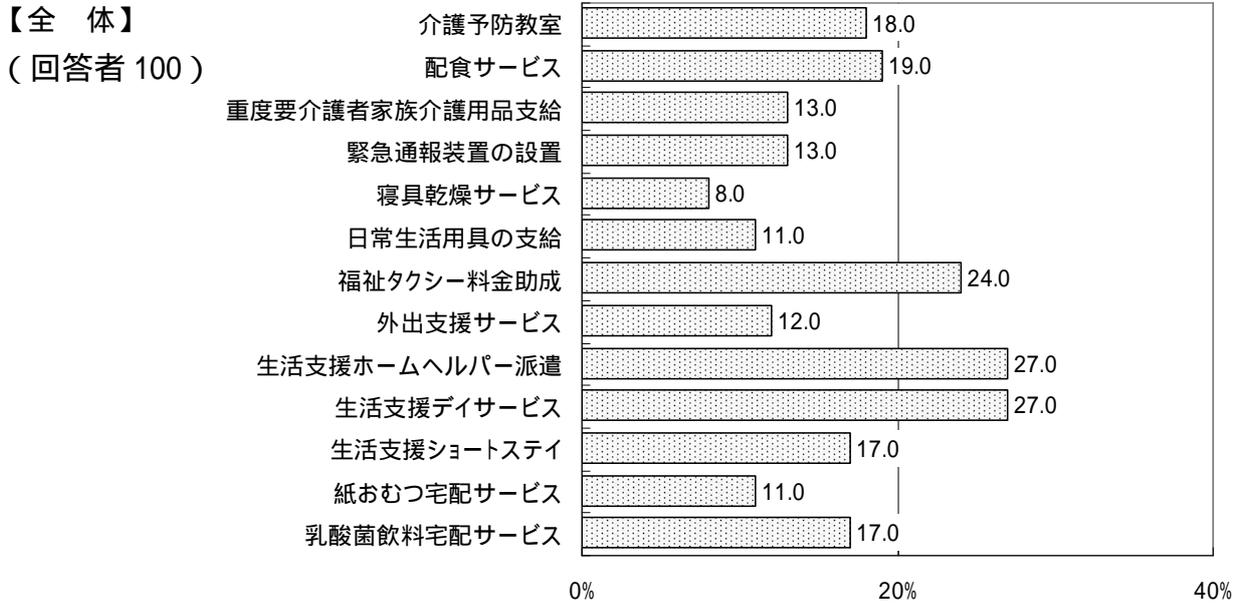
「相談する相手はあるが、いまのところ相談していない」との回答が 42.9%と最も多く、次いで「家族・親族・知人に相談した」28.6%と続いている。



問 10 市や社会福祉協議会が実施している高齢者福祉サービスについて

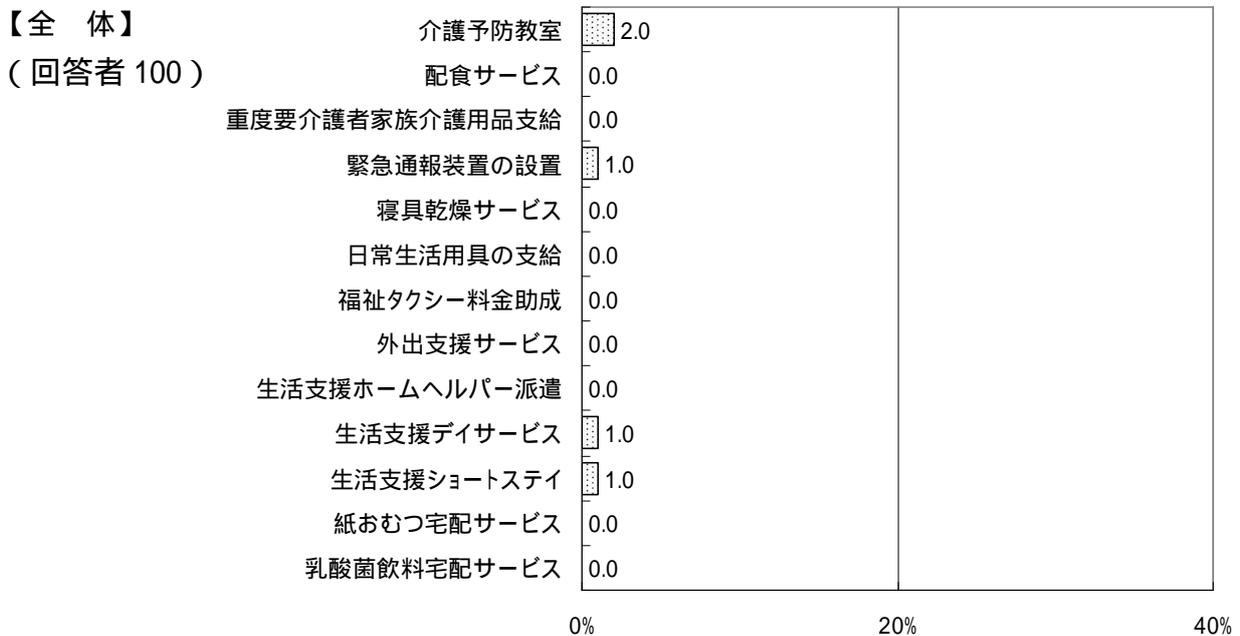
(1)実施されていることを知っているサービス [複数回答]

「生活支援ホームヘルパー派遣」、「生活支援デイサービス」との回答が 27.0%と最も多く、次いで「福祉タクシー料金助成」24.0%、「配食サービス」19.0%と続いている。



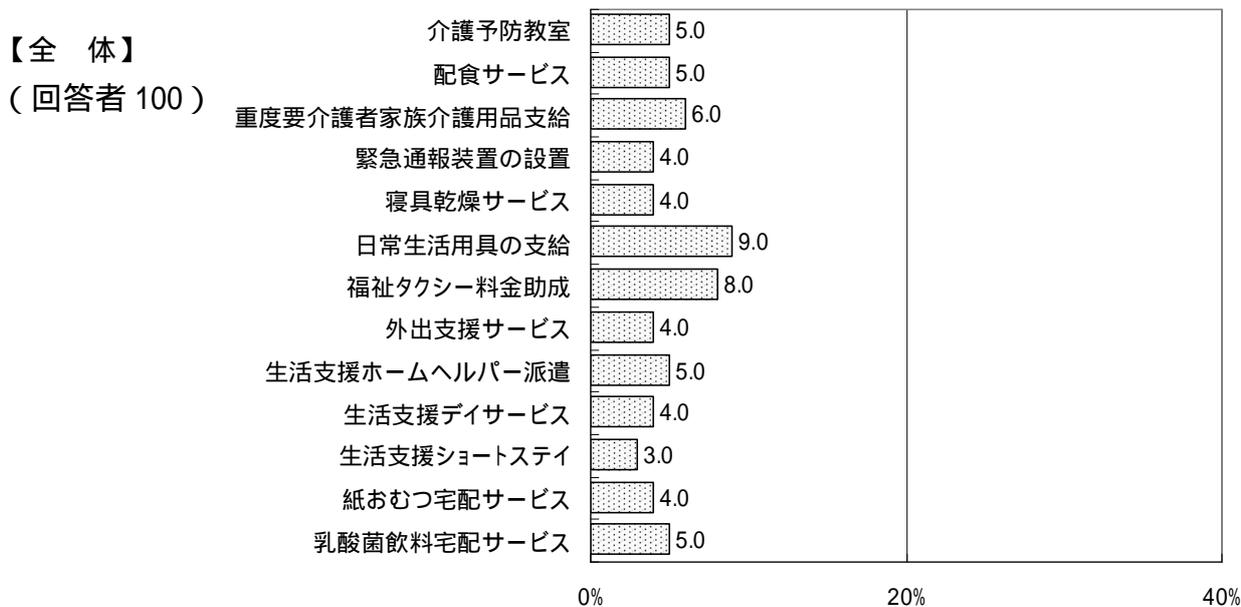
(2)ここ 1 年程度で利用経験のあるサービス [複数回答]

「介護予防教室」との回答が 2.0%、「緊急通報装置の設置」1.0%、「生活支援デイサービス」1.0%、「生活支援ショートステイ」1.0%などとなっている。



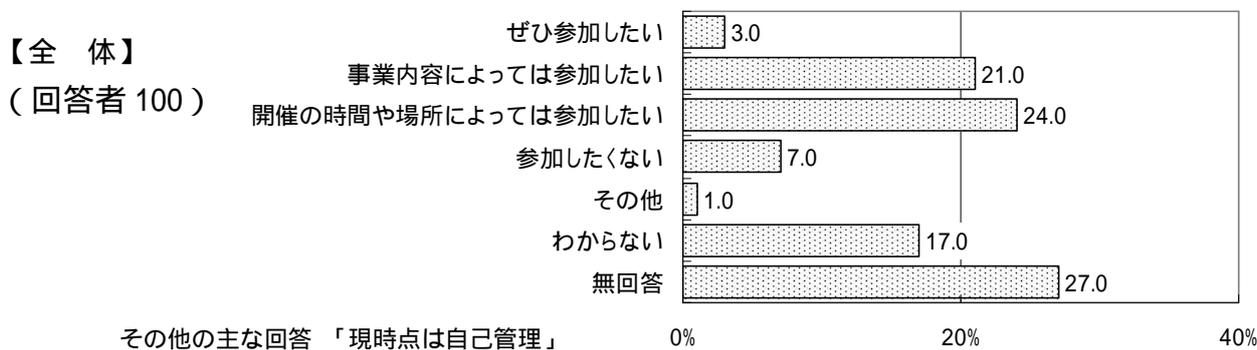
(3)利用したいサービス [複数回答]

「日常生活用具の支給」との回答が9.0%と最も多く、次いで「福祉タクシー料金助成」8.0%、「重度要介護者家族介護用品支給」6.0%、「乳酸菌飲料宅配サービス」5.0%と続いている。



問 11 あなたは、介護予防事業に参加したいと思いますか。 [単一回答]

「開催の時間や場所によっては参加したい」との回答が24.0%と最も多く、次いで「事業内容によっては参加したい」21.0%、「わからない」17.0%、「参加したくない」7.0%と続いている。
 「開催の時間や場所によっては参加したい」との回答は、女性では26.5%で、男性の22.2%と比べて高くなった。



【属性別】

		合計	問11 介護予防事業への参加意向						
			ぜひ参加したい	事業内容によっては参加したい	開催の時間や場所によっては参加したい	参加したくない	その他	わからない	無回答
全体		100	3	21	24	7	1	17	27
		100.0	3.0	21.0	24.0	7.0	1.0	17.0	27.0
問2 性別	男性	27	1	6	6	4	1	5	4
		100.0	3.7	22.3	22.2	14.8	3.7	18.5	14.8
	女性	68	2	13	18	3	0	10	22
		100.0	2.9	19.1	26.5	4.4	0.0	14.7	32.4

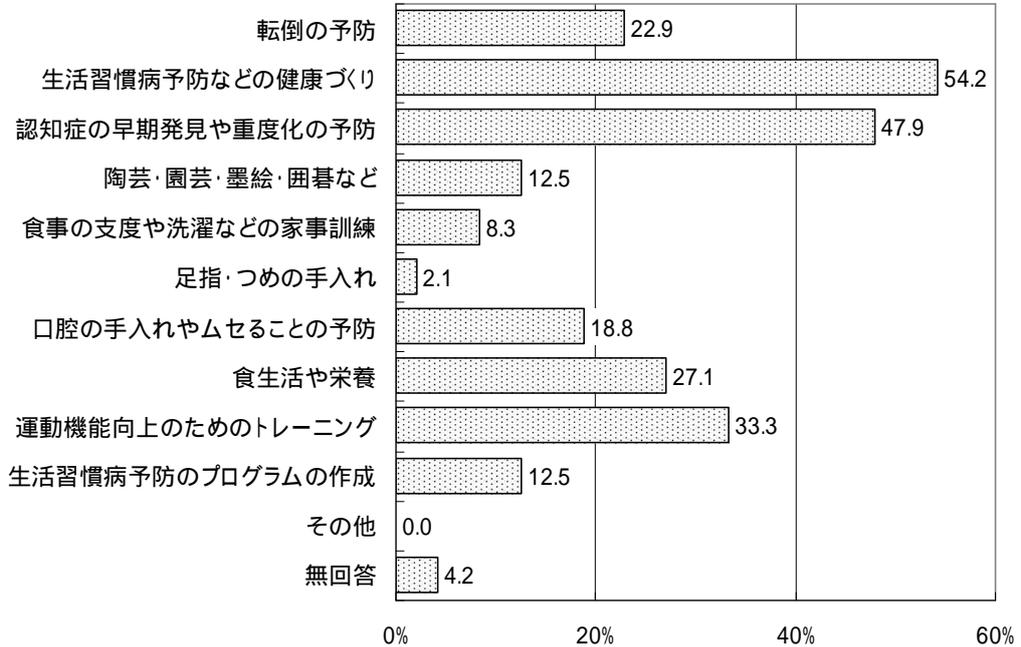
【付問】 どのような介護予防事業に関心がありますか。[複数回答]

「生活習慣病予防などの健康づくり」との回答が 54.2%と最も多く、次いで「認知症の早期発見や重度化の予防」47.9%、「運動機能向上のためのトレーニング」33.3%、「食生活や栄養」27.1%と続いている。

「生活習慣病予防などの健康づくり」との回答は、女性では 60.6%で、男性の 38.5%と比べて高くなった。

【全体】

(回答者 48)



その他の主な回答 回答(記述)なし

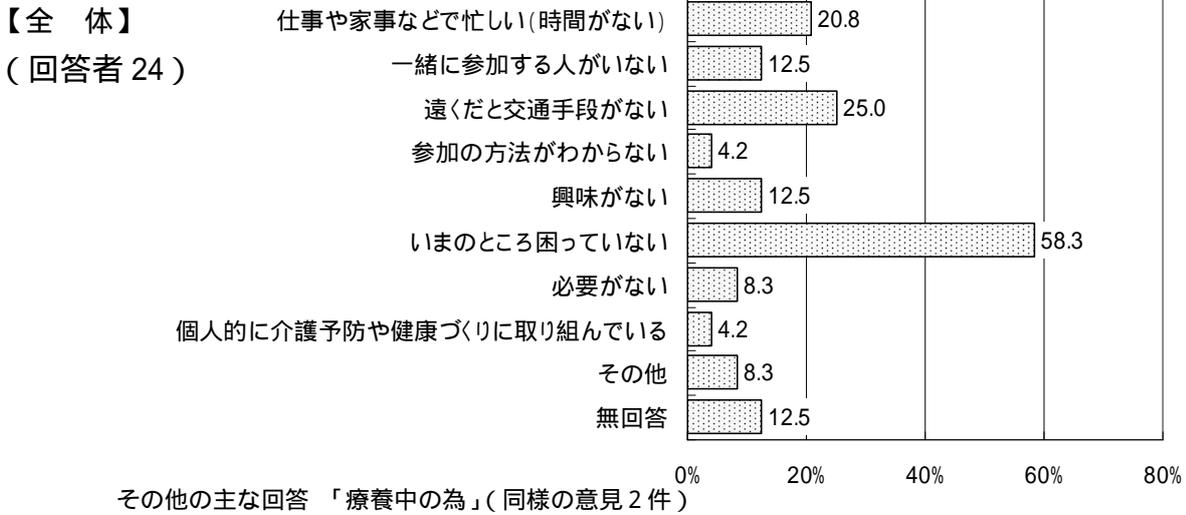
【属性別】

		合計	【付問】 関心のある介護予防事業							
			転倒の予防	生活習慣病予防などの健康づくり	認知症の早期発見や重度化の予防	陶芸・園芸・墨絵・囲碁など	食事の支度や洗濯などの家事訓練	足指・つめの手入れ	口腔の手入れやムセることの予防	食生活や栄養
全体		48 100.0	11 22.9	26 54.2	23 47.9	6 12.5	4 8.3	1 2.1	9 18.8	13 27.1
問2 性別	男性	13 100.0	2 15.4	5 38.5	5 38.5	1 7.7	1 7.7	0 0.0	0 0.0	3 23.1
	女性	33 100.0	9 27.3	20 60.6	16 48.5	5 15.2	3 9.1	1 3.0	8 24.2	10 30.3

		合計	【付問】 関心のある介護予防事業				
			運動機能向上のためのトレーニング	生活習慣病予防のプログラムの作成	その他	無回答	非該当
全体		48 100.0	16 33.3	6 12.5	0 0.0	2 4.2	52
問2 性別	男性	13 100.0	1 7.7	2 15.4	0 0.0	1 7.7	14
	女性	33 100.0	14 42.4	4 12.1	0 0.0	1 3.0	35

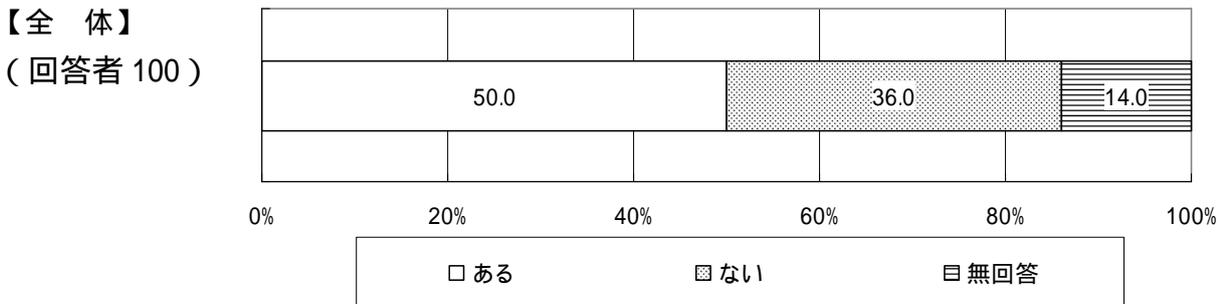
【付問】介護予防事業に参加したくない、わからない理由は何ですか。[複数回答]

「いまのところ困っていない」との回答が 58.3%と最も多く、次いで「遠くだと交通手段がない」25.0%、「仕事や家事などで忙しい(時間がない)」20.8%、「一緒に参加する人がいない」、「興味がない」12.5%と続いている。



問 12 あなたは、これまでにごなたかの介護をした経験がありますか。[単一回答]

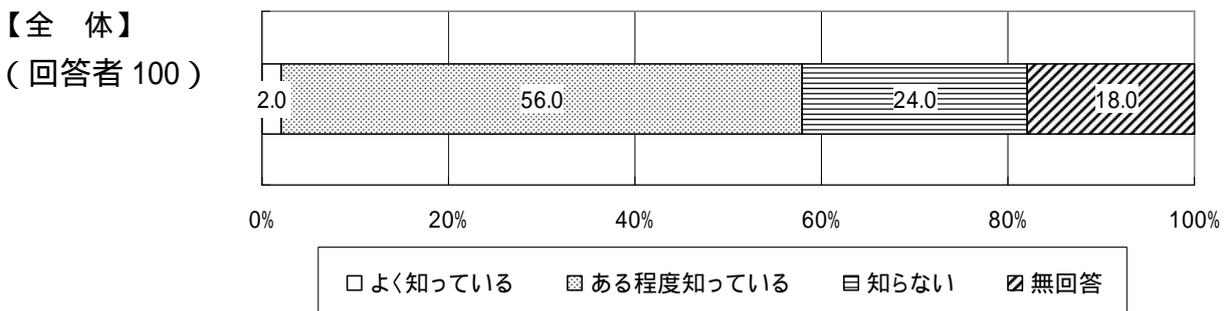
「ある」との回答が 50.0%、「ない」36.0%となっている。



問 13 あなたは、認知症の症状や認知症の人への対応の方法をご存じですか。

認知症の症状 [単一回答]

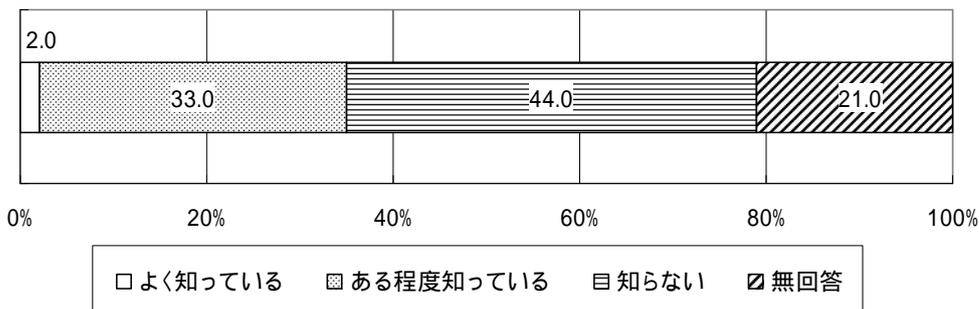
「ある程度知っている」との回答が 56.0%と最も多く、次いで「知らない」24.0%、「よく知っている」2.0%と続いている。



認知症の人への対応の方法 [単一回答]

「知らない」との回答が 44.0%と最も多く、次いで「ある程度知っている」33.0%、「よく知っている」2.0%と続いている。

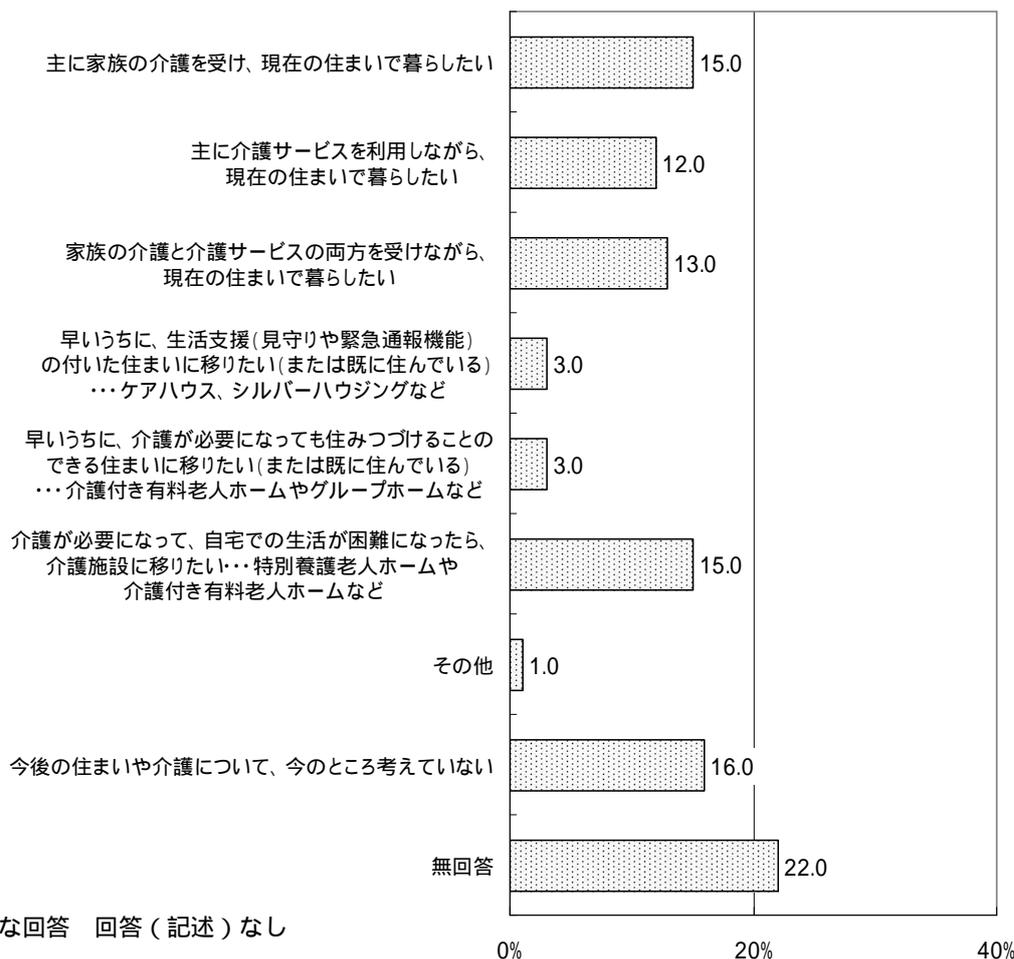
【全 体】
(回答者 100)



問 14 将来、からだが不自由になったときの生活意向について [単一回答]

「今後の住まいや介護について、今のところ考えていない」との回答が 16.0%と最も多く、次いで「介護が必要になって、自宅での生活が困難になったら、介護施設に移りたい…特別養護老人ホームや介護付き有料老人ホームなど」15.0%、「主に家族の介護を受け、現在の住まいで暮らしたい」15.0%、「家族の介護と介護サービスの両方を受けながら、現在の住まいで暮らしたい」13.0%と続いている。
「主に家族の介護を受け、現在の住まいで暮らしたい」との回答は、男性では 18.5%、主な収入が本人または配偶者の年金収入の人では 17.1%、介護経験がない人では 25.1%で、全体と比べて高くなった。

【全 体】
(回答者 100)



その他の主な回答 回答(記述)なし

【属性別】

		問14 からだが不自由になった場合の生活の意向									
		合計	主に家族の介護を受け、現在の住まいで暮らしたい	主に介護サービスを利用しながら、現在の住まいで暮らしたい	家族の介護と介護サービスの両方を受けながら、現在の住まいで暮らしたい	早いうちに、生活支援（見守りや緊急通報機能）の付いた住まいに移りたい（または既に住んでいる）…ケアハウス、シルバーハウジングなど	早いうちに、介護が必要になっても住みつけられる住まいに移りたい（または既に住んでいる）…介護付き有料老人ホームやグループホームなど	介護が必要になって、自宅での生活が困難になったら、介護施設に移りたい…特別養護老人ホームや介護付き有料老人ホームなど	その他	今後の住まいや介護について、今の考えていない	無回答
全体		100 100.0	15 15.0	12 12.0	13 13.0	3 3.0	3 3.0	15 15.0	1 1.0	16 16.0	22 22.0
問2 性別	男性	27 100.0	5 18.5	0 0.0	6 22.3	2 7.4	0 0.0	5 18.5	0 0.0	5 18.5	4 14.8
	女性	68 100.0	9 13.2	12 17.6	7 10.3	1 1.5	3 4.4	9 13.2	1 1.5	11 16.2	15 22.1

		問14 からだが不自由になった場合の生活の意向									
		合計	主に家族の介護を受け、現在の住まいで暮らしたい	主に介護サービスを利用しながら、現在の住まいで暮らしたい	家族の介護と介護サービスの両方を受けながら、現在の住まいで暮らしたい	早いうちに、生活支援（見守りや緊急通報機能）の付いた住まいに移りたい（または既に住んでいる）…ケアハウス、シルバーハウジングなど	早いうちに、介護が必要になっても住みつけられる住まいに移りたい（または既に住んでいる）…介護付き有料老人ホームやグループホームなど	介護が必要になって、自宅での生活が困難になったら、介護施設に移りたい…特別養護老人ホームや介護付き有料老人ホームなど	その他	今後の住まいや介護について、今の考えていない	無回答
全体		100 100.0	15 15.0	12 12.0	13 13.0	3 3.0	3 3.0	15 15.0	1 1.0	16 16.0	22 22.0
問5 世帯構成	ひとり暮らし	13 100.0	1 7.7	0 0.0	1 7.7	0 0.0	3 23.1	1 7.7	0 0.0	3 23.1	4 30.7
	夫婦のみ	10 100.0	3 30.0	2 20.0	3 30.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0
	2世代世帯（親と子）	36 100.0	7 19.4	8 22.3	5 13.9	0 0.0	0 0.0	4 11.1	1 2.8	8 22.2	3 8.3
	3世代世帯（親と子と孫）	36 100.0	4 11.1	2 5.6	4 11.1	2 5.6	0 0.0	7 19.4	0 0.0	5 13.9	12 33.3
	その他の世帯	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

【属性別】

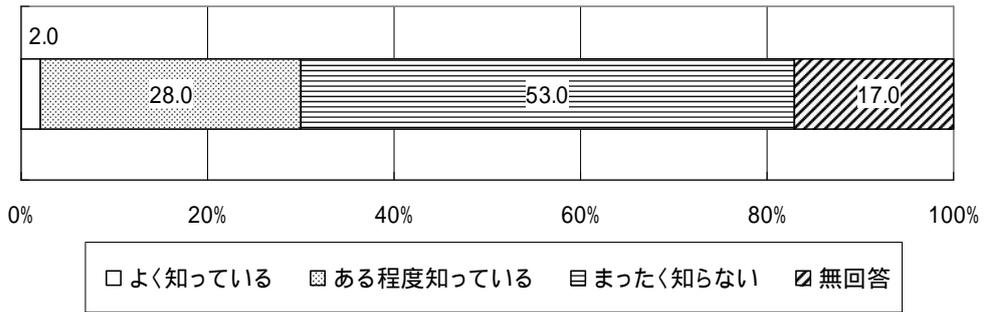
		問14 からだが不自由になった場合の生活の意向									
		合計	主に家族の介護を受け、現在の住まいで暮らしたい	主に介護サービスを利用しながら、現在の住まいで暮らしたい	家族の介護と介護サービスの両方を受けながら、現在の住まいで暮らしたい	早いうちに、生活支援（見守りや緊急通報機能）の付いた住まいに移りたい（または既に住んでいる）…ケアハウス、シルバーハウジングなど	早いうちに、介護が必要になっても住みつづけることのできる住まいに移りたい（または既に住んでいる）…介護付き有料老人ホームやグループホームなど	介護が必要になって、自宅での生活が困難になったら、介護施設に移りたい…特別養護老人ホームや介護付き有料老人ホームなど	その他	今後の住まいや介護について、今の考えていない	無回答
全体		100 100.0	15 15.0	12 12.0	13 13.0	3 3.0	3 3.0	15 15.0	1 1.0	16 16.0	22 22.0
問7 主な収入等	本人又は配偶者の給与、自営による収入	26 100.0	4 15.4	3 11.5	5 19.2	0 0.0	1 3.8	6 23.2	0 0.0	3 11.5	4 15.4
	家賃、地代、配当金など	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	貯金	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	本人または配偶者の年金収入	41 100.0	7 17.1	6 14.6	5 12.2	0 0.0	2 4.9	4 9.8	0 0.0	7 17.1	10 24.3
	同居の子ども（その配偶者）の収入	18 100.0	1 5.6	2 11.1	3 16.7	2 11.1	0 0.0	1 5.6	0 0.0	4 22.2	5 27.7
その他	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	

		問14 からだが不自由になった場合の生活の意向									
		合計	主に家族の介護を受け、現在の住まいで暮らしたい	主に介護サービスを利用しながら、現在の住まいで暮らしたい	家族の介護と介護サービスの両方を受けながら、現在の住まいで暮らしたい	早いうちに、生活支援（見守りや緊急通報機能）の付いた住まいに移りたい（または既に住んでいる）…ケアハウス、シルバーハウジングなど	早いうちに、介護が必要になっても住みつづけることのできる住まいに移りたい（または既に住んでいる）…介護付き有料老人ホームやグループホームなど	介護が必要になって、自宅での生活が困難になったら、介護施設に移りたい…特別養護老人ホームや介護付き有料老人ホームなど	その他	今後の住まいや介護について、今の考えていない	無回答
全体		100 100.0	15 15.0	12 12.0	13 13.0	3 3.0	3 3.0	15 15.0	1 1.0	16 16.0	22 22.0
問12 介護経験の有無	ある	50 100.0	6 12.0	10 20.0	6 12.0	2 4.0	3 6.0	7 14.0	1 2.0	9 18.0	6 12.0
	ない	36 100.0	9 25.1	2 5.6	7 19.4	1 2.8	0 0.0	7 19.4	0 0.0	7 19.4	3 8.3

問 15 あなたは、介護保険のサービスの利用手順をご存じですか。[単一回答]

「まったく知らない」との回答が 53.0%と最も多く、次いで「ある程度知っている」28.0%、「よく知っている」2.0%と続いている。

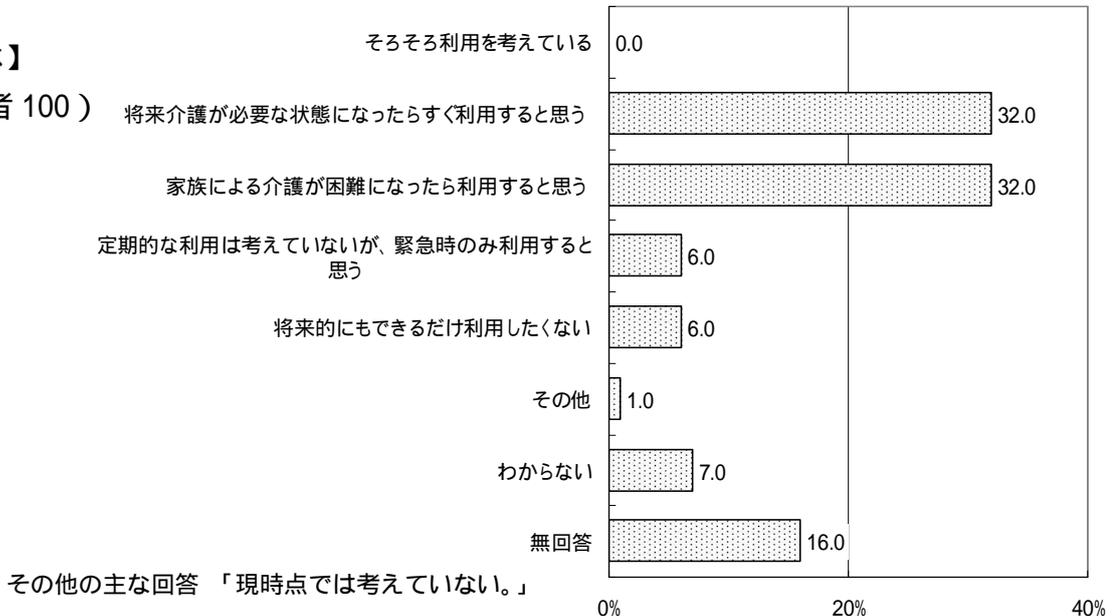
【全 体】
(回答者 100)



問 16 介護保険のサービスの利用についてのあなたのお考え [単一回答]

「家族による介護が困難になったら利用すると思う」、「将来介護が必要な状態になったらすぐ利用すると思う」の回答がともに 32.0%と最も多く、次いで「わからない」7.0%、「将来的にもできるだけ利用したくない」6.0%と続いている。

【全 体】
(回答者 100)

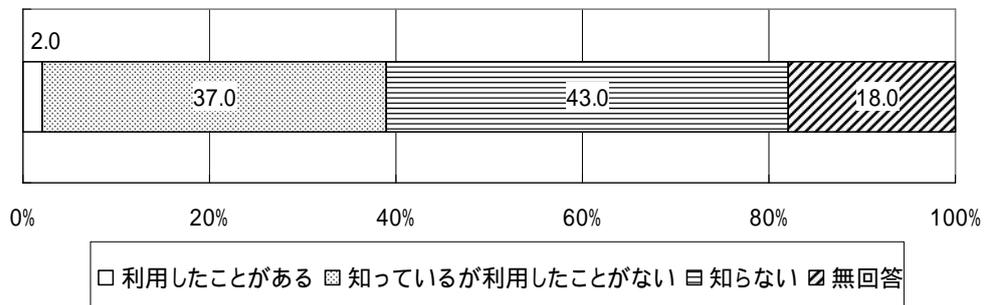


問 17 あなたは、次の相談窓口をご存じですか。

しんしろ福祉会館内にある「地域包括支援センター」[単一回答]

「知らない」との回答が 43.0%と最も多く、次いで「知っているが利用したことがない」37.0%、「利用したことがある」2.0%と続いている。

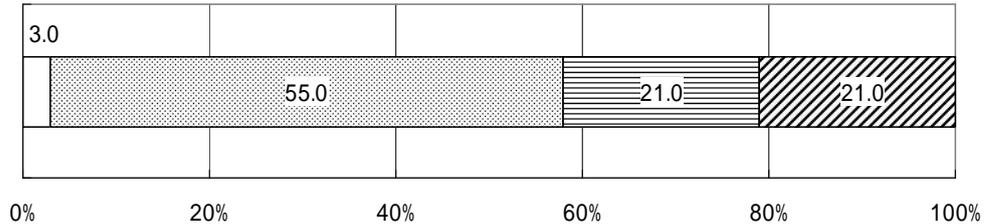
【全 体】
(回答者 100)



しんしろ福祉会館・西部福祉会館・寿楽荘・麗楽荘・くるみ荘・虹の郷の市内6ヶ所にある「在宅介護支援センター」[単一回答]

「知っているが利用したことがない」との回答が55.0%と最も多く、次いで「知らない」21.0%、「利用したことがある」3.0%と続いている。

【全体】
(回答者 100)

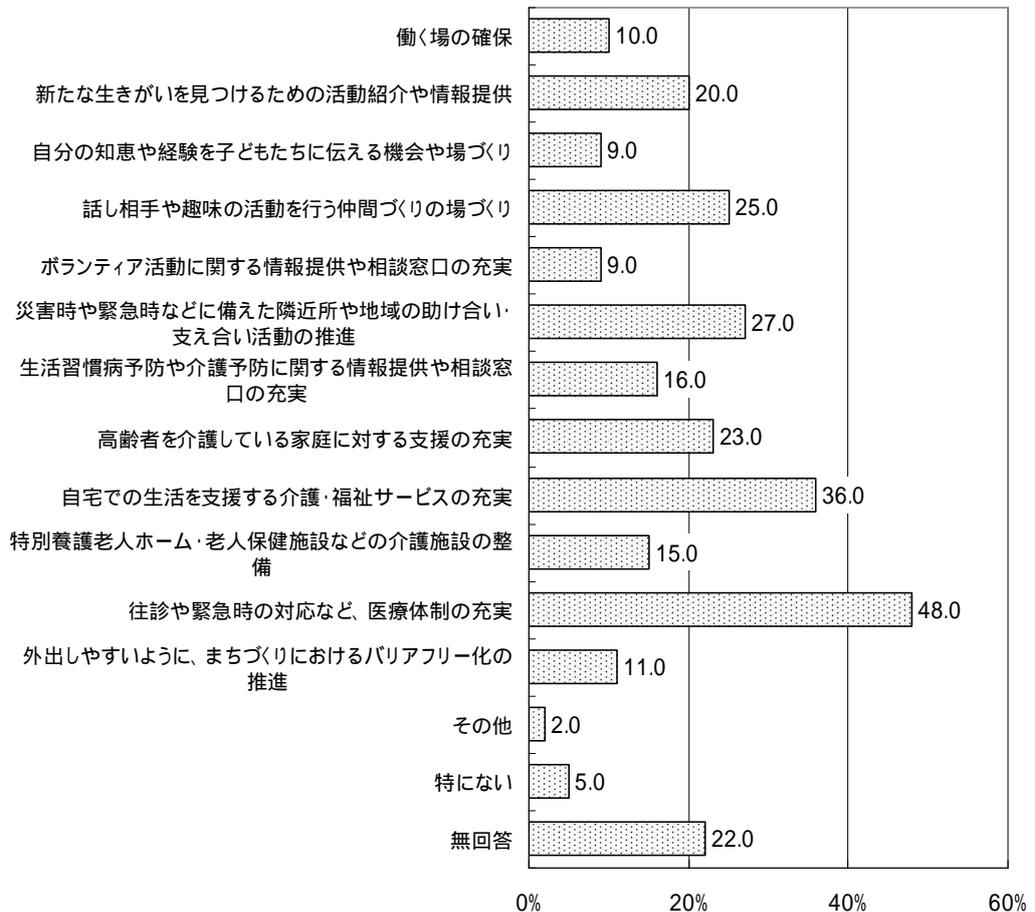


□ 利用したことがある ▨ 知っているが利用したことがない □ 知らない ▩ 無回答

問 18 高齢期の過ごし方で、特に重要と思われる施策は何ですか。[複数回答]

「往診や緊急時の対応など、医療体制の充実」との回答が48.0%と最も多く、次いで「自宅での生活を支援する介護・福祉サービスの充実」36.0%、「災害時や緊急時などに備えた隣近所や地域の助け合い・支え合い活動の推進」27.0%、「話し相手や趣味の活動を行う仲間づくりの場づくり」25.0%と続いている。
「往診や緊急時の対応など、医療体制の充実」との回答は、女性では50.0%、介護経験がある人では58.0%で、全体と比べて高くなった。

【全体】
(回答者 100)



その他の主な回答 「介護保険料金を正しく透明で無駄遣いをしない。」

【属性別】

		合計	問18 高齢期の過ごし方で特に重要な施策							
			働く場の確保	新たな生きがいを見つけるための活動紹介や情報提供	自分の知恵や経験を子どもたちに伝える機会や場づくり	話し相手や趣味の活動を行う仲間づくり	ボランティア活動に関する情報提供や相談窓口の充実	災害時や緊急時に備えた隣近所や地域の助け合い・支え合い活動の推進	生活習慣病予防や介護予防に関する情報提供や相談窓口の充実	高齢者を介護している家庭に対する支援の充実
全体		100 100.0	10 10.0	20 20.0	9 9.0	25 25.0	9 9.0	27 27.0	16 16.0	23 23.0
問2 性別	男性	27 100.0	5 18.5	6 22.2	4 14.8	6 22.2	3 11.1	8 29.6	6 22.2	9 33.3
	女性	68 100.0	5 7.4	14 20.6	5 7.4	18 26.5	6 8.8	19 27.9	9 13.2	14 20.6

		合計	問18 高齢期の過ごし方で特に重要な施策						
			自宅での生活を支援する介護・福祉サービスの充実	特別養護老人ホーム・老人保健施設などの介護施設の整備	往診や緊急時の対応など、医療体制の充実	外出しやすいように、まちづくりにおけるバリアフリー化の推進	その他	特にない	無回答
全体		100 100.0	36 36.0	15 15.0	48 48.0	11 11.0	2 2.0	5 5.0	22 22.0
問2 性別	男性	27 100.0	14 51.9	7 25.9	13 48.1	1 3.7	1 3.7	3 11.1	3 11.1
	女性	68 100.0	21 30.9	8 11.8	34 50.0	10 14.7	1 1.5	2 2.9	17 25.0

		合計	問18 高齢期の過ごし方で特に重要な施策							
			働く場の確保	新たな生きがいを見つけるための活動紹介や情報提供	自分の知恵や経験を子どもたちに伝える機会や場づくり	話し相手や趣味の活動を行う仲間づくり	ボランティア活動に関する情報提供や相談窓口の充実	災害時や緊急時に備えた隣近所や地域の助け合い・支え合い活動の推進	生活習慣病予防や介護予防に関する情報提供や相談窓口の充実	高齢者を介護している家庭に対する支援の充実
全体		100 100.0	10 10.0	20 20.0	9 9.0	25 25.0	9 9.0	27 27.0	16 16.0	23 23.0
問12 介護経験の有無	ある	50 100.0	7 14.0	14 28.0	5 10.0	18 36.0	7 14.0	18 36.0	11 22.0	13 26.0
	ない	36 100.0	2 5.6	5 13.9	4 11.1	6 16.7	2 5.6	7 19.4	4 11.1	8 22.2

		合計	問18 高齢期の過ごし方で特に重要な施策						
			自宅での生活を支援する介護・福祉サービスの充実	特別養護老人ホーム・老人保健施設などの介護施設の整備	往診や緊急時の対応など、医療体制の充実	外出しやすいように、まちづくりにおけるバリアフリー化の推進	その他	特にない	無回答
全体		100 100.0	36 36.0	15 15.0	48 48.0	11 11.0	2 2.0	5 5.0	22 22.0
問12 介護経験の有無	ある	50 100.0	19 38.0	9 18.0	29 58.0	6 12.0	1 2.0	3 6.0	6 12.0
	ない	36 100.0	14 38.9	5 13.9	14 38.9	5 13.9	1 2.8	2 5.6	9 25.0

問 19 次の各テーマについて、ご意見やご要望などを自由にお書きください。

【高齢期における社会参加の促進や生きがいづくりについて】

主な意見としては、身近な場所での社会参加の場づくりや、行事・講演会への参加、高齢者一人ひとりの状況に応じた社会参加が求められることなどについて、意見が寄せられている。

【主な意見】

近くで気軽に参加できることが良いと思います。

高齢期に入り、なるべく健康促進の行事や講演に参加しようと思います。

高齢者は病気・手術後でハンディがあるなどを多少持っている人もいます。

各々の状況の中で参加していけたら望ましいことです。

【寝たきりや認知症など介護を必要とする状態にならないよう予防することについて】

主な意見としては、グループ活動などを通じて、家の外の世界とふれあうことなどが重要視されている。

【主な意見】

高齢者のグループ活動、又、運動に参加して外部の刺激を受けて、楽しい会話の出来る人間関係を築くことだと思います。

なるべく各人の状況に応じて外の世界と触れ合うと良いのでは・・・と思われます。

大切なことだと思いますので常に心掛けようと思います。

自分の身体に合わせて出来ることをする。

【介護を必要とする高齢者やその家族を支援することについて】

主な意見としては、ショートステイによる介護者の休息確保や、介護の知識・技術を学ぶ必要性、在宅介護の支援の充実を望む声がある。

【主な意見】

介護を必要とする高齢者の家族を見ていると、介護者が精神的にも肉体的にも疲れきっています。家族の為にも、ショートステイの様な所で受け入れていただいて休息のとれる体制が必要だと感じました。

自分自身のために、介護の知識・技術を学び、いずれ我が身に役に立つと思う。

在宅介護の支援の充実を望む。

【高齢者福祉サービスや介護保険サービスに関する情報提供方法について】

主な意見としては、民生委員の活動に対する期待や、病院を通じた情報提供、本人に直接情報を伝えることを望む声がある。

【主な意見】

実際には知らないことばかりでしたが、最近一人暮らしの父の所に社協の方が来て下さって、各種のサービスがあることを知りました。社協だよりの見落としがあったかもと反省していますが、民生委員の方も地域の老人にもっと目を向けていただきたい。

2年位前でしたが、福祉介護サービスがあるのを知りませんでした。病院で知らせてくれました。病院から情報を提供して下さる方がいいかと思います。

高齢者本人につたえてほしいです。

4 要介護等認定者調査

要介護等認定者（施設入所者を除く）を対象に実施した調査の結果概要は、次のとおりである。

（1）調査結果のポイント

要介護等認定結果に対する満足度

要介護等認定結果については、中度（要介護1～3）では満足が約2割《58P参照》

要介護等認定結果に不満な理由としては、思ったよりも軽い要介護度であった場合と、判定基準が理解し難いことが上位2つで、中度の場合では、認知症に関する判定への不満が比較的多くみられる《59P参照》

相談窓口の認識やケアプランの満足度等

地域包括支援センターの認識度（利用したことがある、知っているが利用したことがない）は55.6%《60P参照》

在宅介護支援センターの認識度は、地区によって大きな差はないが、そのうち、利用したことがあるという人の割合は、新城中部地区の33.1%から作手地区の57.4%まで、幅がみられる《61P参照》

ケアプラン（予防プラン）は、介護度に関係なく、満足、ほぼ満足という方が7割以上。やや不満、不満という方は1割に満たない《64P参照》

ケアプランに不満の理由は、希望するサービスの回数や時間が少ないというものが最も多い（この理由をあげたほとんどの方は通所介護の利用者）《64P参照》

ケアマネジャーの対応は、満足、ほぼ満足という方が8割以上。なお、満足という割合（47.9%）は、要支援・要介護者を対象とした第3期計画策定時の調査（以降「前回調査」）の割合（60.8%）を下回る《65P参照》

ケアマネジャーの対応に、やや不満、不満という方は5%に満たない。不満の理由は、最初のプラン作成後、訪問や電話連絡が少ない（または無い）というものが最も多い《65P・66P参照》

今後の住まいと介護サービス等に関するニーズ

今後の住まいと介護の意向は、介護度に関係なく、家族介護と介護サービスを併用し現在の住まいで暮らすことを望む方が最も多く、この傾向は前回調査と同様。重度（要介護4・5）では、半数近く（48.3%）が希望《73P・74P参照》

介護施設に移りたいという方は、介護度に関係なく約1割《74P参照》

介護保険制度のサービスを利用している方のサービスの種類は、通所介護が約6割《66P参照》

今後回数や日数を増やしたい介護保険制度のサービスは、約2割の方が通所介護をあげた《71P参照》

今後の住まいと介護サービス等に関するニーズ（続き）

今後利用したい高齢者福祉サービスは、福祉タクシー料金助成や配食サービスが上位に上がり、利用経験のあるサービスでは下位の寝具乾燥サービスが、今後の利用したいサービスとして比較的上位にあがっている《76P・77P参照》

介護保険制度のサービスを利用していない方にその理由を聞いたところ、家族の介護があること、いざというときのためという大きな理由で、この上位2つは前回調査と同様《70P参照》

中度（要介護1～3）では、他人に世話をされるのがいやという理由も、サービスを利用していない理由の比較的上位《70P参照》

意見や要望を自由にお書きいただく欄には、認知症高齢者の介護家族への支援に関する意見が比較的多く寄せられており、精神的負担を軽くするための支援などが求められている。《81P参照》

同じく、意見や要望を自由にお書きいただく欄には、急な利用などに対するショートステイの不足を問題視する声が寄せられており、55歳以上市民調査と同様に、家族介護者を支援するサービスとして、ショートステイの拡充が求められている。《81P参照》

権利擁護に関する事業・制度の認識

福祉サービス利用援助事業の認識度（事業の名前は聞いたことがあるを含む）は44.8%。成年後見制度の認識度は37.4%《77P・78P参照》

福祉サービス利用援助事業は、現在利用中が14.6%《77P参照》

介護予防（介護度の進行予防）に関するニーズ

介護予防（介護度の進行予防）は、要支援1及び要支援2の7割近く（69.3%）の方が関心を持っている《79P参照》

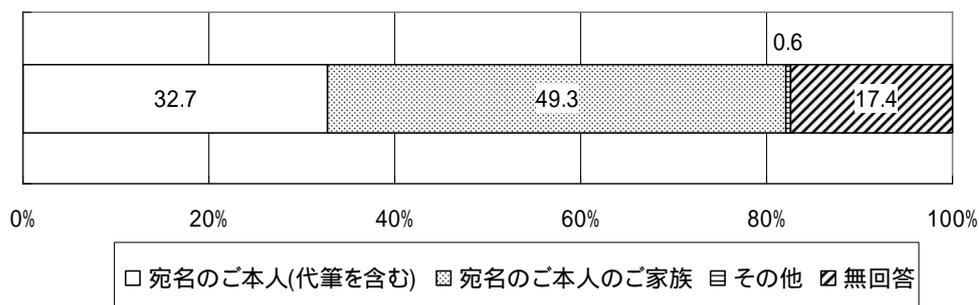
関心のある教室やサービスは、7割近くの方が転倒の予防をあげ、転倒予防への関心の高さは前回調査と同様。次いで認知症、運動、生活習慣病予防、食生活に関するものと続く《80P参照》

(2) 調査結果

この調査をご記入いただく方はどなたですか。[単一回答]

「宛名のご本人のご家族」との回答が 49.3%、次いで「宛名のご本人(代筆を含む)」32.7%、「その他」0.6%となっている。

【全体】
(回答者 984)

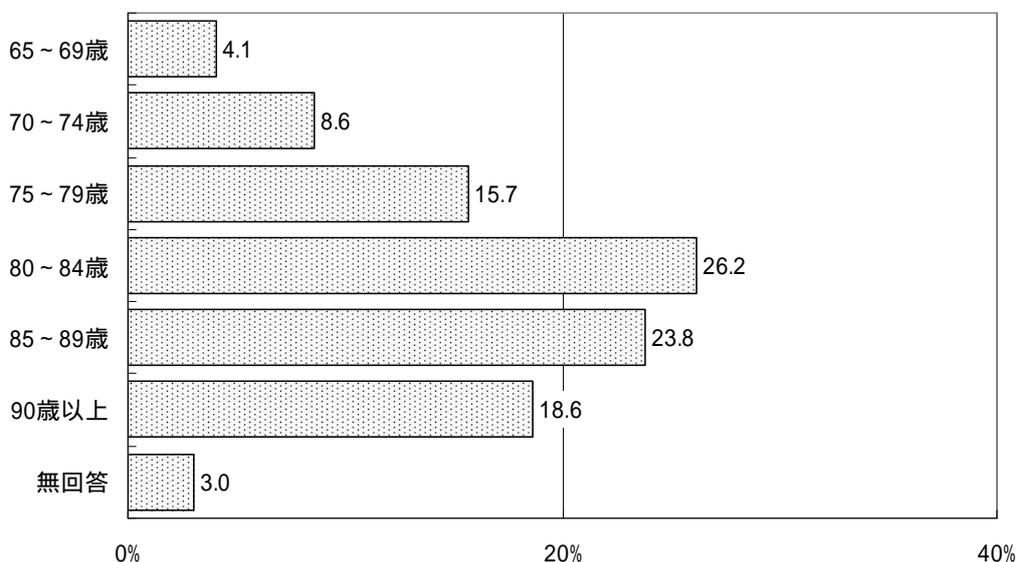


その他の主な回答 ヘルパー

問1 年齢 [単一回答]

「80～84歳」との回答が 26.2%と最も多く、次いで「85～89歳」23.8%、「90歳以上」18.6%、「75～79歳」15.7%と続いている。

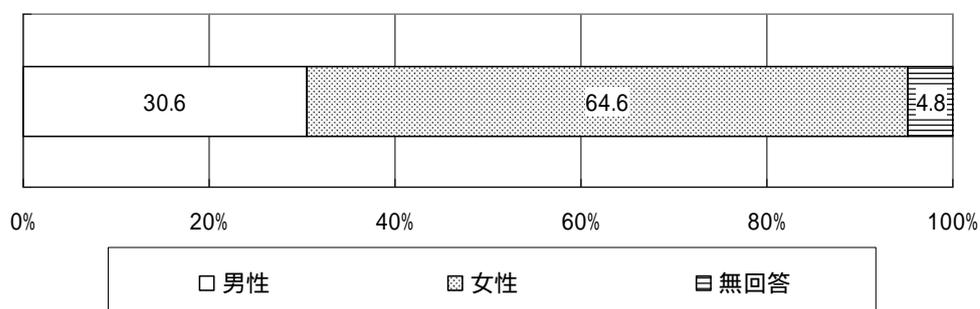
【全体】
(回答者 984)



問2 性別 [単一回答]

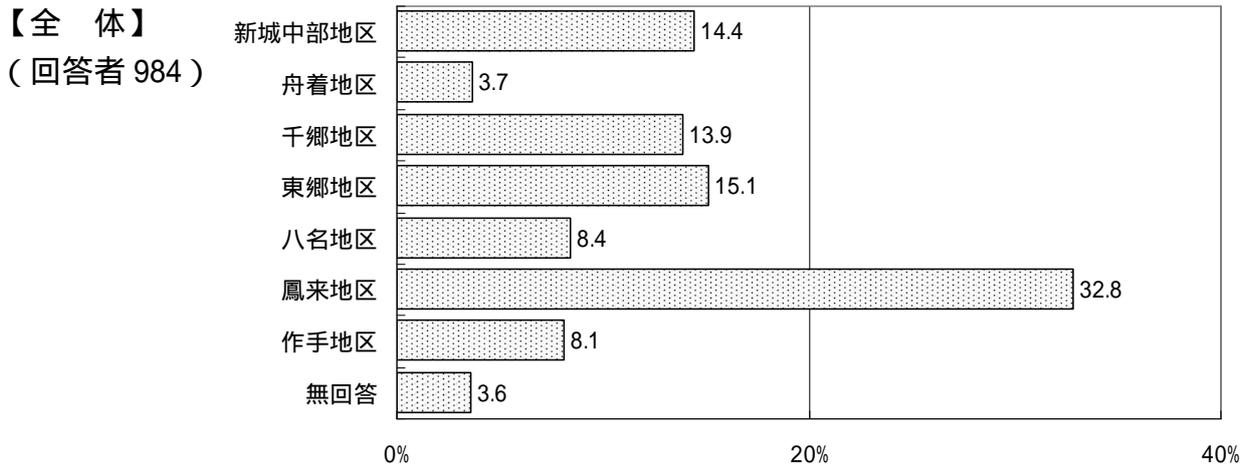
「女性」との回答が 64.6%と最も多く、次いで「男性」30.6%と続いている。

【全体】
(回答者 984)



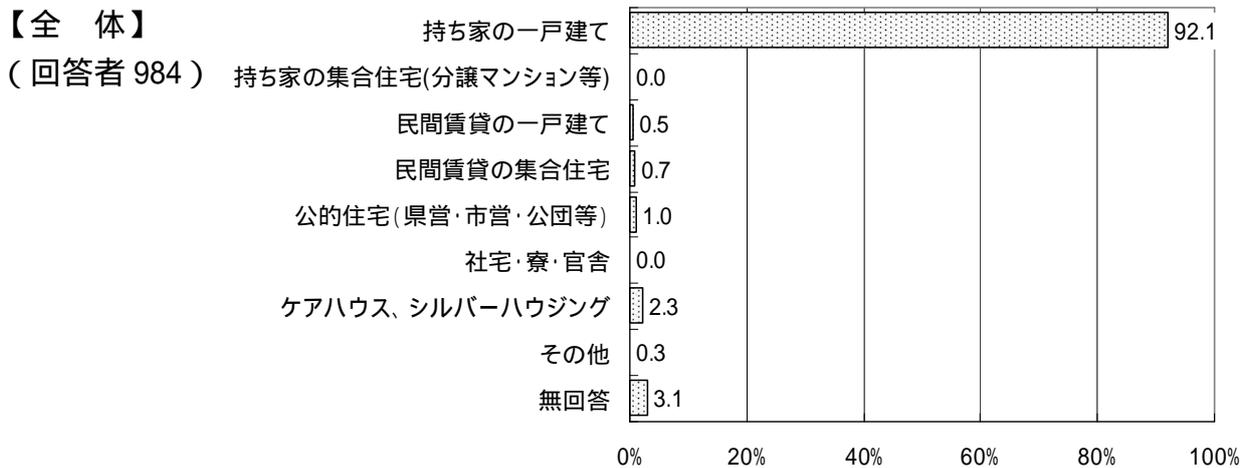
問3 居住地区 [単一回答]

「鳳来地区」との回答が 32.8%と最も多く、次いで「東郷地区」15.1%、「新城中部地区」14.4%、「千郷地区」13.9%と続いている。



問4 お住まい [単一回答]

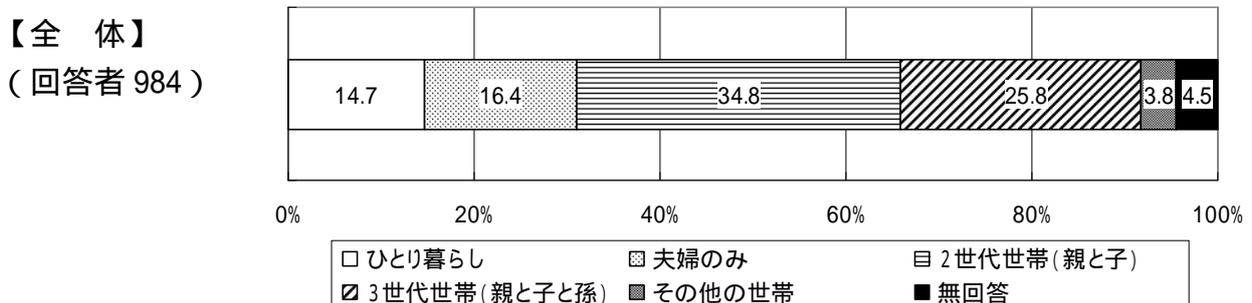
「持ち家の一戸建て」との回答が 92.1%、「ケアハウス、シルバーハウジング」2.3%、「公的住宅(県営・市営・公団等)」1.0%、「民間賃貸の集合住宅」0.7%などとなっている。



その他の主な回答 間借り

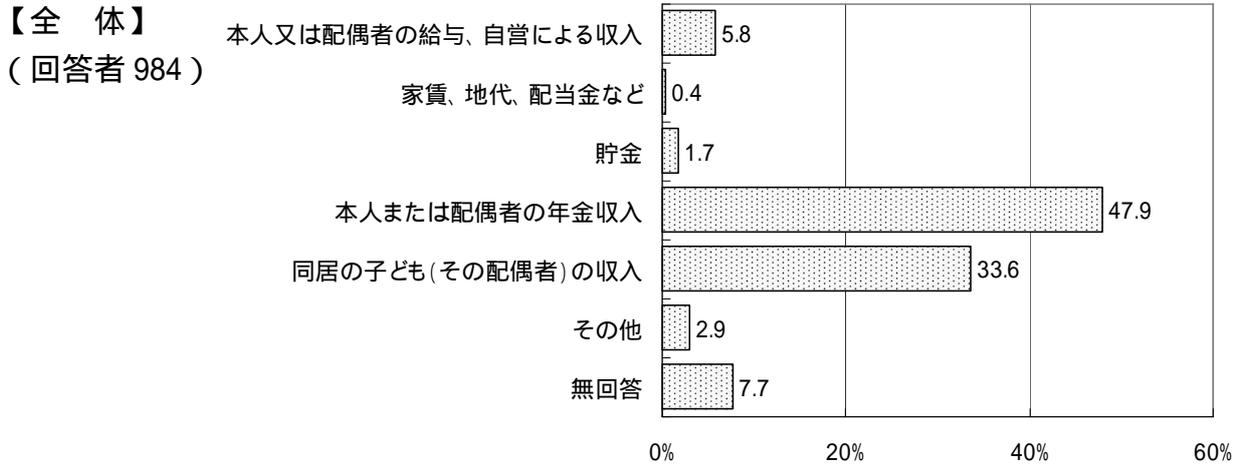
問5 世帯構成 [単一回答]

「2世代世帯(親と子)」との回答が 34.8%と最も多く、次いで「3世代世帯(親と子と孫)」25.8%、「夫婦のみ」16.4%、「ひとり暮らし」14.7%と続いている。



問6 世帯の生活費にあてられる主な収入等 [単一回答]

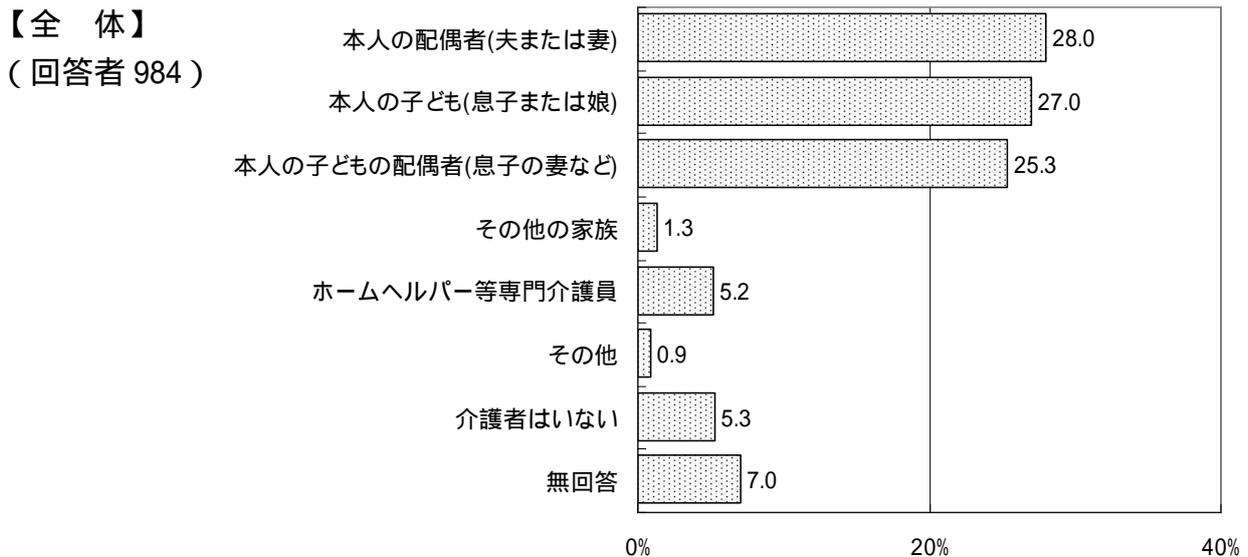
「本人または配偶者の年金収入」との回答が 47.9%と最も多く、次いで「同居の子ども(その配偶者)の収入」33.6%、「本人又は配偶者の給与、自営による収入」5.8%、「その他」2.9%と続いている。



その他の主な回答 生活保護、同居の孫の収入、同居ではない子どもの収入

問7 主な介護者 [単一回答]

「本人の配偶者(夫または妻)」との回答が 28.0%と最も多く、次いで「本人の子ども(息子または娘)」27.0%、「本人の子どもの配偶者(息子の妻など)」25.3%、「介護者はいない」5.3%と続いている。

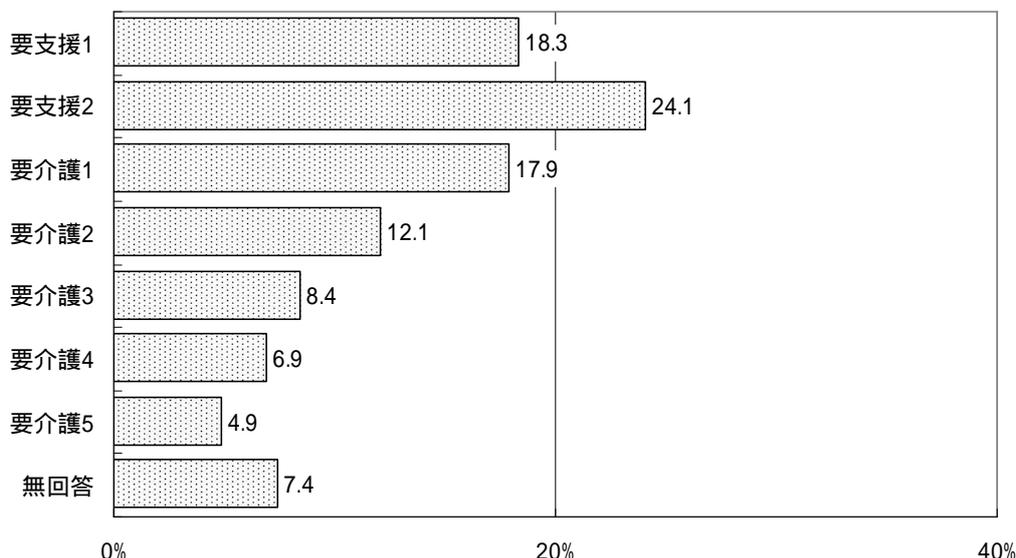


その他の主な回答 回答(記述)なし

問8 要介護度 [単一回答]

「要支援2」との回答が 24.1%と最も多く、次いで「要支援1」18.3%、「要介護1」17.9%、「要介護2」12.1%と続いている。

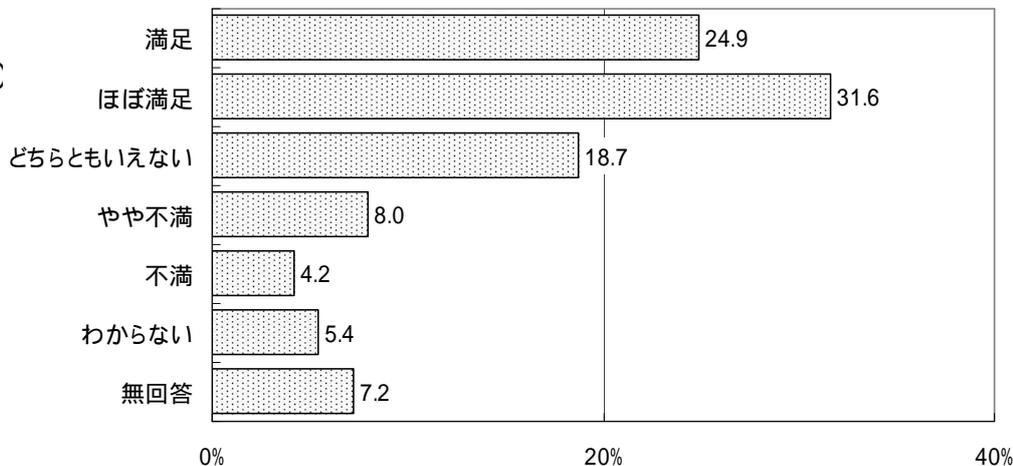
【全体】
(回答者 984)



問9 あなたは、要介護等認定の結果（要介護度）に満足していますか。[単一回答]

「ほぼ満足」との回答が 31.6%と最も多く、次いで「満足」24.9%、「どちらともいえない」18.7%、「やや不満」8.0%と続いている。
 「満足」との回答は、要介護5では58.2%で、全体と比べて高くなっている。

【全体】
(回答者 984)



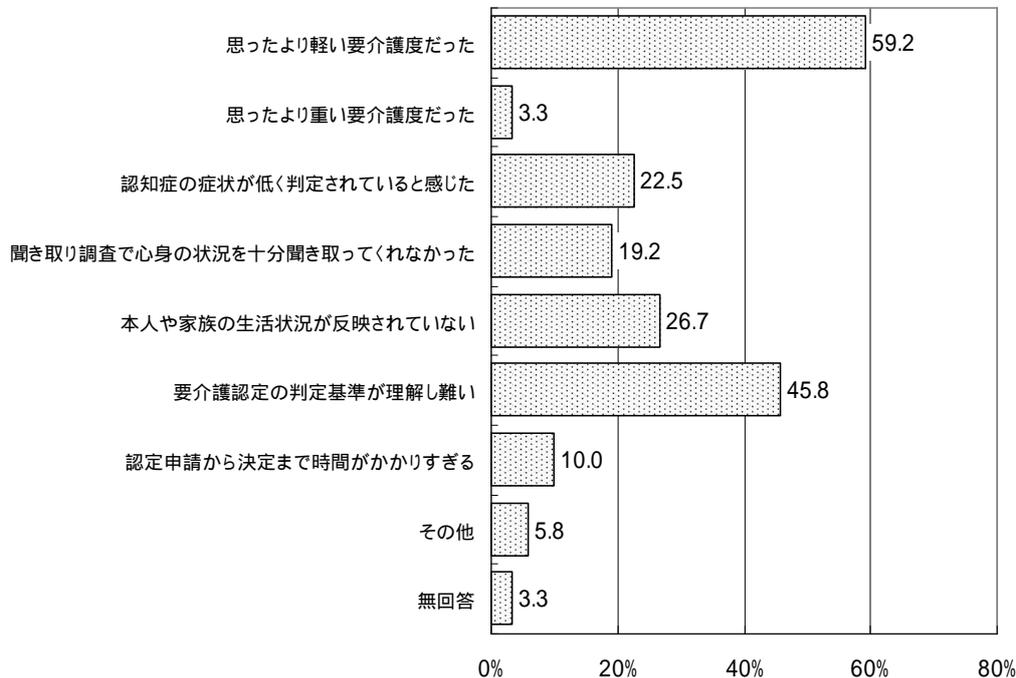
【属性別】

	合計	問9 要介護等認定結果に対する満足度							
		満足	ほぼ満足	どちらともいえない	やや不満	不満	わからない	無回答	
全体	984	245	311	184	79	41	53	71	
	100.0	24.9	31.6	18.7	8.0	4.2	5.4	7.2	
問8 要介護度	要支援1	180	57	45	35	12	10	11	
		100.0	31.6	25.0	19.4	6.7	5.6	5.6	6.1
	要支援2	237	59	78	40	19	14	13	14
		100.0	24.9	32.9	16.9	8.0	5.9	5.5	5.9
	要介護1	176	31	65	41	18	5	10	6
		100.0	17.6	37.0	23.3	10.2	2.8	5.7	3.4
	要介護2	119	21	47	29	13	3	5	1
		100.0	17.6	39.6	24.4	10.9	2.5	4.2	0.8
要介護3	83	20	21	23	10	4	4	1	
	100.0	24.1	25.3	27.8	12.0	4.8	4.8	1.2	
要介護4	68	21	29	9	5	1	2	1	
	100.0	30.9	42.6	13.2	7.4	1.5	2.9	1.5	
要介護5	48	28	11	2	2	2	3	0	
	100.0	58.2	22.9	4.2	4.2	4.2	6.3	0.0	

【付問】要介護等認定の結果に不満な理由は何ですか。[複数回答]

「思ったより軽い要介護度だった」との回答が 59.2%と最も多く、次いで「要介護認定の判定基準が理解し難い」45.8%、「本人や家族の生活状況が反映されていない」26.7%、「認知症の症状が低く判定されていると感じた」22.5%と続いている。
 「思ったより軽い要介護度だった」との回答は、要介護度が軽度の人では 61.8%で、全体と比べて高くなっている。

【全体】
(回答者 120)



その他の主な回答 「前年よりなんの変りもないのに下げられた。」(同様の意見 5 件)

【属性別】

	合計	【付問】不満な理由								
		思ったより軽い要介護度だった	思ったより重い要介護度だった	認知症の症状が低く判定されていると感じた	聞き取り調査で心身の状況を十分聞き取ってくれなかった	本人や家族の生活状況が反映されていない	要介護認定の判定基準が理解し難い	認定申請から決定まで時間がかかりすぎる	その他	
全体	120 100.0	71 59.2	4 3.3	27 22.5	23 19.2	32 26.7	55 45.8	12 10.0	7 5.8	
問8 要介護度	軽度(要支援1・2)	55 100.0	34 61.8	2 3.6	8 14.5	13 23.6	14 25.5	27 49.1	6 10.9	4 7.3
	中度(要介護1~3)	53 100.0	30 56.6	2 3.8	19 35.8	7 13.2	14 26.4	21 39.6	5 9.4	2 3.8
	重度(要介護4・5)	10 100.0	6 60.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	3 30.0	5 50.0	1 10.0	0 0.0

	合計	【付問】		
		無回答	非該当	
全体	120 100.0	4 3.3	864	
問8 要介護度	軽度(要支援1・2)	55 100.0	2 3.6	362
	中度(要介護1~3)	53 100.0	1 1.9	325
	重度(要介護4・5)	10 100.0	1 10.0	106

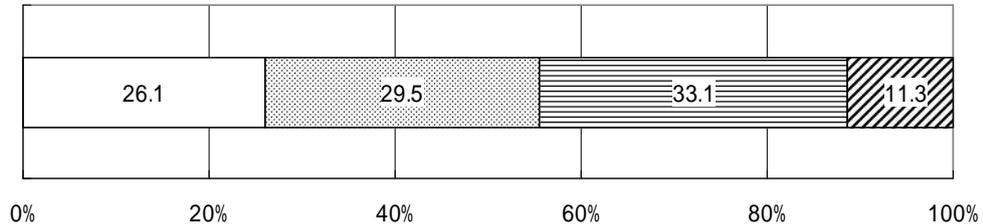
問 10 あなたは、次の相談窓口をご存じですか。[単一回答]

しんしろ福祉会館内にある「地域包括支援センター」

「知らない」との回答が 33.1%と最も多く、次いで「知っているが利用したことがない」29.5%、「利用したことがある」26.1%と続いている。

「利用したことがある」との回答は、舟着地区では 44.4%で全体と比べて高く、鳳来地区では 18.0%で低くなった。

【全 体】
(回答者 984)



□ 利用したことがある ▨ 知っているが利用したことがない ▨ 知らない ▨ 無回答

【属性別】

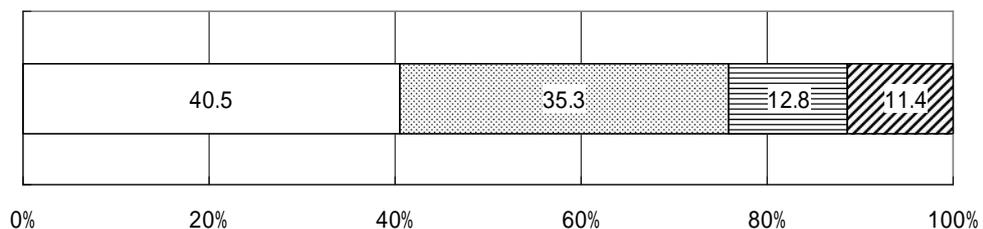
		合計	問10 地域包括支援センターの認識状況			
			利用したことがある	知っているが利用したことがない	知らない	無回答
全体		984 100.0	257 26.1	290 29.5	326 33.1	111 11.3
問3 居住地区	新城中部地区	142 100.0	41 28.9	47 33.0	41 28.9	13 9.2
	舟着地区	36 100.0	16 44.4	11 30.6	5 13.9	4 11.1
	千郷地区	137 100.0	39 28.5	38 27.7	48 35.0	12 8.8
	東郷地区	148 100.0	48 32.4	50 33.8	39 26.4	11 7.4
	八名地区	83 100.0	29 35.0	22 26.5	24 28.9	8 9.6
	鳳来地区	323 100.0	58 18.0	100 31.0	131 40.5	34 10.5
	作手地区	80 100.0	20 25.0	20 25.0	27 33.7	13 16.3

しんしろ福祉会館・西部福祉会館・寿楽荘・麗楽荘・くるみ荘・虹の郷の市内 6ヶ所にある「在宅介護支援センター」

「利用したことがある」との回答が 40.5%と最も多く、次いで「知っているが利用したことがない」35.3%、「知らない」12.8%と続いている。

「利用したことがある」との回答は、作手地区では 57.4%で、全体と比べて高くなっている。

【全 体】
(回答者 984)



□ 利用したことがある ▨ 知っているが利用したことがない ▨ 知らない ▨ 無回答

【属性別】

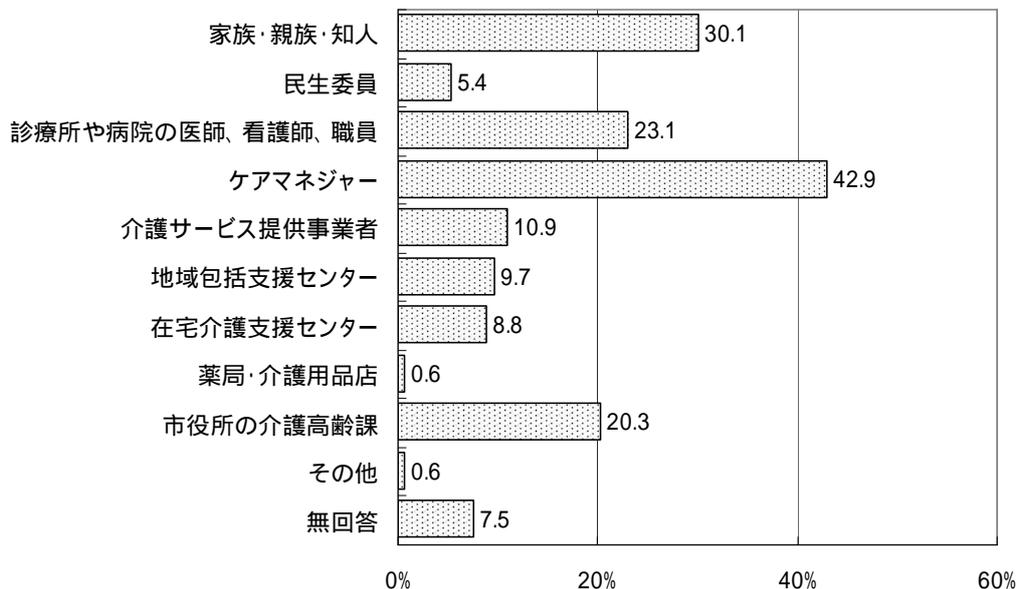
		問10 在宅介護支援センターの認識状況				
		合計	利用したことがある	知っているが利用したことがない	知らない	無回答
全体		984	399	347	126	112
		100.0	40.5	35.3	12.8	11.4
問3 居住地区	新城中部地区	142	47	59	21	15
		100.0	33.1	41.5	14.8	10.6
	舟着地区	36	16	11	5	4
		100.0	44.4	30.6	13.9	11.1
	千郷地区	137	55	49	23	10
		100.0	40.1	35.8	16.8	7.3
	東郷地区	148	57	55	17	19
		100.0	38.5	37.2	11.5	12.8
八名地区	83	31	34	11	7	
	100.0	37.3	41.0	13.3	8.4	
鳳来地区	323	136	112	41	34	
	100.0	42.1	34.7	12.7	10.5	
作手地区	80	46	19	4	11	
	100.0	57.4	23.8	5.0	13.8	

問 11 あなたの要介護等認定を受けるときの相談先はどこでしたか。[複数回答]

「ケアマネジャー」との回答が42.9%と最も多く、次いで「家族・親族・知人」30.1%、「診療所や病院の医師、看護師、職員」23.1%、「市役所の介護高齢課」20.3%と続いている。

「ケアマネジャー」との回答は、舟着地区では52.8%、八名地区では50.6%で、全体と比べて高くなっている。

【全 体】
(回答者 984)



その他の主な回答 社会福祉協議会、議員

【属性別】

	合計	問11 要介護等認定を受けるときの相談先								
		家族・親族・知人	民生委員	診療所や病院の医師、看護師、職員	ケアマネジャー	介護サービス提供者	地域包括支援センター	在宅介護支援センター	薬局・介護用品店	
全体	984 100.0	296 30.1	53 5.4	227 23.1	422 42.9	107 10.9	95 9.7	87 8.8	6 0.6	
問3 居住地区	新城中部地区	142 100.0	44 31.0	3 2.1	28 19.7	57 40.1	14 9.9	11 7.7	8 5.6	2 1.4
	舟着地区	36 100.0	9 25.0	1 2.8	6 16.7	19 52.8	2 5.6	6 16.7	1 2.8	0 0.0
	千郷地区	137 100.0	39 28.5	4 2.9	25 18.2	59 43.1	10 7.3	11 8.0	9 6.6	1 0.7
	東郷地区	148 100.0	51 34.5	9 6.1	31 20.9	64 43.2	21 14.2	22 14.9	19 12.8	1 0.7
	八名地区	83 100.0	23 27.7	7 8.4	19 22.9	42 50.6	8 9.6	12 14.5	6 7.2	0 0.0
	鳳来地区	323 100.0	103 31.9	22 6.8	91 28.2	142 44.0	39 12.1	25 7.7	31 9.6	2 0.6
	作手地区	80 100.0	22 27.5	5 6.3	25 31.3	28 35.0	10 12.5	5 6.3	9 11.3	0 0.0

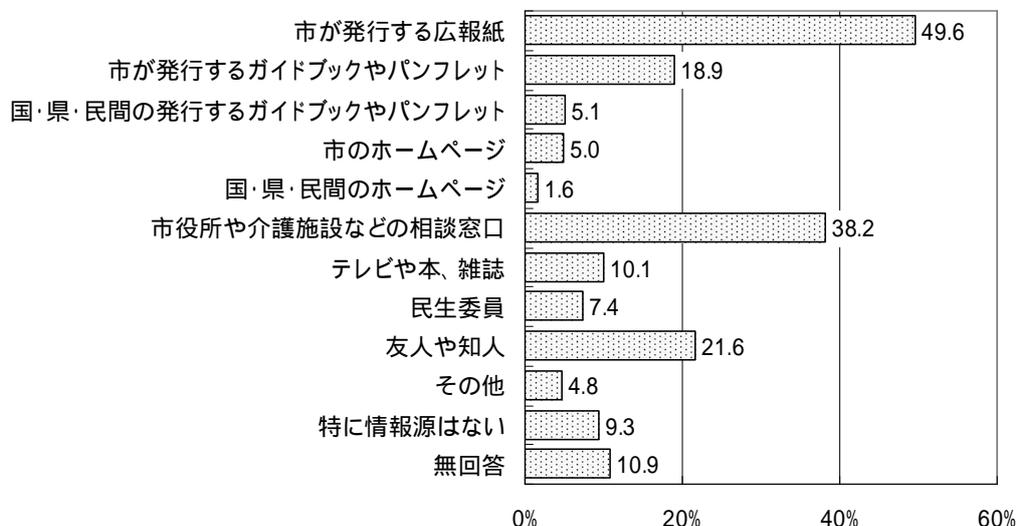
	合計	問11 要介護等認定を受けるときの相談先			
		市役所の介護高齢課	その他	無回答	
全体	984 100.0	200 20.3	6 0.6	74 7.5	
問3 居住地区	新城中部地区	142 100.0	42 29.6	2 1.4	8 5.6
	舟着地区	36 100.0	5 13.9	0 0.0	3 8.3
	千郷地区	137 100.0	40 29.2	0 0.0	7 5.1
	東郷地区	148 100.0	34 23.0	1 0.7	7 4.7
	八名地区	83 100.0	17 20.5	0 0.0	7 8.4
	鳳来地区	323 100.0	54 16.7	2 0.6	23 7.1
	作手地区	80 100.0	5 6.3	0 0.0	9 11.3

問12 福祉や介護に関する情報源は何ですか。[複数回答]

「市が発行する広報紙」との回答が49.6%と最も多く、次いで「市役所や介護施設などの相談窓口」38.2%、「友人や知人」21.6%、「市が発行するガイドブックやパンフレット」18.9%と続いている。

【全体】

(回答者 984)

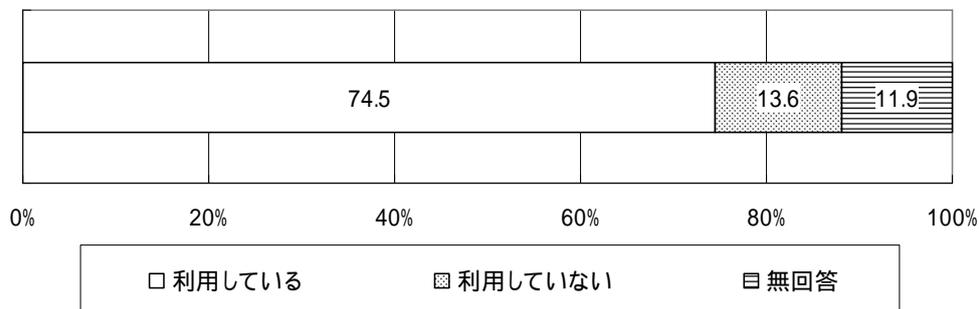


その他の主な回答 ケアマネジャー (同様の意見 26件) 家族 (同様の意見 13件)

問13 ここ1年程度の間で、介護保険制度のサービスを利用していますか。[単一回答]

「利用している」との回答が 74.5%と最も多く、次いで「利用していない」13.6%と続いている。
 「利用している」との回答は、要介護4が89.7%、要介護3が88.0%で、全体と比べて高くなっている。

【全体】
 (回答者 984)



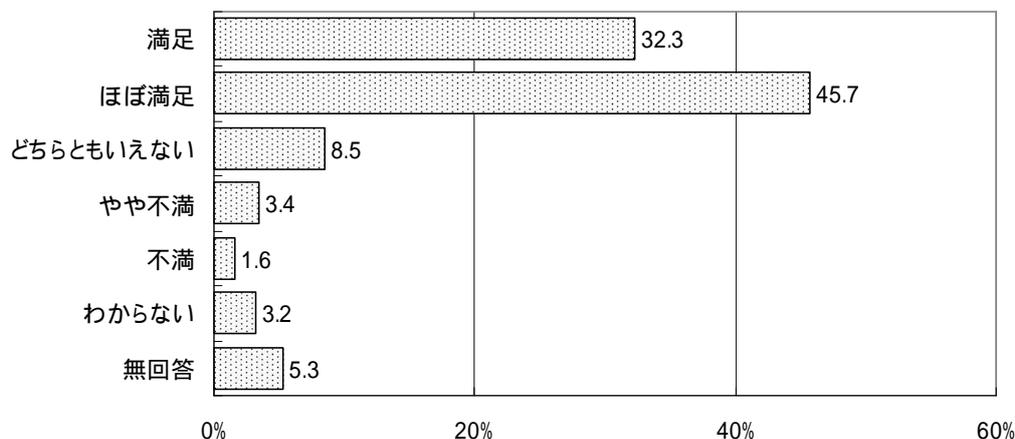
【属性別】

	合計	問13 ここ1年程度の介護保険サービスの利用状況		
		利用している	利用していない	無回答
全体	984 100.0	733 74.5	134 13.6	117 11.9
問8 要介護度				
要支援1	180 100.0	123 68.3	37 20.6	20 11.1
要支援2	237 100.0	165 69.6	36 15.2	36 15.2
要介護1	176 100.0	150 85.2	17 9.7	9 5.1
要介護2	119 100.0	99 83.2	13 10.9	7 5.9
要介護3	83 100.0	73 88.0	8 9.6	2 2.4
要介護4	68 100.0	61 89.7	4 5.9	3 4.4
要介護5	48 100.0	37 77.1	6 12.5	5 10.4

【付問】 介護予防プランやケアプランの内容に満足していますか。[単一回答]

「ほぼ満足」との回答が 45.7%と最も多く、次いで「満足」32.3%、「どちらともいえない」8.5%、「やや不満」3.4%と続いている。
 「満足」との回答は、要介護5では56.8%で、全体と比べて高く、要介護1では22.0%で低くなった。

【全体】
(回答者 733)



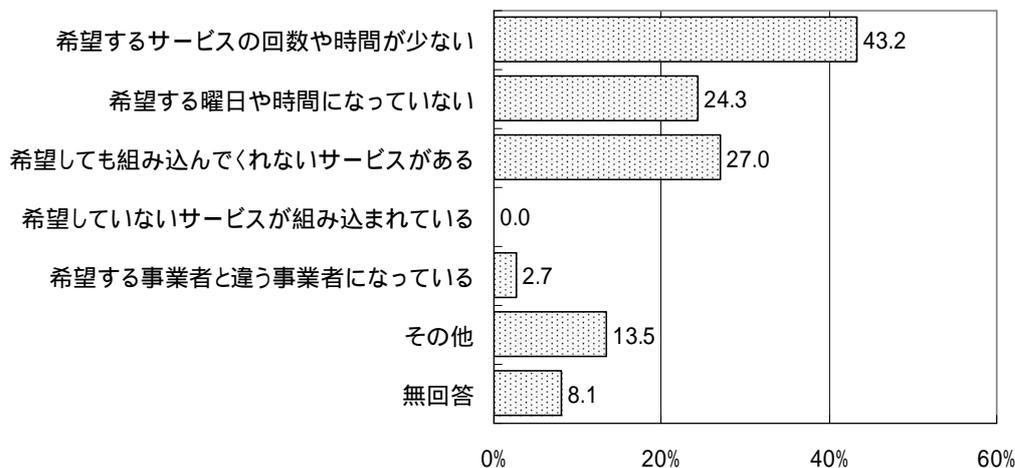
【属性別】

		合計	【付問】介護予防プランやケアプランの満足度							非該当
			満足	ほぼ満足	どちらともいえない	やや不満	不満	わからない	無回答	
全体		733	237	335	62	25	12	23	39	251
		100.0	32.3	45.7	8.5	3.4	1.6	3.2	5.3	
問8 要介護度	要支援1	123	43	43	11	8	4	5	9	57
		100.0	34.9	35.0	8.9	6.5	3.3	4.1	7.3	
	要支援2	165	61	72	16	7	2	3	4	72
		100.0	37.0	43.7	9.7	4.2	1.2	1.8	2.4	
	要介護1	150	33	78	15	4	1	5	14	26
		100.0	22.0	52.0	10.0	2.7	0.7	3.3	9.3	
	要介護2	99	22	56	8	1	1	5	6	20
		100.0	22.2	56.5	8.1	1.0	1.0	5.1	6.1	
要介護3	73	22	42	3	4	1	0	1	10	
	100.0	30.1	57.5	4.1	5.5	1.4	0.0	1.4		
要介護4	61	25	27	3	1	2	1	2	7	
	100.0	41.0	44.3	4.9	1.6	3.3	1.6	3.3		
要介護5	37	21	9	4	0	1	2	0	11	
	100.0	56.8	24.3	10.8	0.0	2.7	5.4	0.0		

【付問 -1】プランの内容に不満な理由は何ですか。[複数回答]

「希望するサービスの回数や時間が少ない」との回答が 43.2%と最も多く、次いで「希望しても組み込んでくれないサービスがある」27.0%、「希望する曜日や時間になっていない」24.3%、「その他」13.5%と続いている。

【全体】
(回答者 37)

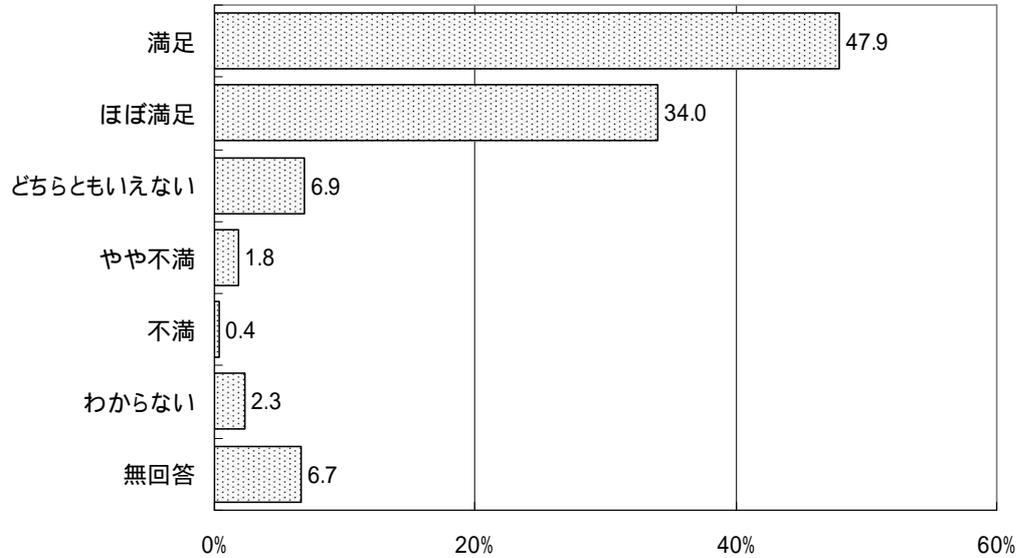


その他の主な回答 「介護サービス計画のアドバイスが無い。」「どのような過ごし方をしたのか、内容を知りたい。」「希望する買い物をしてくれない。時間がギリギリに組んでいる。」

【付問】 ケアマネジャーの対応に満足していますか。[単一回答]

「満足」との回答が 47.9%と最も多く、次いで「ほぼ満足」34.0%、「どちらともいえない」6.9%、「わからない」2.3%と続いている。
 「満足」との回答は、介護予防プランやケアプランに満足している人では 85.3%で、全体と比べて高くなっている。

【全体】
(回答者 733)



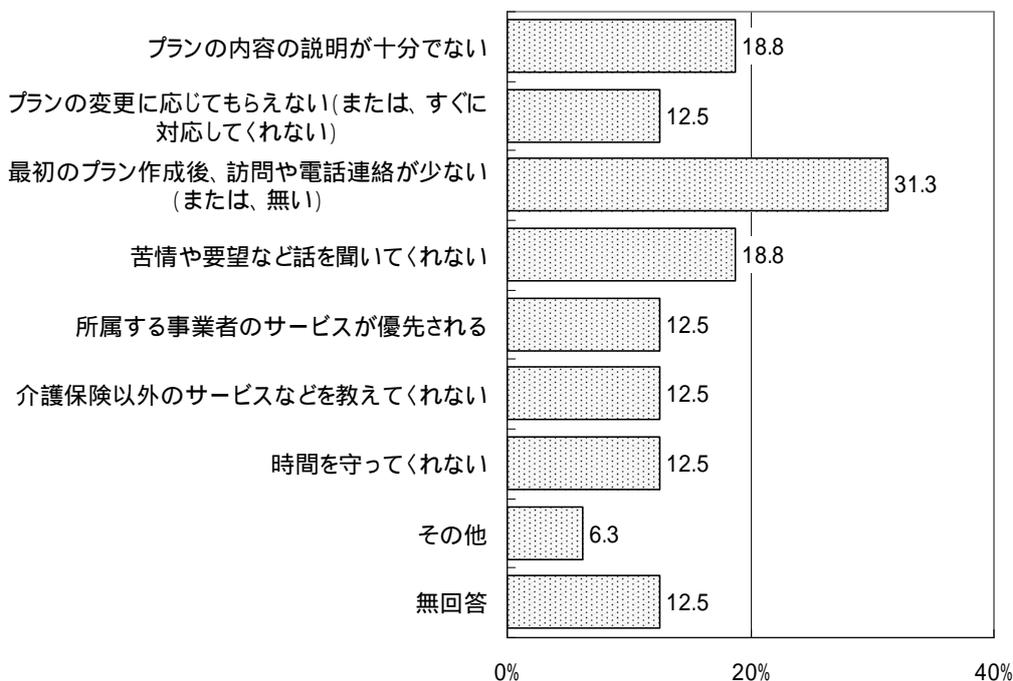
【属性別】

		【付問】 ケアマネジャーの対応への満足度								
		合計	満足	ほぼ満足	どちらともいえない	やや不満	不満	わからない	無回答	非該当
全体		733	351	249	51	13	3	17	49	251
		100.0	47.9	34.0	6.9	1.8	0.4	2.3	6.7	
【付問】 介護予防プランやケアプランの満足度	満足	237	202	18	4	1	0	1	11	0
		100.0	85.3	7.6	1.7	0.4	0.0	0.4	4.6	0
	ほぼ満足	335	114	175	20	8	0	3	15	0
		100.0	34.0	52.2	6.0	2.4	0.0	0.9	4.5	0
	どちらともいえない	62	11	25	18	0	1	3	4	0
		100.0	17.7	40.4	29.0	0.0	1.6	4.8	6.5	0
	やや不満	25	7	12	3	1	0	0	2	0
	100.0	28.0	48.0	12.0	4.0	0.0	0.0	8.0	0	
不満	12	3	3	1	2	2	1	0	0	
	100.0	25.0	25.0	8.3	16.7	16.7	8.3	0.0	0	
わからない	23	4	7	3	1	0	8	0	0	
	100.0	17.4	30.4	13.0	4.3	0.0	34.9	0.0	0	

【付問 -1】 ケアマネジャーの対応に不満な理由は何ですか。[複数回答]

「最初のプラン作成後、訪問や電話連絡が少ない(または、無い)」との回答が 31.3%と最も多く、次いで「プランの内容の説明が十分でない」、「苦情や要望など話を聞いてくれない」18.8%と続いている。

【全体】
(回答者 16)

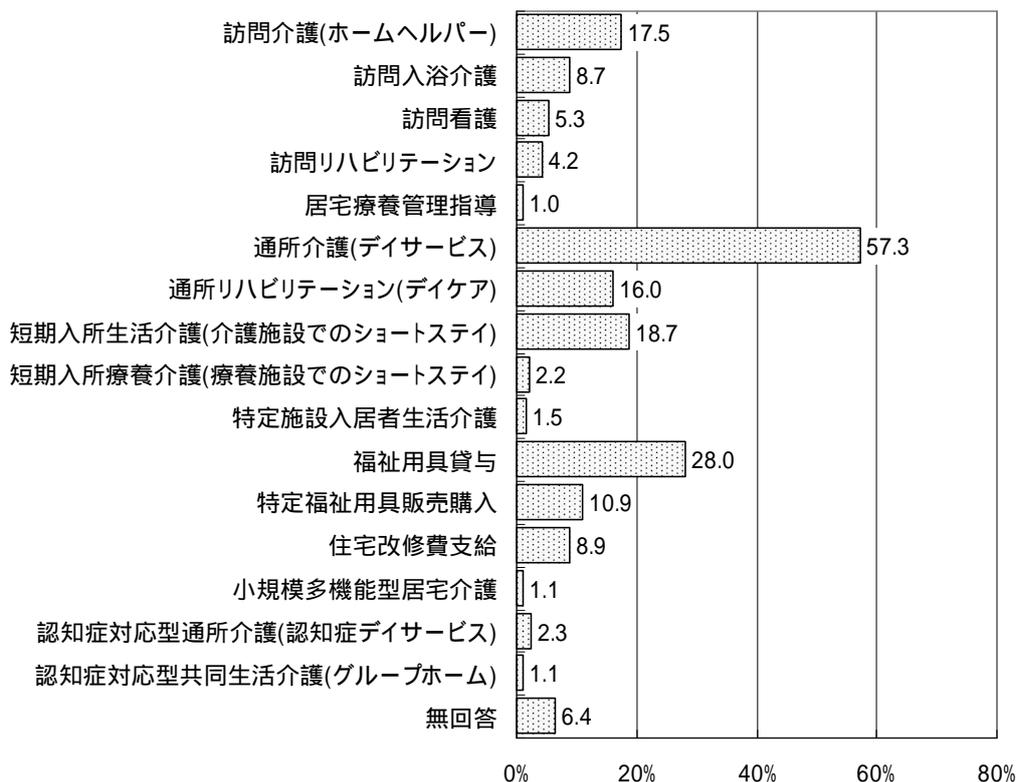


その他の主な回答 「サービス費の明細についての説明が不足」「介護サービス計画のアドバイスが無い。」
「介護する家族の意思の理解がやや不十分。」

【付問】 現在利用しているサービスは何ですか。[複数回答]

「通所介護(デイサービス)」との回答が 57.3%と最も多く、次いで「福祉用具貸与」28.0%、「短期入所生活介護(介護施設でのショートステイ)」18.7%、「訪問介護(ホームヘルパー)」17.5%と続いている。

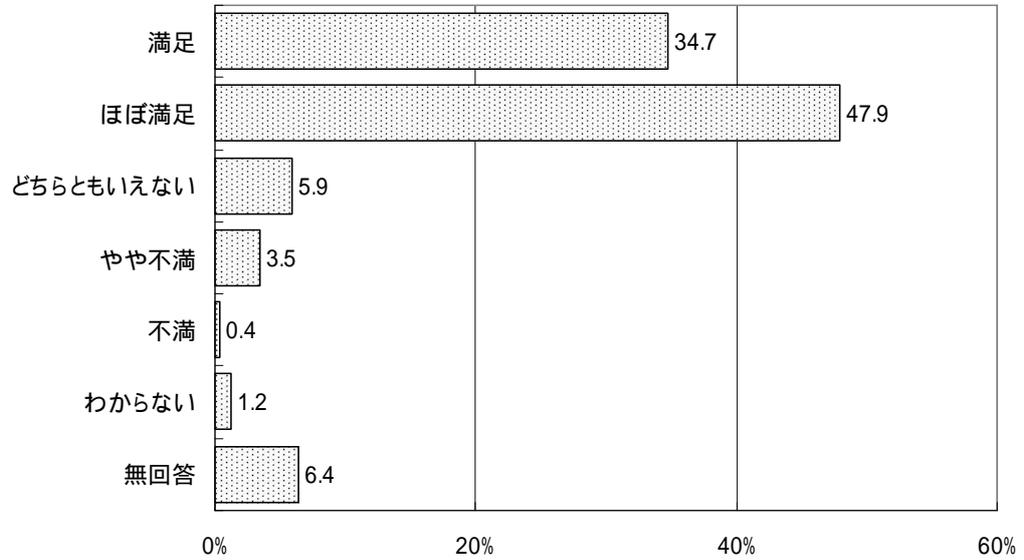
【全体】
(回答者 733)



【付問】現在利用しているサービスに満足していますか。[単一回答]

「ほぼ満足」との回答が 47.9%と最も多く、次いで「満足」34.7%、「どちらともいえない」5.9%、「やや不満」3.5%と続いている。
 「満足」との回答は、要介護5では48.7%、訪問看護を利用している人では53.8%で、全体と比べて高くなっている。

【全体】
(回答者 733)



【属性別】

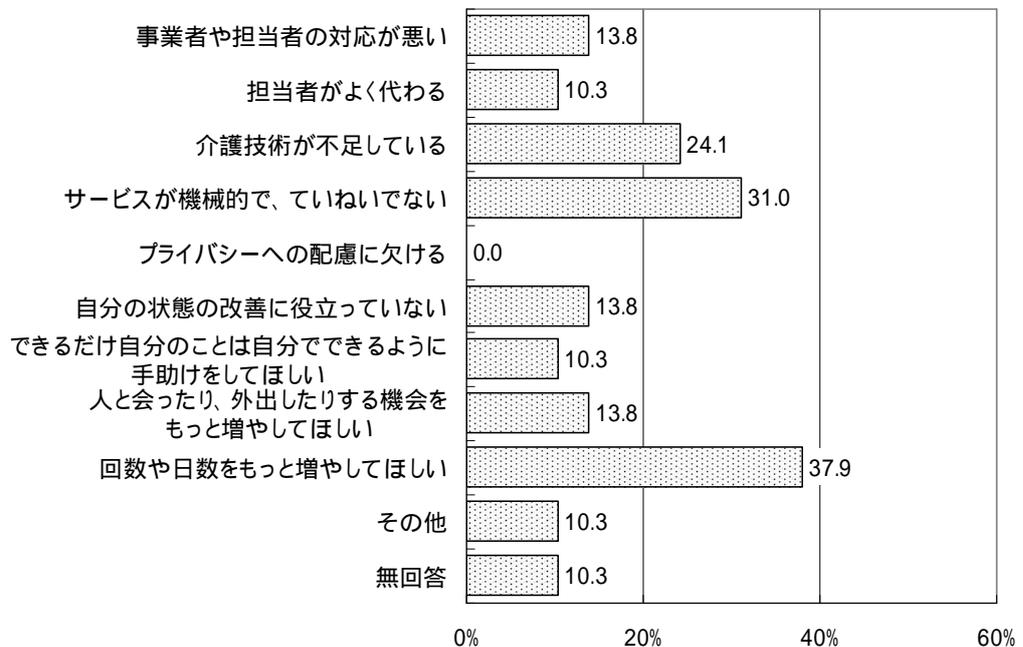
		合計	【付問】利用しているサービスの満足度							非該当
			満足	ほぼ満足	どちらともいえない	やや不満	不満	わからない	無回答	
全体		733	254	351	43	26	3	9	47	251
		100.0	34.7	47.9	5.9	3.5	0.4	1.2	6.4	
問8 要介護度	要支援1	123	52	44	10	5	0	1	11	57
		100.0	42.3	35.8	8.1	4.1	0.0	0.8	8.9	
	要支援2	165	64	72	11	8	1	0	9	72
		100.0	38.8	43.6	6.7	4.8	0.6	0.0	5.5	
	要介護1	150	44	83	7	4	0	4	8	26
		100.0	29.3	55.3	4.7	2.7	0.0	2.7	5.3	
	要介護2	99	24	60	3	4	0	2	6	20
		100.0	24.2	60.7	3.0	4.0	0.0	2.0	6.1	
要介護3	73	20	44	4	2	0	0	3	10	
	100.0	27.4	60.3	5.5	2.7	0.0	0.0	4.1		
要介護4	61	21	30	4	2	0	0	4	7	
	100.0	34.4	49.1	6.6	3.3	0.0	0.0	6.6		
要介護5	37	18	11	3	0	1	1	3	11	
	100.0	48.7	29.7	8.1	0.0	2.7	2.7	8.1		

	合計	【付問】利用しているサービスの満足度							
		満足	ほぼ満足	どちらともいえない	やや不満	不満	わからない	無回答	非該当
全体	733	254	351	43	26	3	9	47	251
	100.0	34.7	47.9	5.9	3.5	0.4	1.2	6.4	
【付問】現在利用しているサービス	128	50	64	7	4	1	2	0	0
訪問介護(ホームヘルパー)	100.0	39.1	49.9	5.5	3.1	0.8	1.6	0.0	
訪問入浴介護	64	25	32	4	0	1	1	1	0
訪問看護	100.0	39.1	49.8	6.3	0.0	1.6	1.6	1.6	
訪問リハビリテーション	39	21	15	0	1	0	0	2	0
居宅療養管理指導	100.0	53.8	38.5	0.0	2.6	0.0	0.0	5.1	
通所介護(デイサービス)	31	12	16	1	1	0	0	1	0
通所リハビリテーション(デイケア)	100.0	38.7	51.7	3.2	3.2	0.0	0.0	3.2	
短期入所生活介護(介護施設でのショートステイ)	7	3	3	1	0	0	0	0	0
短期入所療養介護(療養施設でのショートステイ)	100.0	42.8	42.9	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	
特定施設入居者生活介護	420	154	219	14	18	1	5	9	0
福祉用具貸与	100.0	36.7	52.2	3.3	4.3	0.2	1.2	2.1	
特定福祉用具販売購入	117	38	62	10	2	0	0	5	0
住宅改修費支給	100.0	32.5	53.0	8.5	1.7	0.0	0.0	4.3	
小規模多機能型居宅介護	137	40	82	6	5	0	3	1	0
認知症対応型通所介護(認知症デイサービス)	100.0	29.2	59.9	4.4	3.6	0.0	2.2	0.7	
認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	16	7	8	1	0	0	0	0	0
	100.0	43.8	49.9	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	
	11	2	6	2	0	0	1	0	0
	100.0	18.2	54.5	18.2	0.0	0.0	9.1	0.0	
	205	66	105	15	9	2	1	7	0
	100.0	32.2	51.2	7.3	4.4	1.0	0.5	3.4	
	80	26	43	7	1	0	0	3	0
	100.0	32.5	53.6	8.8	1.3	0.0	0.0	3.8	
	65	23	35	2	1	0	1	3	0
	100.0	35.4	53.9	3.1	1.5	0.0	1.5	4.6	
	8	2	5	1	0	0	0	0	0
	100.0	25.0	62.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	
	17	7	10	0	0	0	0	0	0
	100.0	41.2	58.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	8	4	3	0	1	0	0	0	0
	100.0	50.0	37.5	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	

【付問 -1】現在利用しているサービスに不満な理由は何ですか。[複数回答]

「回数や日数をもっと増やしてほしい」との回答が 37.9%と最も多く、次いで「サービスが機械的で、ていねいでない」31.0%、「介護技術が不足している」24.1%と続いている。

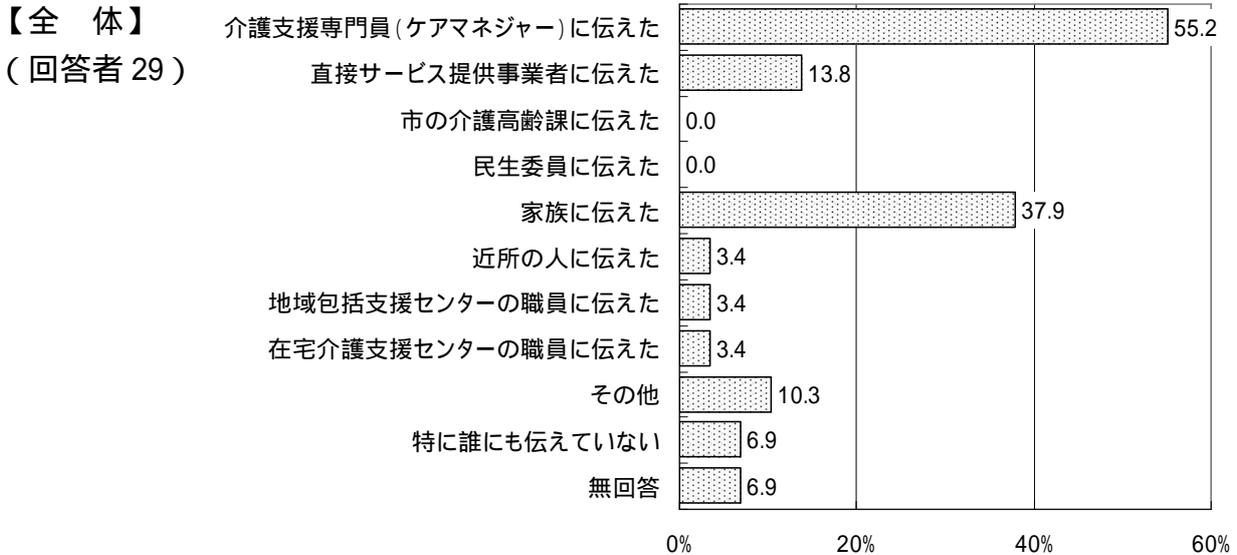
【全体】
(回答者 29)



その他の主な回答「利用できるもの、購入できるものが少ない。」「自分の出来ない事をやってもらえない。制度に制限される」

【付問 -2】 サービスを利用して感じた不満を誰かに伝えましたか。[複数回答]

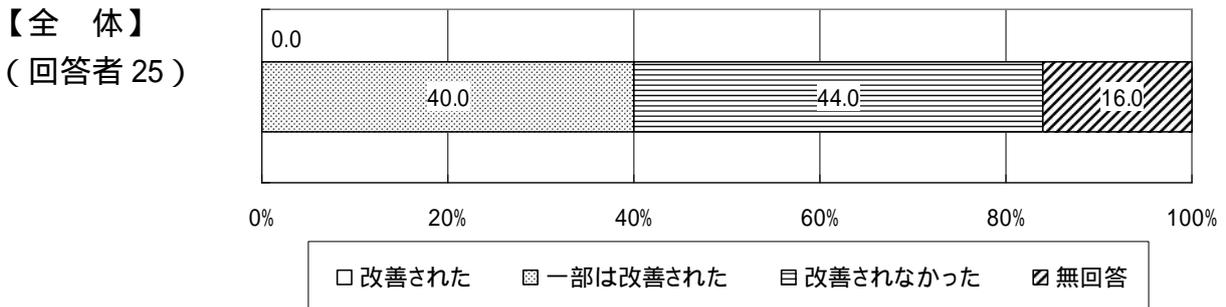
「介護支援専門員（ケアマネジャー）に伝えた」との回答が 55.2%と最も多く、次いで「家族に伝えた」37.9%、「直接サービス提供事業者に伝えた」13.8%、「その他」10.3%と続いている。



その他の主な回答 施設職員 2 件、家族、「伝え方がわからない。能力がない。」

【付問 -2-1】 不満を伝えて、問題は改善されましたか。[単一回答]

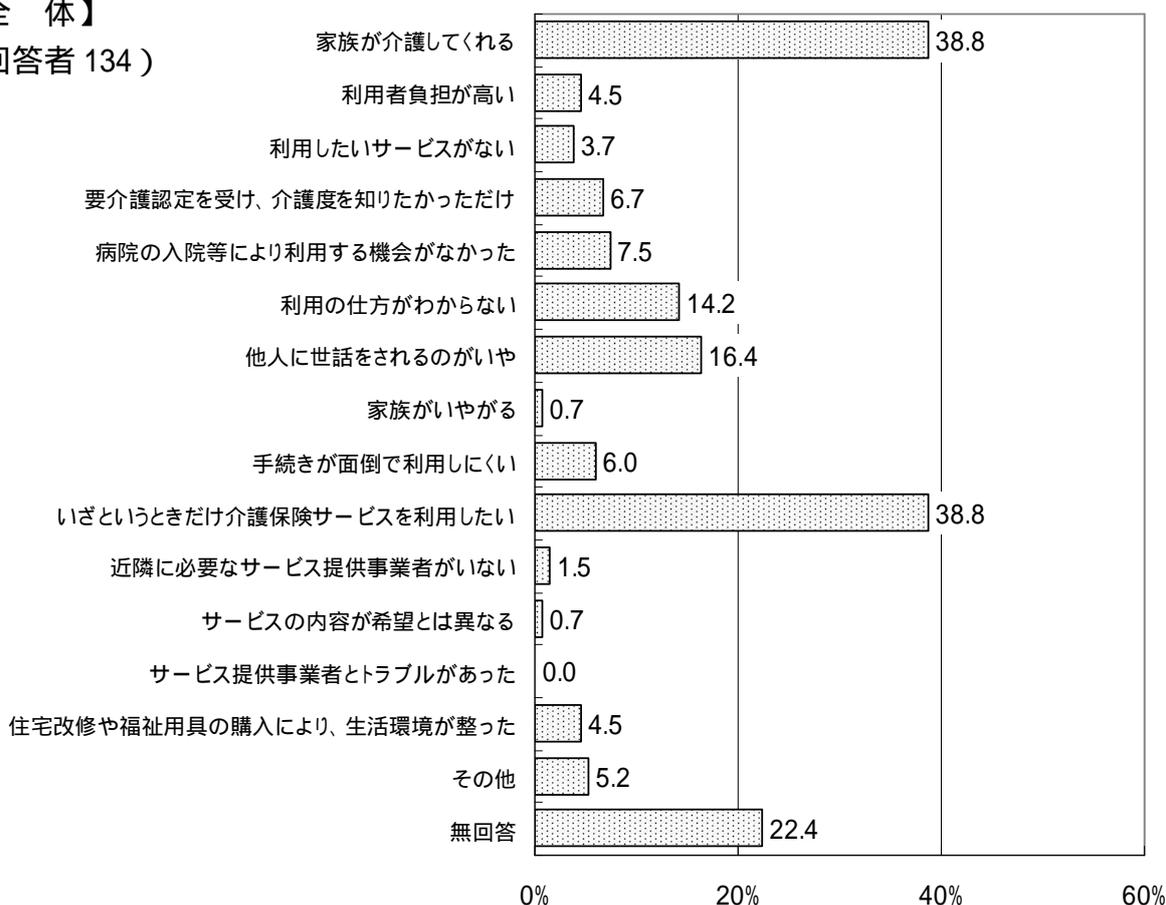
「改善されなかった」との回答が 44.0%と最も多く、次いで「一部は改善された」40.0%と続いている。



【付問 】 介護保険制度のサービスを利用していない理由は何ですか。[複数回答]

「家族が介護してくれる」、「いざというときだけ介護保険サービスを利用したい」との回答が 38.8%と最も多く、次いで「他人に世話をされるのがいや」16.4%、「利用の仕方がわからない」14.2%と続いている。
 「家族が介護してくれる」との回答は、要介護度が中度の人では 47.4%、「いざというときだけ介護保険サービスを利用したい」との回答は、軽度の人では 41.1%で、全体と比べて高くなっている。

【全体】
（回答者 134）



近隣に必要なサービス提供事業者がないと答えた場合の必要なサービス 回答（記述）なし
その他の主な回答 「ケアハウスに入居した為必要なくなった」「本人が出たがらない」

【属性別】

	合計	【付問】介護保険サービスを利用していない理由								
		家族が介護してくれる	利用者負担が高い	利用したいサービスがない	要介護認定を受け、介護度を知りたかっただけ	病院の入院等により利用する機会がなかった	利用の仕方がわからない	他人に世話をされるのがいや	家族がいやがる	
全体	134 100.0	52 38.8	6 4.5	5 3.7	9 6.7	10 7.5	19 14.2	22 16.4	1 0.7	
問8 要介護度	軽度（要支援1・2）	73 100.0	32 43.8	2 2.7	2 2.7	5 6.8	2 2.7	12 16.4	10 13.7	1 1.4
	中度（要介護1～3）	38 100.0	18 47.4	2 5.3	3 7.9	4 10.5	5 13.2	2 5.3	10 26.3	0 0.0
	重度（要介護4・5）	10 100.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 20.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0

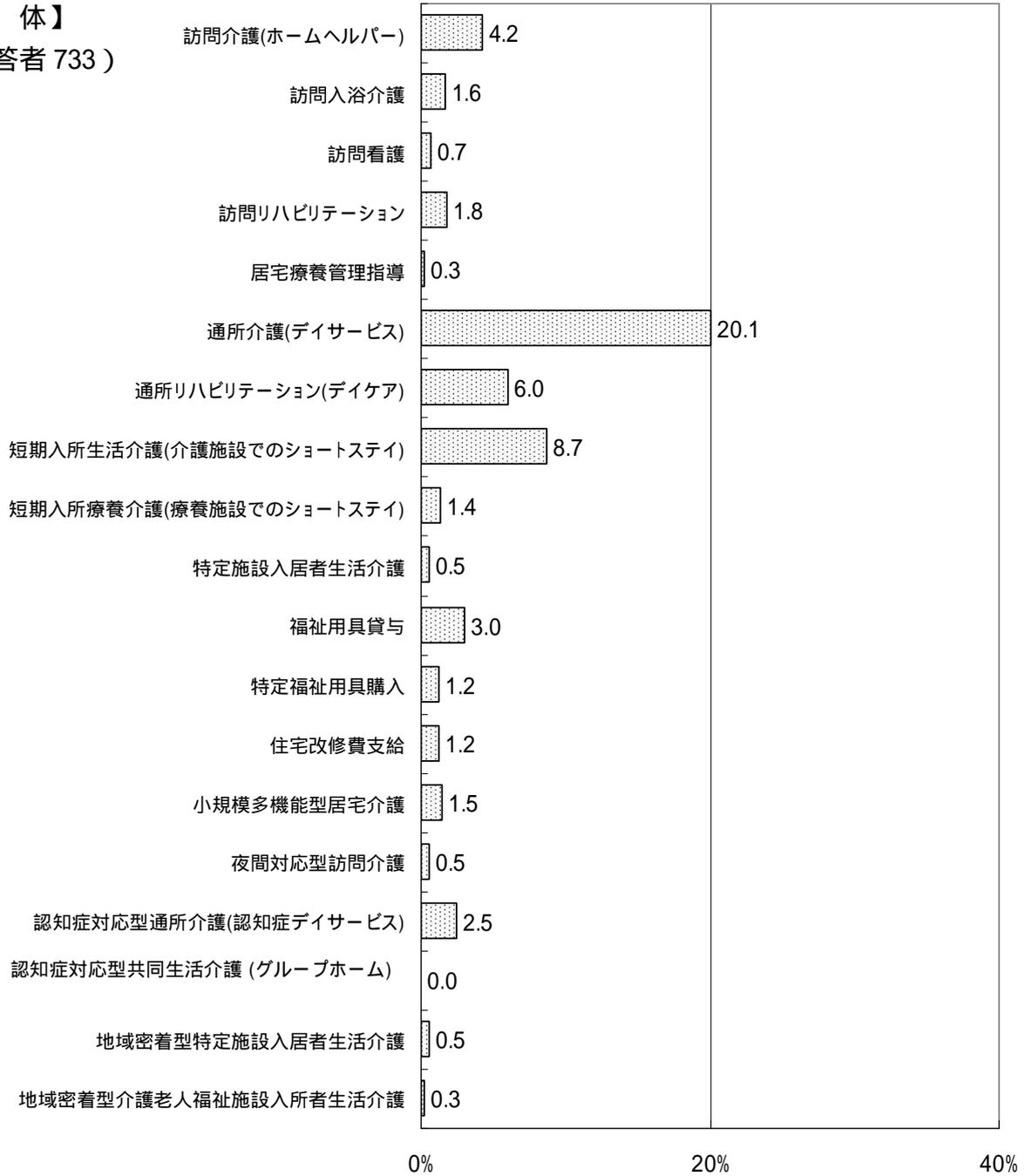
	合計	【付問】介護保険サービスを利用していない理由									
		手続きが面倒で利用しにくい	いざというときだけ介護保険サービスを利用したい	近隣に必要なサービス提供事業者がない	サービスの内容が希望とは異なる	サービス提供事業者とトラブルがあった	住宅改修や福祉用具の購入により、生活環境が整った	その他	無回答	非該当	
全体	134 100.0	8 6.0	52 38.8	2 1.5	1 0.7	0 0.0	6 4.5	7 5.2	30 22.4	850	
問8 要介護度	軽度（要支援1・2）	73 100.0	4 5.5	30 41.1	1 1.4	1 1.4	0 0.0	4 5.5	3 4.1	18 24.7	344
	中度（要介護1～3）	38 100.0	2 5.3	14 36.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 5.3	3 7.9	5 13.2	340
	重度（要介護4・5）	10 100.0	0 0.0	3 30.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	4 40.0	106

問 14 介護保険制度のサービスについて

(1)回数や日数を増やしたいサービス [複数回答]

「通所介護(デイサービス)」との回答が 20.1%と最も多く、次いで「短期入所生活介護(介護施設でのショートステイ)」8.7%、「通所リハビリテーション(デイケア)」6.0%、「訪問介護(ホームヘルパー)」4.2%と続いている。

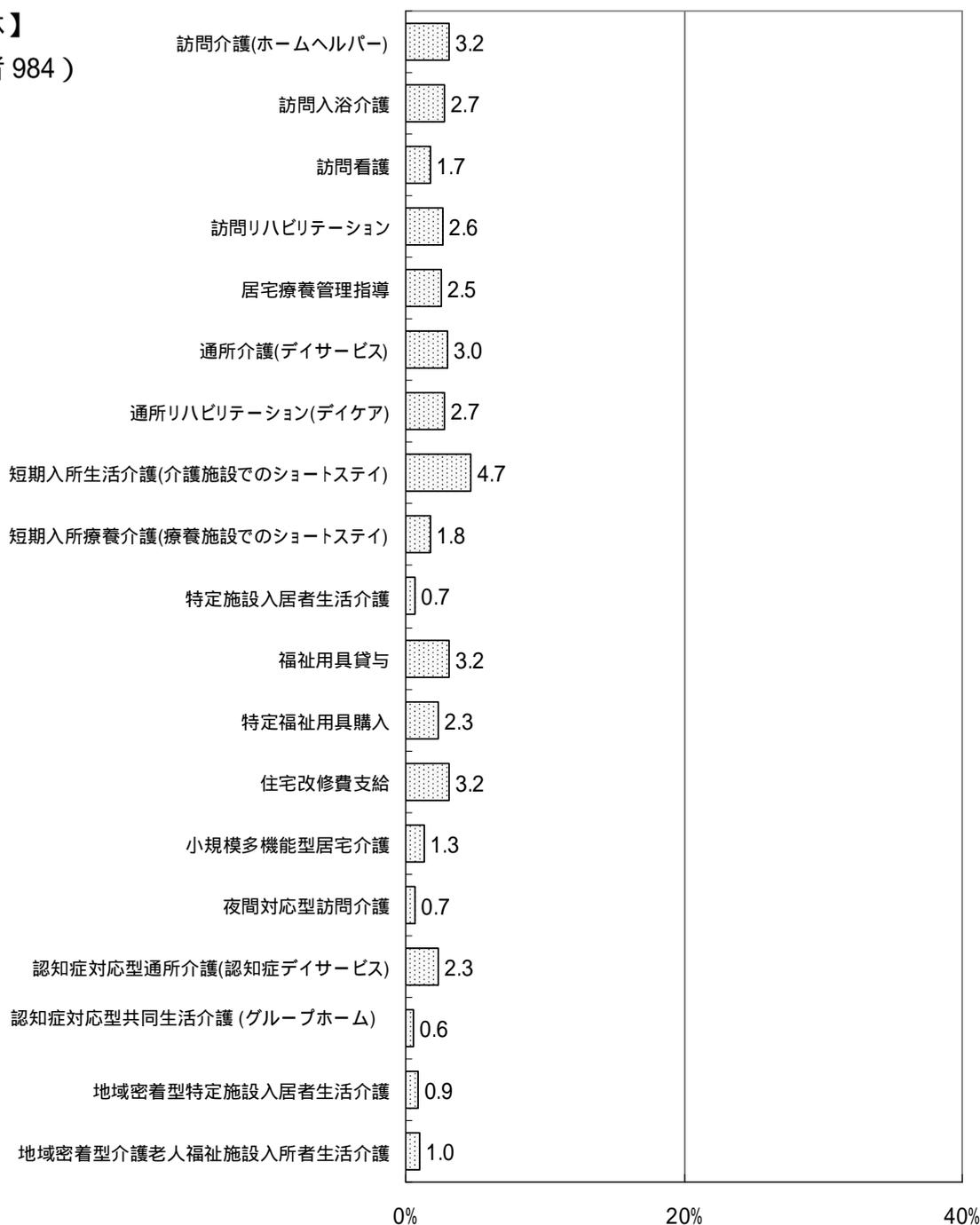
【全 体】
(回答者 733)



(2)新たに利用したいサービス [複数回答]

「短期入所生活介護(介護施設でのショートステイ)」との回答が 4.7%と最も多く、次いで「訪問介護(ホームヘルパー)」、「福祉用具貸与」、「住宅改修費支給」が 3.2%と続いている。

【全体】
(回答者 984)

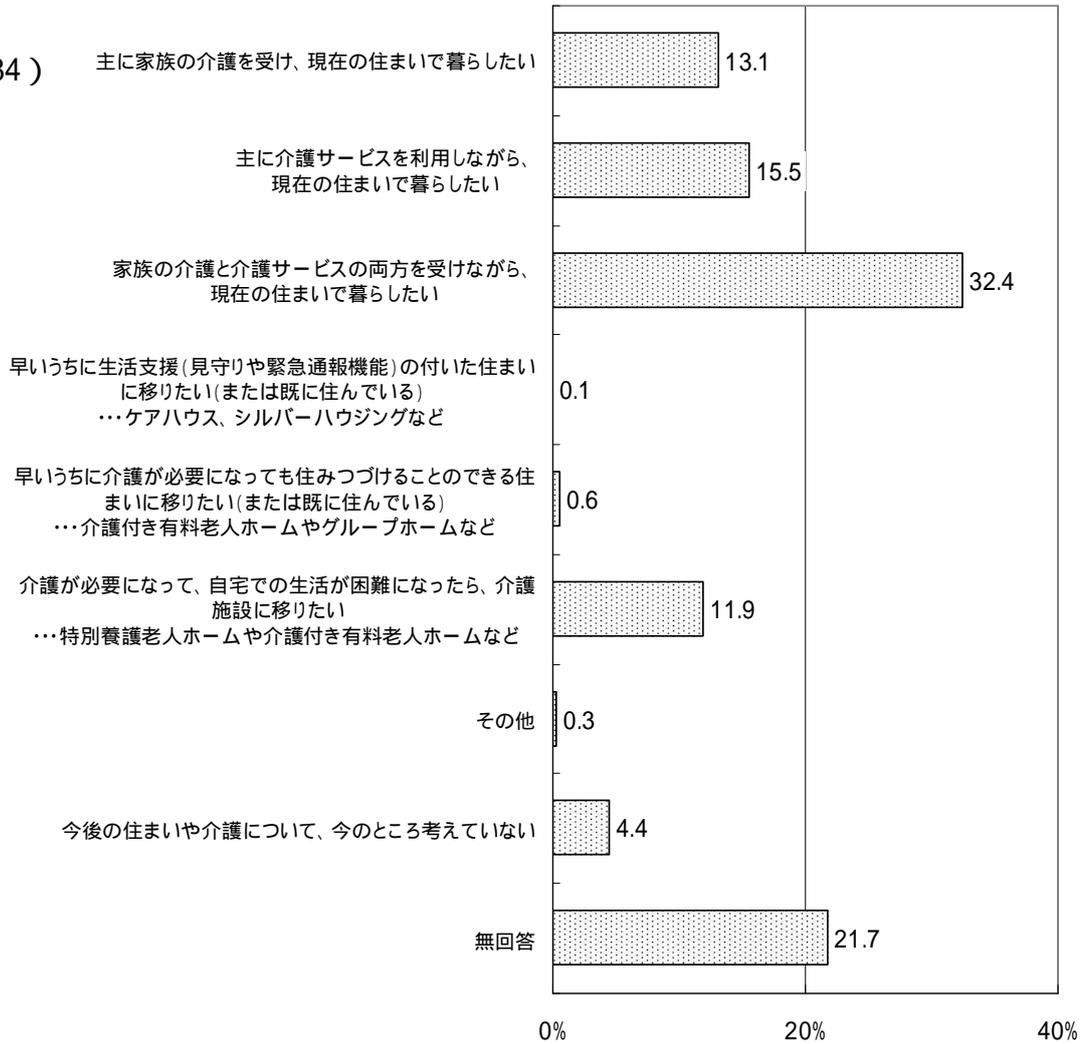


問 15 あなたの住まいと介護の意向について [単一回答]

「家族の介護と介護サービスの両方を受けながら、現在の住まいで暮らしたい」との回答が 32.4%と最も多く、次いで「主に介護サービスを利用しながら、現在の住まいで暮らしたい」15.5%、「主に家族の介護を受け、現在の住まいで暮らしたい」13.1%、「介護が必要になって、自宅での生活が困難になったら、介護施設に移りたい・・・特別養護老人ホームや介護付き有料老人ホームなど」11.9%と続いている。

「家族の介護と介護サービスの両方を受けながら、現在の住まいで暮らしたい」との回答は、75歳～-男性では37.1%、2世代世帯では38.7%、要介護度が重度(要介護4・5)の人では48.3%、主な介護者が子どもの配偶者の人では45.7%、介護保険サービスを利用している人では37.9%で、全体と比べて高くなっている。

【全体】
 (回答者 984)



その他の主な回答 「現在入院している医療機関にお世話になりながらリハビリをして頑張りたい」

【属性別】

		問15 今後の住まいと介護の意向									
		合計	主に家族の介護を受け、現在の住まいで暮らしたい	主に介護サービスを利用しながら、現在の住まいで暮らしたい	家族の介護と介護サービスの両方を受けながら、現在の住まいで暮らしたい	早いうちに生活支援(見守りや緊急通報機能)の付いた住まいに移りたい(または既に住んでいる)…ケアハウス、シルバーハウジングなど	早いうちに介護が必要になっても住みつけることのできる住まいに移りたい(または既に住んでいる)…介護付き有料老人ホームやグループホームなど	介護が必要になって、自宅での生活が困難になったら、介護施設に移りたい…特別養護老人ホームや介護付き有料老人ホームなど	その他	今後の住まいや介護について、今のところ考えていない	無回答
全体		984 100.0	129 13.1	152 15.5	319 32.4	1 0.1	6 0.6	117 11.9	3 0.3	43 4.4	214 21.7
年齢-性別	65～74歳-男性	53 100.0	6 11.3	9 17.0	19 35.9	0 0.0	0 0.0	6 11.3	0 0.0	4 7.5	9 17.0
	65～74歳-女性	71 100.0	7 9.9	12 16.9	19 26.7	0 0.0	0 0.0	8 11.3	0 0.0	10 14.1	15 21.1
	75歳～-男性	245 100.0	34 13.9	40 16.3	91 37.1	0 0.0	2 0.8	21 8.6	0 0.0	8 3.3	49 20.0
	75歳～-女性	560 100.0	78 13.9	85 15.2	183 32.7	1 0.2	4 0.7	76 13.6	3 0.5	20 3.6	110 19.6

【属性別】

		問15 今後の住まいと介護の意向									
		合計	主に家族の介護を受け、現在の住まいで暮らしたい	主に介護サービスを利用しながら、現在の住まいで暮らしたい	家族の介護と介護サービスの両方を受けながら、現在の住まいで暮らしたい	早いうちに生活支援（見守りや緊急通報機能）の付いた住まいに移りたい（または既に住んでいる）…ケアハウス、シルバーハウジングなど	早いうちに介護が必要になっても住みつづけることのできる住まいに移りたい（または既に住んでいる）…介護付き有料老人ホームやグループホームなど	介護が必要になって、自宅での生活が困難になったら、介護施設に移りたい…特別養護老人ホームや介護付き有料老人ホームなど	その他	今後の住まいや介護について、今のところ考えていない	無回答
全体		984 100.0	129 13.1	152 15.5	319 32.4	1 0.1	6 0.6	117 11.9	3 0.3	43 4.4	214 21.7
問5 世帯構成	ひとり暮らし	145 100.0	4 2.8	37 25.5	29 20.0	1 0.7	2 1.4	28 19.3	0 0.0	8 5.5	36 24.8
	夫婦のみ	161 100.0	26 16.1	26 16.1	45 28.1	0 0.0	1 0.6	19 11.8	0 0.0	6 3.7	38 23.6
	2世代世帯（親と子）	343 100.0	44 12.8	48 14.0	133 38.7	0 0.0	1 0.3	36 10.5	1 0.3	16 4.7	64 18.7
	3世代世帯（親と子と孫）	254 100.0	46 18.1	34 13.4	97 38.2	0 0.0	2 0.8	22 8.7	1 0.4	8 3.1	44 17.3
	その他の世帯	37 100.0	5 13.5	5 13.5	11 29.8	0 0.0	0 0.0	7 18.9	1 2.7	2 5.4	6 16.2

		問15 今後の住まいと介護の意向									
		合計	主に家族の介護を受け、現在の住まいで暮らしたい	主に介護サービスを利用しながら、現在の住まいで暮らしたい	家族の介護と介護サービスの両方を受けながら、現在の住まいで暮らしたい	早いうちに生活支援（見守りや緊急通報機能）の付いた住まいに移りたい（または既に住んでいる）…ケアハウス、シルバーハウジングなど	早いうちに介護が必要になっても住みつづけることのできる住まいに移りたい（または既に住んでいる）…介護付き有料老人ホームやグループホームなど	介護が必要になって、自宅での生活が困難になったら、介護施設に移りたい…特別養護老人ホームや介護付き有料老人ホームなど	その他	今後の住まいや介護について、今のところ考えていない	無回答
全体		984 100.0	129 13.1	152 15.5	319 32.4	1 0.1	6 0.6	117 11.9	3 0.3	43 4.4	214 21.7
問8 要介護度	軽度（要支援1・2）	417 100.0	56 13.4	76 18.2	116 27.9	1 0.2	2 0.5	50 12.0	0 0.0	22 5.3	94 22.5
	中度（要介護1～3）	378 100.0	52 13.8	59 15.6	138 36.4	0 0.0	4 1.1	48 12.7	1 0.3	13 3.4	63 16.7
	重度（要介護4・5）	116 100.0	11 9.5	11 9.5	56 48.3	0 0.0	0 0.0	12 10.3	2 1.7	1 0.9	23 19.8

【属性別】

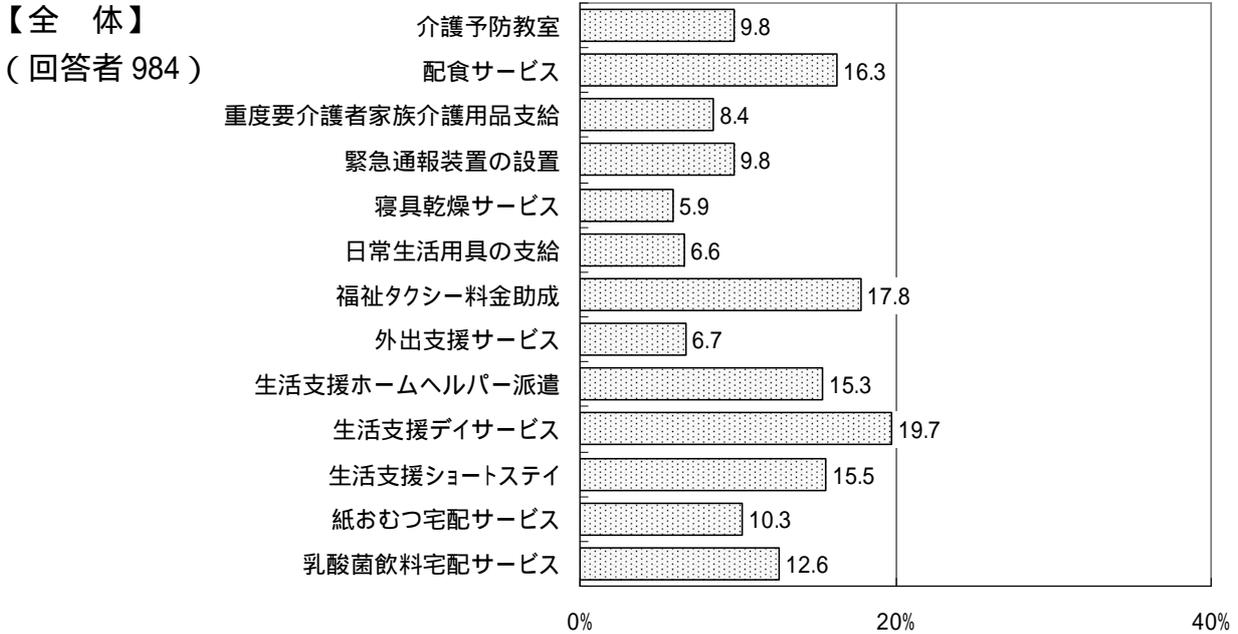
		問15 今後の住まいと介護の意向									
		合計	主に家族の介護を受け、現在の住まいで暮らしたい	主に介護サービスを利用しながら、現在の住まいで暮らしたい	家族の介護と介護サービスの両方を受けながら、現在の住まいで暮らしたい	早いうちに生活支援（見守りや緊急通報機能）の付いた住まいに移りたい（または既に住んでいる）…ケアハウス、シルバーハウジングなど	早いうちに介護が必要になっても住みつけられる住まいに移りたい（または既に住んでいる）…介護付き有料老人ホームやグループホームなど	介護が必要になって、自宅での生活が困難になったら、介護施設に移りたい…特別養護老人ホームや介護付き有料老人ホームなど	その他	今後の住まいや介護について、今のところ考えていない	無回答
全体		984 100.0	129 13.1	152 15.5	319 32.4	1 0.1	6 0.6	117 11.9	3 0.3	43 4.4	214 21.7
問7 主な介護者	本人の配偶者（夫または妻）	275 100.0	56 20.4	42 15.3	83 30.0	0 0.0	1 0.4	20 7.3	0 0.0	15 5.5	58 21.1
	本人の子ども（息子または娘）	266 100.0	40 15.0	38 14.3	93 34.9	0 0.0	1 0.4	34 12.8	1 0.4	8 3.0	51 19.2
	本人の子どもの配偶者（息子の妻など）	249 100.0	25 10.0	32 12.9	114 45.7	0 0.0	1 0.4	33 13.3	2 0.8	8 3.2	34 13.7
	その他の家族	13 100.0	2 15.4	3 23.1	4 30.7	0 0.0	0 0.0	1 7.7	0 0.0	1 7.7	2 15.4
	ホームヘルパー等	51 100.0	0 0.0	18 35.3	6 11.8	0 0.0	3 5.9	7 13.7	0 0.0	2 3.9	15 29.4
	専門介護員	9 100.0	0 0.0	0 0.0	3 33.3	0 0.0	0 0.0	2 22.2	0 0.0	0 0.0	4 44.5
	その他	9 100.0	0 0.0	0 0.0	3 33.3	0 0.0	0 0.0	2 22.2	0 0.0	0 0.0	4 44.5
	介護者はいない	52 100.0	2 3.8	10 19.2	7 13.5	0 0.0	0 0.0	12 23.1	0 0.0	3 5.8	18 34.6

		問15 今後の住まいと介護の意向									
		合計	主に家族の介護を受け、現在の住まいで暮らしたい	主に介護サービスを利用しながら、現在の住まいで暮らしたい	家族の介護と介護サービスの両方を受けながら、現在の住まいで暮らしたい	早いうちに生活支援（見守りや緊急通報機能）の付いた住まいに移りたい（または既に住んでいる）…ケアハウス、シルバーハウジングなど	早いうちに介護が必要になっても住みつけられる住まいに移りたい（または既に住んでいる）…介護付き有料老人ホームやグループホームなど	介護が必要になって、自宅での生活が困難になったら、介護施設に移りたい…特別養護老人ホームや介護付き有料老人ホームなど	その他	今後の住まいや介護について、今のところ考えていない	無回答
全体		984 100.0	129 13.1	152 15.5	319 32.4	1 0.1	6 0.6	117 11.9	3 0.3	43 4.4	214 21.7
問13 ここ1年程度の介護保険サービスの利用状況	利用している	733 100.0	81 11.1	126 17.2	278 37.9	0 0.0	6 0.8	92 12.6	3 0.4	25 3.4	122 16.6
	利用していない	134 100.0	32 23.9	16 11.9	31 23.1	0 0.0	0 0.0	12 9.0	0 0.0	12 9.0	31 23.1

問 16 市や社会福祉協議会が実施している高齢者福祉サービスについて

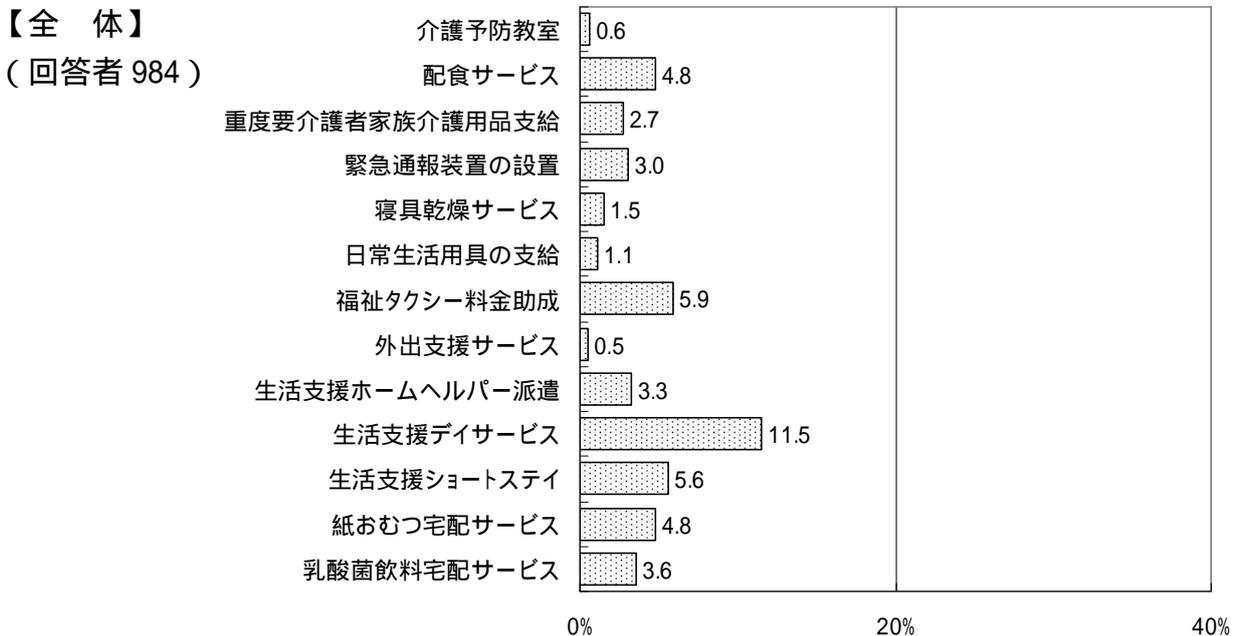
(1)実施されていることを知っているサービス [複数回答]

「生活支援デイサービス」との回答が 19.7%と最も多く、次いで「福祉タクシー料金助成」17.8%、「配食サービス」16.3%、「生活支援ショートステイ」15.5%と続いている。



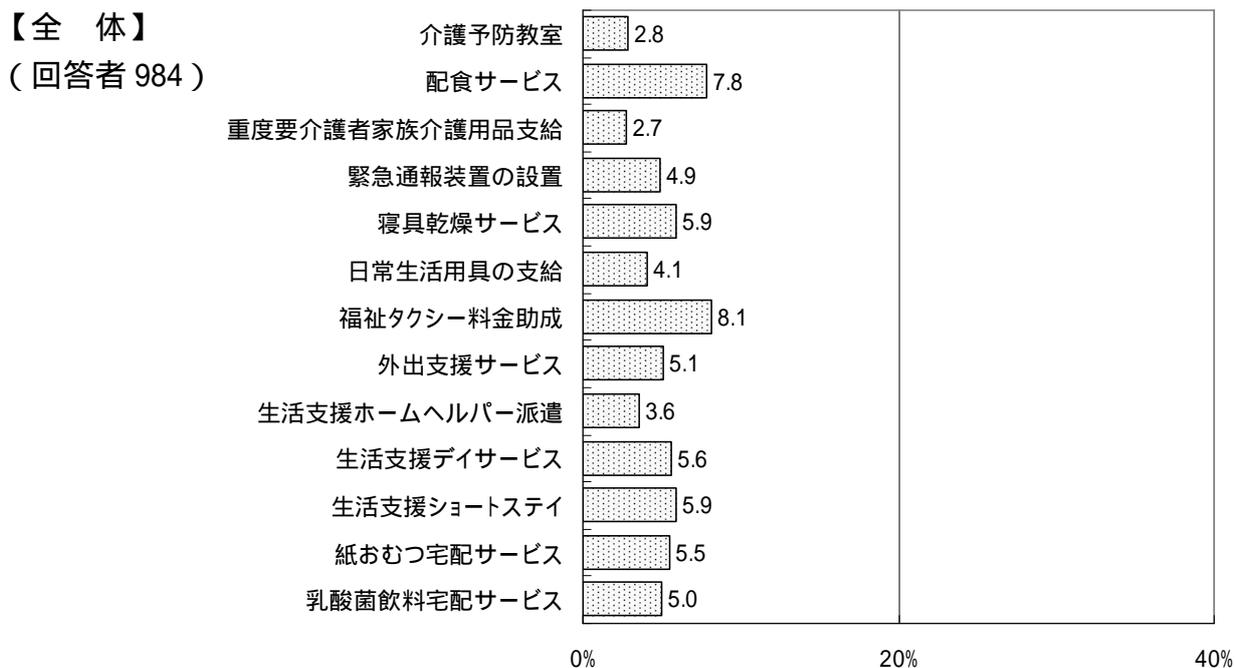
(2)ここ1年程度で利用経験のあるサービス [複数回答]

「生活支援デイサービス」との回答が 11.5%と最も多く、次いで「福祉タクシー料金助成」5.9%、「生活支援ショートステイ」5.6%、「配食サービス」、「紙おむつ宅配サービス」4.8%と続いている。



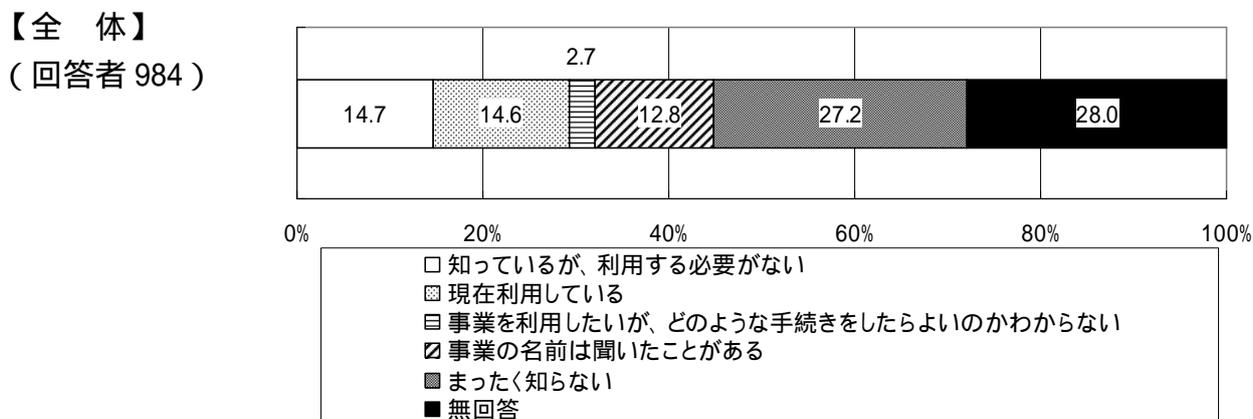
(3)利用したいサービス [複数回答]

「福祉タクシー料金助成」との回答が8.1%と最も多く、次いで「配食サービス」7.8%、「生活支援ショートステイ」、「寝具乾燥サービス」5.9%と続いている。



問 17 あなたは、福祉サービス利用援助事業をご存じですか。 [単一回答]

「まったく知らない」との回答が27.2%と最も多く、次いで「知っているが、利用する必要がない」14.7%、「現在利用している」14.6%、「事業の名前は聞いたことがある」12.8%と続いている。
 「現在利用している」との回答は、主な介護者が子どもの配偶者の人では9.2%で、全体と比べて低くなった。



【属性別】

		問17 福祉サービス利用援助事業の認識状況						
		合計	知っているが、利用する必要がない	現在利用している	事業を利用したいが、どのような手続きをしたらよいかかわからない	事業の名前は聞いたことがある	まったく知らない	無回答
全体		984 100.0	145 14.7	144 14.6	26 2.7	126 12.8	268 27.2	275 28.0
問7 主な介護者	本人の配偶者(夫または妻)	275 100.0	39 14.2	58 21.1	4 1.5	38 13.8	62 22.5	74 26.9
	本人の子ども(息子または娘)	266 100.0	35 13.2	32 12.0	10 3.8	42 15.8	85 31.9	62 23.3
	本人の子どもの配偶者(息子の妻など)	249 100.0	45 18.1	23 9.2	8 3.2	35 14.1	83 33.3	55 22.1
	その他の家族	13 100.0	3 23.1	2 15.4	0 0.0	0 0.0	5 38.4	3 23.1
	ホームヘルパー等 専門介護員	51 100.0	6 11.8	11 21.6	1 2.0	2 3.9	14 27.5	17 33.2
	その他	9 100.0	2 22.2	1 11.1	0 0.0	1 11.1	2 22.2	3 33.4
	介護者はいない	52 100.0	10 19.2	11 21.2	1 1.9	3 5.8	9 17.3	18 34.6

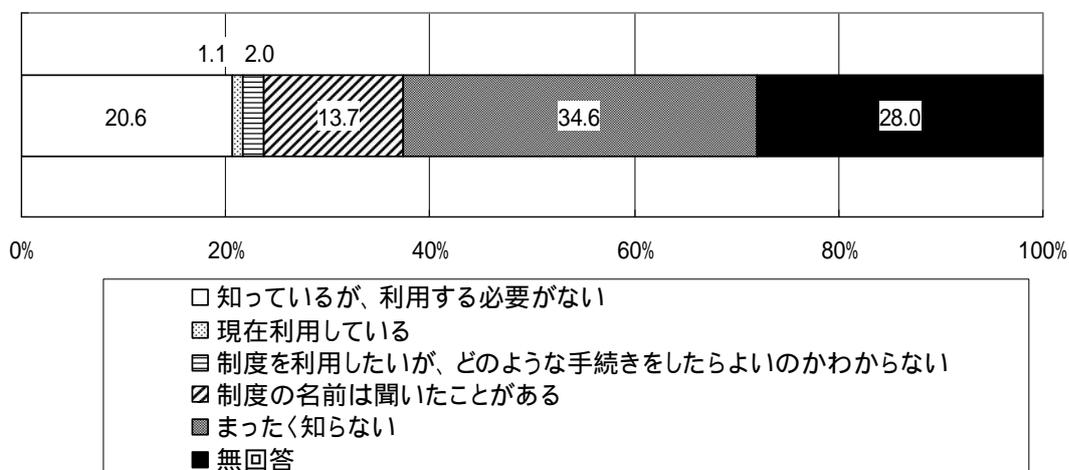
問 18 あなたは、成年後見制度をご存じですか。[単一回答]

「まったく知らない」との回答が 34.6%と最も多く、次いで「知っているが、利用する必要がない」20.6%、「制度の名前は聞いたことがある」13.7%、「制度を利用したいが、どのような手続きをしたらよいかかわからない」2.0%と続いている。

「知っているが、利用する必要がない」との回答は、主な介護者がその他の家族の人では 30.7%、主な介護者が子どもの配偶者の人では 23.3%で、全体と比べて高くなっている。

【全 体】

(回答者 984)



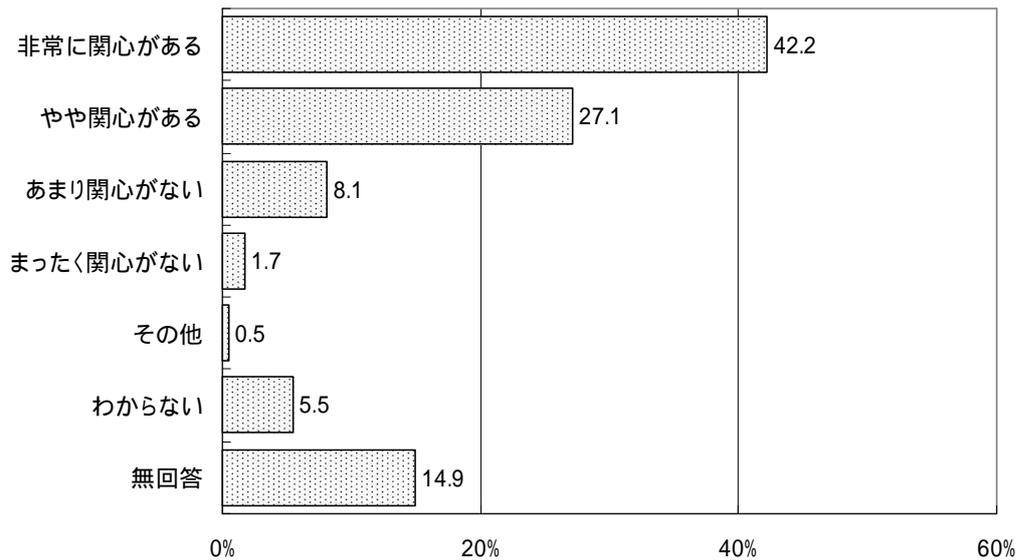
【属性別】

	合計	問18 成年後見制度の認識状況						
		知っているが、利用する必要がある	現在利用している	制度を利用したいが、どのような手続きをしたらよいかわからない	制度の名前は聞いたことがある	まったく知らない	無回答	
全体	984 100.0	203 20.6	11 1.1	20 2.0	135 13.7	340 34.6	275 28.0	
問7 主な介護者	本人の配偶者(夫または妻)	275 100.0	54 19.6	4 1.5	10 3.6	35 12.7	87 31.7	85 30.9
	本人の子ども(息子または娘)	266 100.0	60 22.6	3 1.1	6 2.3	44 16.5	94 35.3	59 22.2
	本人の子どもの配偶者(息子の妻など)	249 100.0	58 23.3	3 1.2	1 0.4	28 11.2	107 43.0	52 20.9
	その他の家族	13 100.0	4 30.7	0 0.0	0 0.0	4 30.8	2 15.4	3 23.1
	ホームヘルパー等	51 100.0	6 11.8	0 0.0	1 2.0	6 11.8	22 43.0	16 31.4
	専門介護員	9 100.0	2 22.2	0 0.0	0 0.0	2 22.2	3 33.4	2 22.2
	その他	52 100.0	12 23.1	1 1.9	2 3.8	6 11.5	13 25.0	18 34.7
	介護者はいない							

問19 あなたは、介護予防に関心がありますか。[要支援1・2の方のみ対象・単一回答]

「非常に関心がある」との回答が42.2%と最も多く、次いで「やや関心がある」27.1%、「あまり関心がない」8.1%、「わからない」5.5%と続いている。

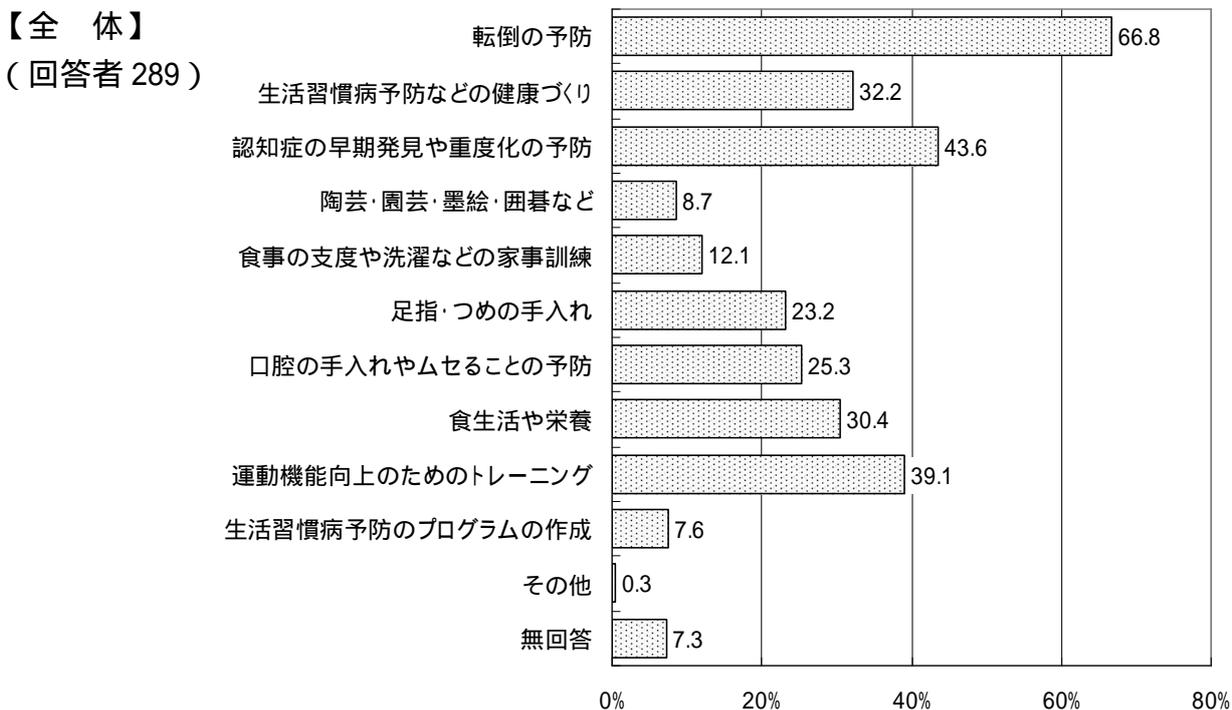
【全体】
(回答者 984)



その他の主な回答 「今、利用できるものが無い。」

【付問】どのような介護予防の教室やサービスに関心がありますか。[複数回答]

「転倒の予防」との回答が 66.8%と最も多く、次いで「認知症の早期発見や重度化の予防」43.6%、「運動機能向上のためのトレーニング」39.1%、「生活習慣病予防などの健康づくり」32.2%と続いている。



その他の主な回答 「頭で考える俳句、短歌等勉強したい。」

問 20 次の各テーマについて、ご意見やご要望などを自由にお書きください。

【高齢期における社会参加の促進や生きがいづくりについて】

主な意見としては、身近な単位（行政区・集落）で集まって話をする場や介護予防を行う場を望む声がある。
高齢者と子どもとの交流の場づくりが大切との意見が比較的多く寄せられている。

【主な意見】

高齢者になると何事にもひきこもりになるので、行政区でもっと集まって話をしたり出来る運動をしたりする場所がほしいです。

介護予防教室などが行われても、外へ出ていろいろな方と接する事を嫌う介護される高齢者にもっと自然に社会参加が出来る方法があればいいと思います。例えば、地域の範囲を狭くして行うとか。

若い人達は参加しやすい行事が多い様に思う。もっと高齢期の人の参加出来ることを地域ごとに多くほしい。

高齢者と子供たちが接する場作りを増やせると良い。

たて割りの交流の機会を作る事が大切だと思います。幼少の頃より高齢者の温かさを知る事が大切と感じます。

核家族が多い現在、お年寄りと一緒に暮らすこと等なくて通る子供さんも多い事と思います。お年寄りのいる家族の子供は思いやり等自然に身につけていくので、デイサービスや介護施設等と幼稚園児から高校生まだが、時々交流会やボランティア等で接する機会を持つこともお互いの心のケアに大切かと思えます。

【介護を必要とする高齢者やその家族を支援することについて】

主な意見としては、認知症高齢者を介護する家族への支援について、比較的多く意見が寄せられており、介護方法のアドバイスや勉強会、グチを聞いてもらえる場などを望む声がある。

認知症高齢者の介護者に限らず、家族介護者の精神的負担を軽くするための支援を望む声が寄せられている。

急な利用などに対するショートステイの不足を問題とする意見があり、ショートステイの重要性や増やしてほしいとの声がある。

外出支援の拡充を求める意見が複数寄せられている。

【主な意見】

認知症の介護は、ランクが低くても家族は心身共に相当苦しめられます。殊に妄想や徘徊などの介護は、ストレスで追いつめられるような気持ちになります。介護方法のアドバイスや、親族・近隣には言えないグチを聞いてもらえる場が欲しいと思えます。

もし、昔の様に認知症の老人をその家族だけで対応するしかないと思うと、現在は相談もでき、各種のサービス等も行っていただけることに、ありがたく思う気持ちです。特に心やすい相談先があるということは心強いものです。

認知症の人に、市からいろいろな手紙（知らせ）が当たり前の様に届きますが、理解出来ず、手紙もどこか不明になってしまい、毎回困ってしまいます。

認知症の家族の勉強会のようなものを定期的に市が中心になってやってほしい。介護家族の集まりみたいなものを市はもっと優遇して補助金を出すとかして活動しやすいようにしてほしい。

もっと気軽にお互いの思いなどを話し合える場があると介護している者に気持ちが軽くなると思う。

家族はとにかく話を聞いてほしい！はけ口がほしい。

介護している人の心のケア。もし講習会（心のあり方）などがあれば、いいなと思えます。介護していると広報さえ見落とします。

デイサービス、ショートステイの支援を受けられることにより家庭で介護を続けられることに感謝しています。

通所サービス等はかなり市内に増えて来ましたが、短期入所など（ショートステイ）出来る施設やサービスが増えて欲しい。

急にショートステイを頼みたい時にまったく空が無く利用できない。何ヶ月も先の予約をしなければ利用できない。

外出支援サービスの拡充 家族への支援が少ないと、介護にも限界がある。外出支援を直接援助する車両のみの派遣以外に、介護者がリフレッシュできるようなサービスを行ってほしい。

高齢者のために福祉バス・タクシーをもっと利用しやすくして欲しい。例えばスーパーまで買物に行きたいが行けない人達のために、その目的場所（市内）へ行けるよう利用しやすく出来る方法はないか？

【高齢者福祉サービスや介護保険サービスに関する情報提供方法について】

主な意見としては、ケアマネジャーやホームヘルパーなど、ふだん接している対象から直接提供される方法を望む声と比較的多く寄せられている。

必要な情報をまとめた冊子の配布を希望する意見やC A T Vなどを活用した情報提供を希望する意見も複数ある。

読みやすさを求める声や音声などによる情報提供を求める声がある。

【主な意見】

具体的な相談にのってくださるのは、ケアマネジャーさんなので、その人達のいる事業所に情報をしっかり届けてくださればと思います。

常に介護される高齢者をみているケアマネジャーさんなどから、じかに話を聞くのが、わかりやすいかと思います。

ヘルパーさんから聞きたい。

地域に情報を提供する者がいて、個々に家に訪問して教えてほしい。相談にのってほしい！

サービスの内容について解説をまとめた冊子を配布してほしい。

1~3ヶ月毎位の会報的な配布資料にて、症状や介護の具体事例、注意項目や趣味等の紹介があれば、本人や家族の参考になるかと思います。

各事業所の利用情報のまとめられたものを提供してほしい。

一年に一回でもよいので介護サービスに関する小冊子のようなものを認定の家庭に配送してほしいです。

地デジの中の地域情報番組に新城市介護情報番組で流したら？

C A T Vなどでもっと市内の施設や福祉介護保険サービスにはどんな物があるのか具体的に市民にわかるように放送してほしい。

大きな文字でこれは大事な連絡ですと、読み忘れのないような書き方をお願いします。

目が不自由な為、書類は読めないなので、録音したテープなどで聴けると助かる。

5 介護サービス事業所調査

介護サービス事業所を対象に実施した調査の結果概要は、次のとおりである。

(1) 調査結果のポイント

苦情対応やサービスの質を高める取り組み

利用者や家族からの苦情は、特に苦情を受けていないという事業所が4割で、苦情としてはサービス内容に関するものが比較的多い《86P参照》

利用者や家族などへの満足度調査は、定期的を実施している事業所は15.6%で、ほとんど実施していないという事業所が約4割(44.4%)《87P参照》

サービス等の自己評価や第三者評価は、定期的を実施している事業所は2割で、ほとんど実施していないという事業所が4割《87P参照》

地域包括支援センターとの連携については、困難事例への積極的な関わりなどを望む声が比較的多く寄せられており、関係者同士の一層の連携強化が求められている。《90P参照》

介護保険事業運営の課題

事業所における事業運営上の課題としては、人材の確保や育成などに関する課題が上位を占めている《86P参照》

居宅介護支援事業所による今後のサービスのニーズ予測

居宅サービスの短期入所生活介護、施設サービスの介護老人福祉施設は、それぞれ8割を超える居宅介護支援事業所が、今後ニーズが増えると予測《89P参照》

今後ニーズが増えると予測されているサービスは、次いで、居宅サービスの通所介護と短期入所療養介護と続く《89P参照》

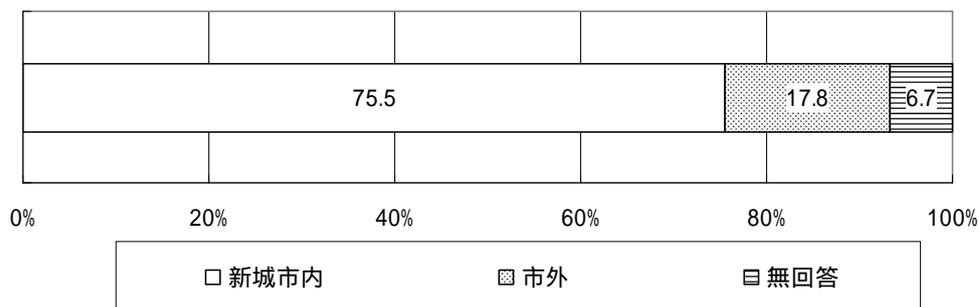
介護保険法定外のもので、介護保険事業に組み入れてほしいサービスとして、配食サービスの充実を求める声が比較的多く、ひとり暮らしの方などを支援するサービスとして、その重要性が指摘されている。《90P参照》

(2) 調査結果

問1 貴事業所の所在地はどちらですか。[単一回答]

「新城市内」との回答が75.5%、「市外」17.8%となっている。

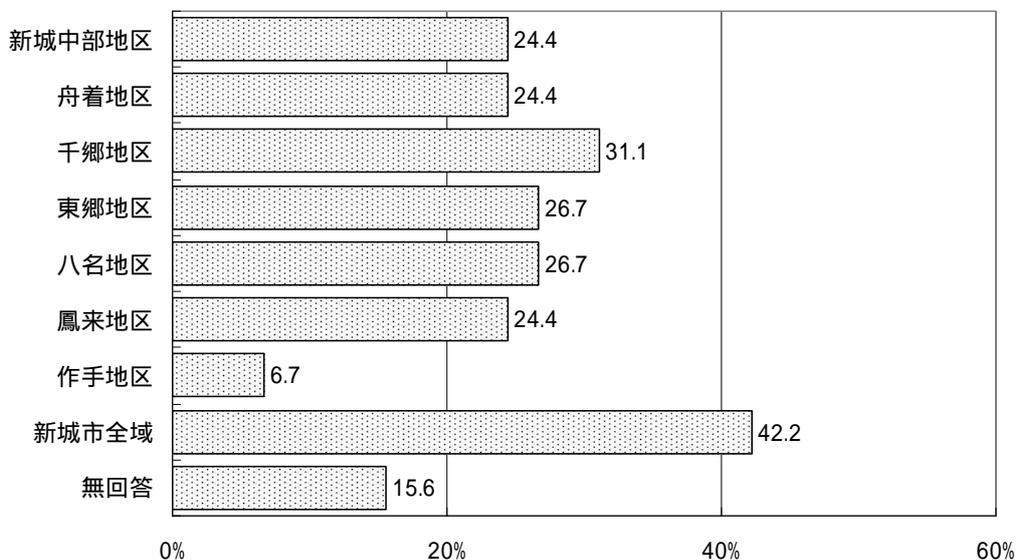
【全体】
(回答者45)



問2 サービス提供の新城市における対象地区はどこですか。[複数回答]

「新城市全域」との回答が42.2%となっている。

【全体】
(回答者45)

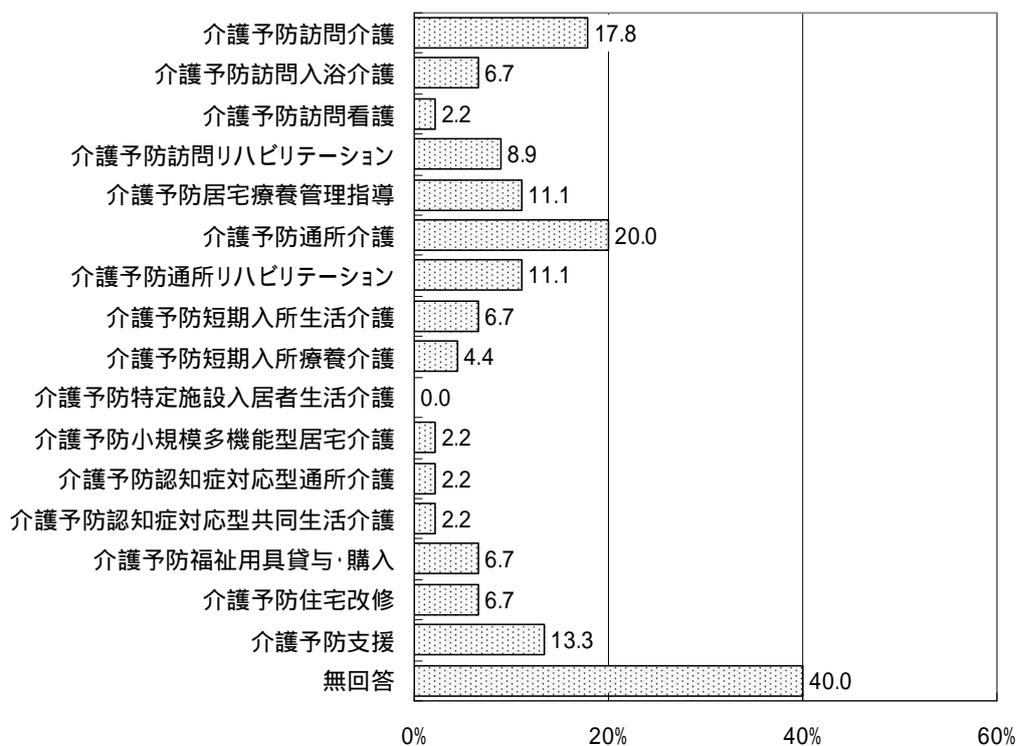


問3 新城市を対象区域として提供しているサービスは何ですか。[複数回答]

(1) 予防給付

「介護予防通所介護」との回答が20.0%と最も多く、次いで「介護予防訪問介護」17.8%、「介護予防支援」13.3%、「介護予防居宅療養管理指導」、「介護予防通所リハビリテーション」が11.1%と続いている。

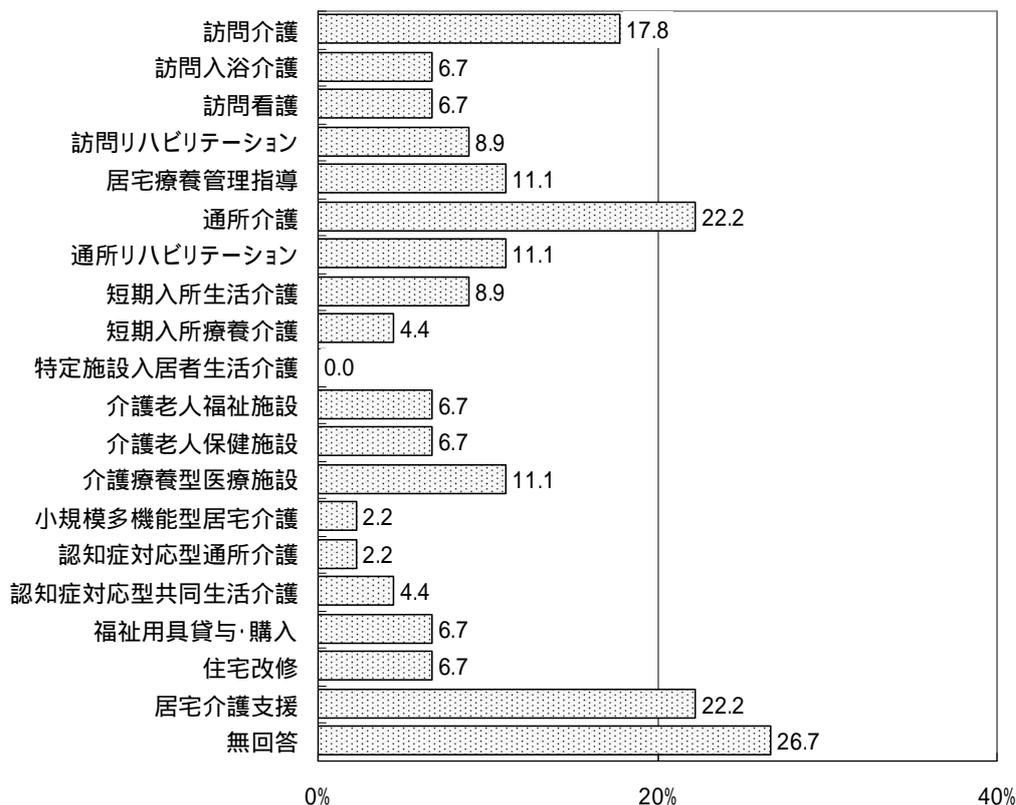
【全 体】
(回答者 45)



(2) 介護給付

「通所介護」、「居宅介護支援」との回答が 22.2%と最も多く、次いで「訪問介護」17.8%、「居宅療養管理指導」、「通所リハビリテーション」、「介護療養型医療施設」が 11.1%と続いている。

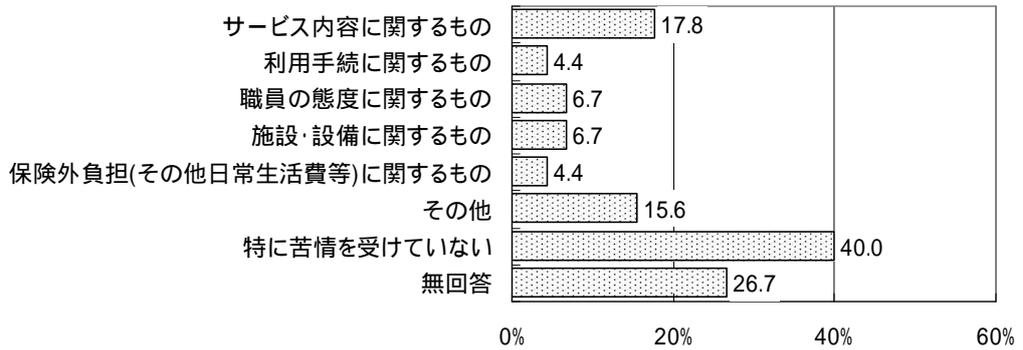
【全 体】
(回答者 45)



問4 利用者や家族からの苦情で多く寄せられるものは何ですか。[複数回答]

「特に苦情を受けていない」との回答が 40.0%、苦情の内容では「サービス内容に関するもの」が 17.8%と最も多く、次いで「その他」15.6%と続いている。

【全体】
(回答者 45)

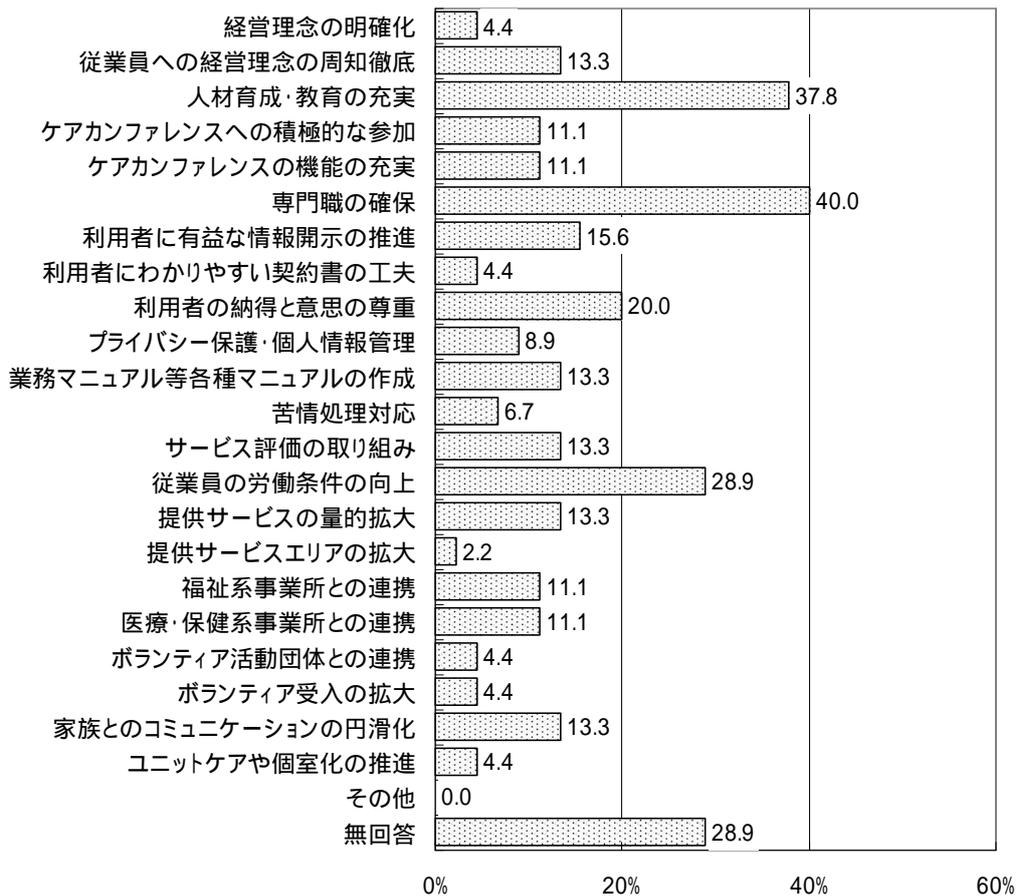


その他の主な回答 「医療制度に関するもの。福祉年金に関すること。」「介護認定への不満」「サービス提供事業者への苦情の取次ぎ。利用者から行政への苦情のとりつぎ」「サービスの追加ができない事での苦情(デイ利用)」

問5 貴事業所の事業運営上、課題としてあげられることは何ですか。[複数回答]

「専門職の確保」との回答が 40.0%と最も多く、次いで「人材育成・教育の充実」37.8%、「従業員の労働条件の向上」28.9%、「利用者の納得と意思の尊重」20.0%と続いている。

【全体】
(回答者 45)

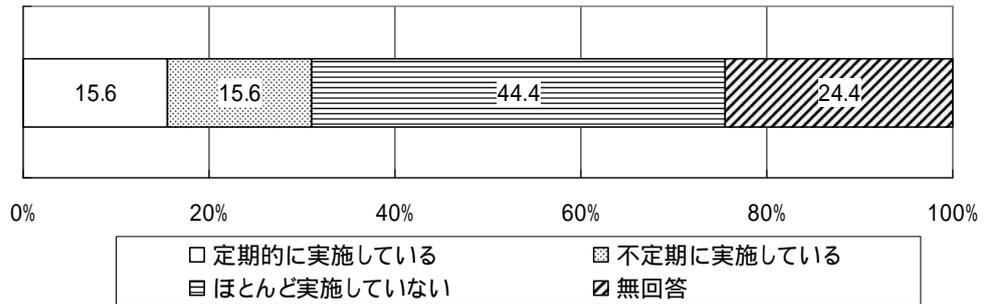


その他の主な回答 回答(記述)なし

問6 利用者や家族などへの満足度調査を実施していますか。[単一回答]

「ほとんど実施していない」との回答が44.4%と最も多く、「定期的実施している」、「不定期に実施している」が15.6%と続いている。

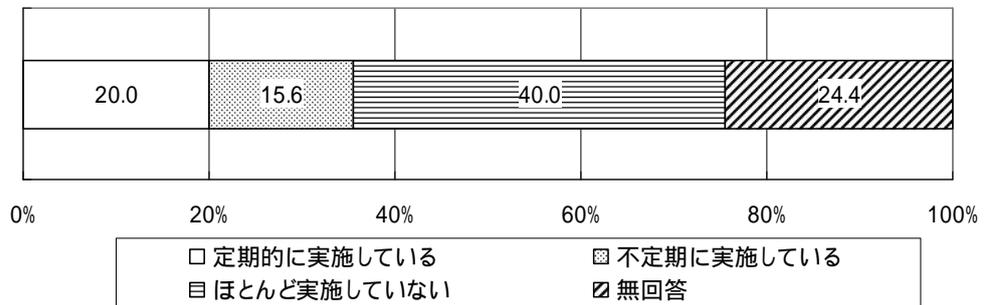
【全体】
(回答者 45)



問7 サービスやマネジメントの評価を実施していますか。[単一回答]

「ほとんど実施していない」との回答が40.0%と最も多く、「定期的実施している」20.0%、「不定期に実施している」15.6%と続いている。

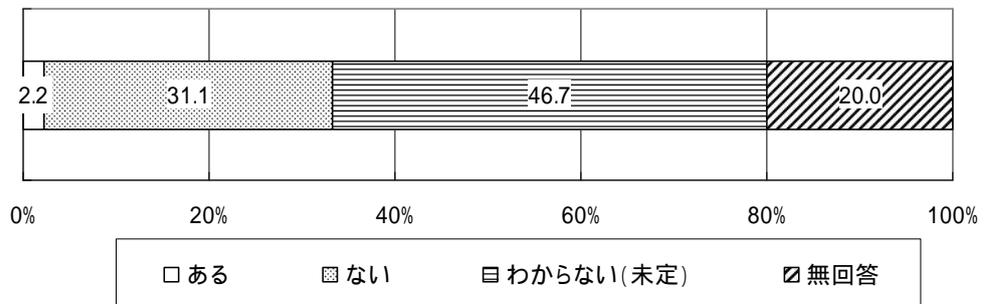
【全体】
(回答者 45)



問8 新都市を対象区域とする事業拡大、縮小、新規参入の予定について [単一回答]

「わからない(未定)」との回答が46.7%と最も多く、次いで「ない」31.1%、「ある」2.0%と続いている。

【全体】
(回答者 45)

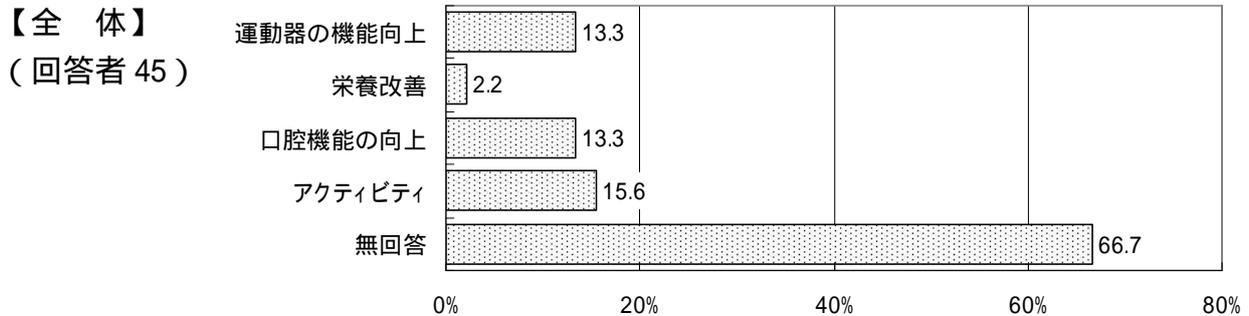


問9 事業拡大または新規参入を予定する時期・定員について

介護老人保健施設の事業拡大を予定している事業所が1か所、認知症対応型共同生活介護への新規参入を予定している事業所が1か所みられる。

問10 要支援の方を対象とする予防給付として実施中のメニューについて [複数回答]

「アクティビティ」との回答が15.6%と最も多く、次いで「運動器の機能向上」、「口腔機能の向上」が13.3%、「栄養改善」2.2%と続いている。



問10 予防給付の事業拡大や新規参入の予定時期・定員について [単一回答]

事業の拡大や新たなサービスメニューに参入する予定をあげた事業所はない。

問11 特定高齢者の介護予防事業の拡大や新規参入の予定時期等について [単一回答]

事業の拡大や新たなサービスメニューに参入する予定をあげた事業所はない。

問12 新都市の高齢者福祉施策で、提案したい仕組みや制度について

訪問歯科診療と介護事業所との連携や介護施設職員への口腔ケア講習など、口腔ケアの取り組みの充実を望む声が比較的多い。また、ケアハウスや高齢者専用住宅など、住まいの確保とともに、ショートステイの充実を望む声などがある。

【主な意見】

歯科訪問診療がまだ十分に知られていないので、ケアマネジャーさんや、看護ステーションとの連携がとれるよう推進してほしい

一人暮らしや高齢者世帯の方が自炊など出来なくなった場合に共同で生活できるケアハウスや高齢者専用住居がもっと必要

市民病院から退院しても、インシュリンや酸素透析が必要な方々のショートステイの受け皿がありません

小規模多機能型居宅介護の事業所を増やす

問 13 「介護サービス事業者会議」の開催方法、内容等に対する要望

会議の開催時期・時間への希望が多く寄せられたほか、会議後などにおける事業者間の情報交換や学習会の開催を希望する声がある。

【主な意見】

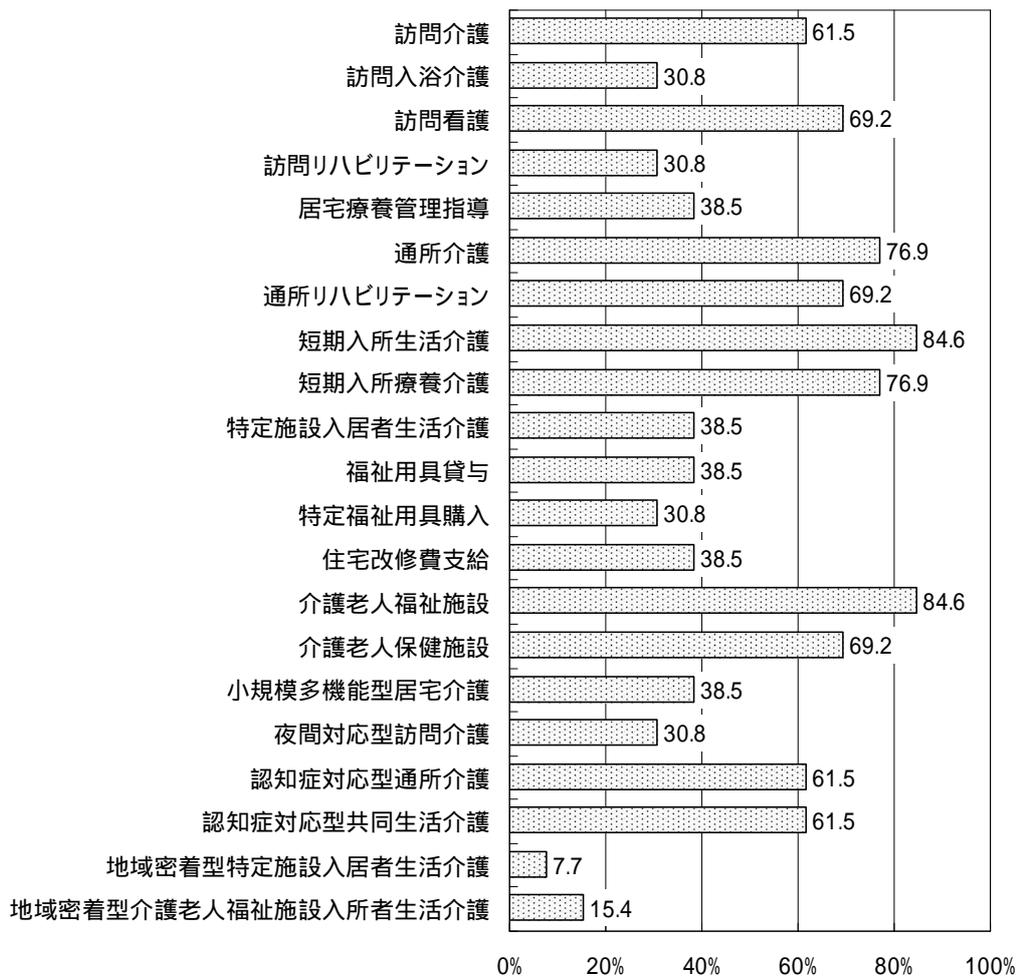
開催時期は月末またはその近くは避けていただきたい
 事業者会議の後で、事業種別に交流できる時間があると良い

【以下の質問は、居宅介護支援事業所のみ対象】

問 14 新都市におけるサービスの今後のニーズの見込みをどのように考えますか。

今後ニーズが増えるとの回答は、「短期入所生活介護」、「介護老人福祉施設」が 84.6%と最も多く、次いで「通所介護」、「短期入所療養介護」76.9%、「訪問看護」、「通所リハビリテーション」、「介護老人保健施設」が 69.2%と続いている。

【全 体】
 (回答者 13)



問 15 介護保険法定外のもので、介護保険事業に組み入れてほしいサービスについて

配食サービスの充実を求める声が比較的多く寄せられたほか、外出支援に対する要望などがあがっている。

【主な意見】

毎日の配食サービスの実施
食事のサービスを充実させてほしい（配食サービス・食材の確保等）
新城南部地区の市街への送迎バス等（交通手段の充実）
独居、高齢者世帯のゴミ出し

問 16 新城市の地域包括支援センターとの連携について

地域包括支援センターによる各事業所への支援を評価する声がある一方、関係者との連携、困難事例への対応等、地域の連携に関する取り組みの充実を求める声が比較的多く寄せられた。

【主な意見】

常に相談、支援が得られる貴重で有難い存在
地域の介護サービス事業所やケアマネとの連携、困難事例への対応等、介護予防事業だけでなく地域連携への取り組みも行ってもらいたい
もっと、積極的に困難ケースの相談にのって欲しい
困難事例に関して、同行訪問や継続的な関わりをしてほしい